

参考資料5. 区外来街者調査

1) 調査実施概要

■調査の目的

- ・ 大田区の商店街に対する消費者の現状評価とニーズを把握することを目的に実施した。特にインターネット調査では把握できない区外消費者の現状評価とニーズを把握した。

■調査方法

- ・ 蒲田駅前（東西）・大森駅前（東西）・大岡山駅前において、区外からの来街者に対する面接調査を実施した。

■回収サンプル数

- ・ 全体で534サンプルを回収した。声掛けした人数1,482人のうち、区外からの来街者は約3分の1であった。

<TOTAL> 区外来街者調査

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	性別計	合計	区民NG
男性	16	75	47	58	48	38	18	4	304	534	948
女性	25	22	34	47	44	31	22	5	230		

<平成26年12月16日(火)> 区外来街者調査 蒲田

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	性別計	合計	区民NG
男性	4	13	9	11	11	7	2	1	58	74	150
女性	3	2	4	5	1	1	0	0	16		

<平成26年12月17日(水)> 区外来街者調査 大森

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	性別計	合計	区民NG
男性	3	6	9	15	9	7	8	2	59	112	146
女性	4	3	6	12	8	8	10	2	53		

<平成26年12月20日(土)> 区外来街者調査 大森

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	性別計	合計	区民NG
男性	1	15	15	13	10	8	6	0	68	111	221
女性	5	6	6	8	7	6	5	0	43		

<平成26年12月21日(日)> 区外来街者調査 大森

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	性別計	合計	区民NG
男性	3	16	8	12	8	7	1	1	56	104	283
女性	3	8	11	9	9	6	2	0	48		

＜平成 27 年 2 月 7 日（土）＞区外来街者調査 大岡山

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	性別計	合計	区民NG
男性	3	12	3	6	6	1	0	0	31	63	87
女性	7	1	3	4	9	5	2	1	32		

＜平成 27 年 12 月 10 日（火）＞区外来街者調査 大岡山

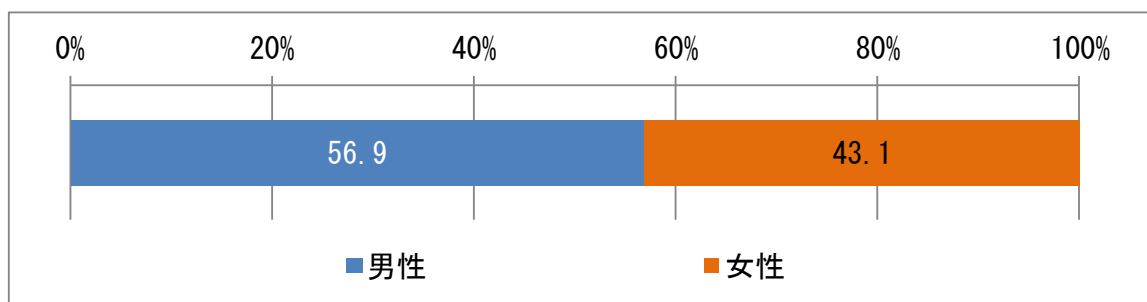
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	性別計	合計	区民NG
男性	2	13	3	1	4	8	1	0	32	70	61
女性	3	2	4	9	10	5	3	2	38		

※注： 本調査は、区外消費者の大田区の商店街に対する現状評価とニーズを把握するために実施したことから、声掛けをした来街者が大田区民と判明した場合は、詳細な質問をたずねなかった。上記の表の「区民NG」欄の数は、声掛けをした大田区民の来街者数を示している。

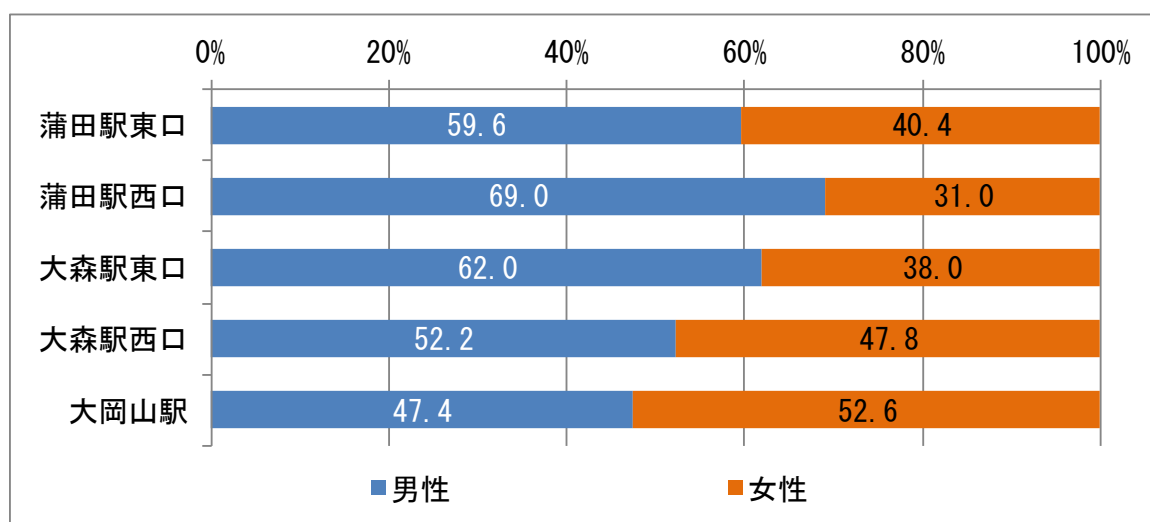
■回答者の属性

○性別・年代

- 性別は、男性が約 6 割弱、女性が約 4 割強を占めた。



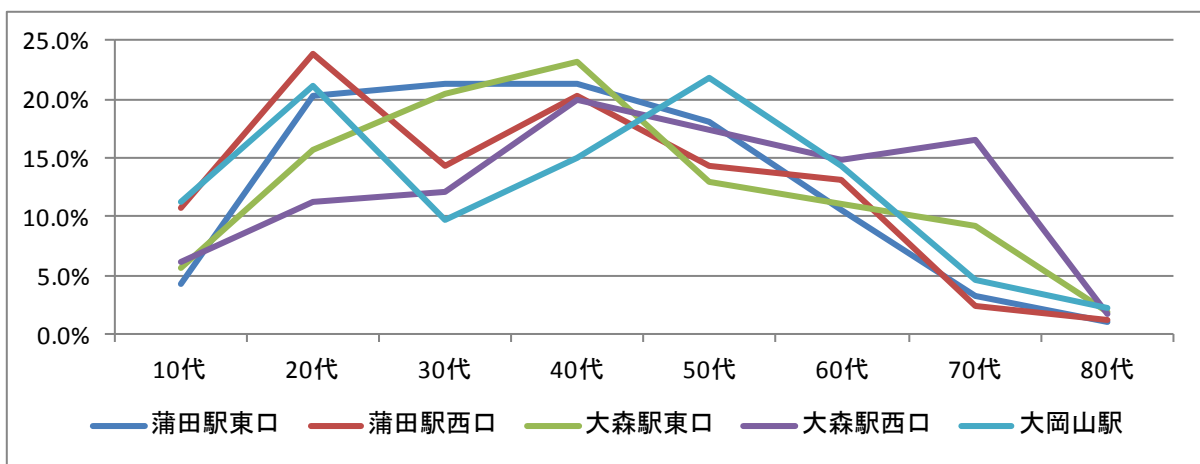
- 調査地点別に見てみると、ほとんどの調査地点において男性のほうが多いが、大岡山駅のみ、女性のほうがやや多い構成となっている。



- 年齢は20代~50代が多く、特に40代が2割を占めている。男性では20代、女性では40代が最も多い。また男女ともに70代以上は少ない。

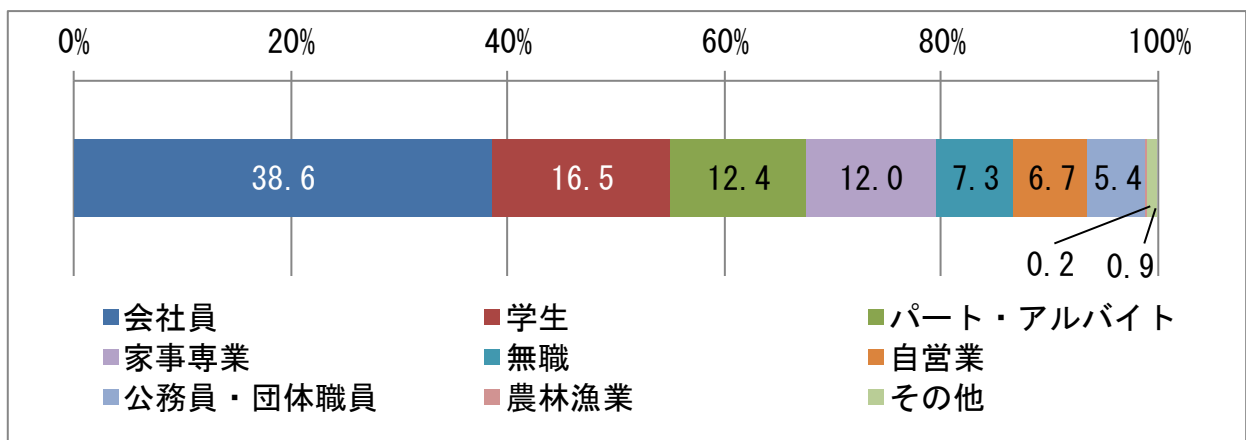
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代-	合計
男性	5.3%	24.7%	15.5%	19.1%	15.8%	12.5%	5.9%	1.3%	100.0%
女性	10.9%	9.6%	14.8%	20.4%	19.1%	13.5%	9.6%	2.2%	100.0%

- 回答者の年齢構成を調査地点別に見てみると、蒲田駅東口、大森駅東口、大森駅西口は、40代をピークとしているのに対して、蒲田駅西口は20代と40代、大岡山駅は20代と50代をピークとしたM字型で分布している。また大森駅西口については、他の調査地点よりも70代の構成比がやや高い点も特色である。

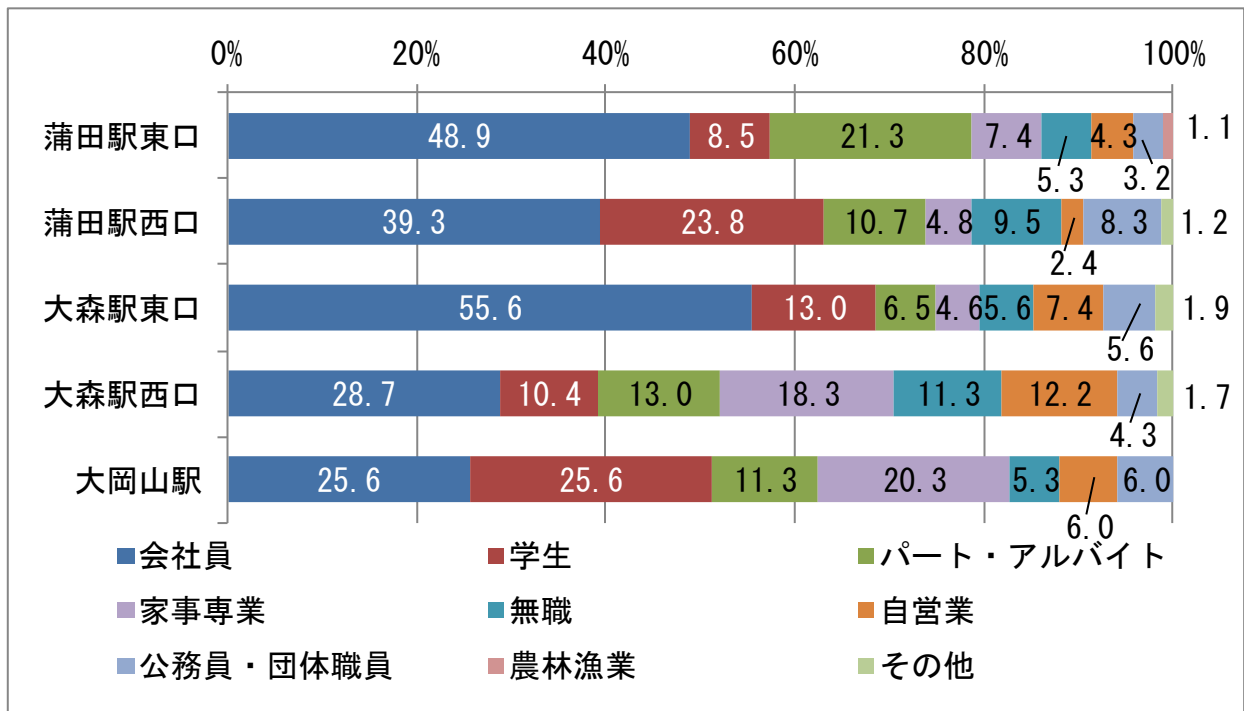


○職業

- 会社員が約4割弱を占める。学生も、パート・アルバイトも1割強と多い。

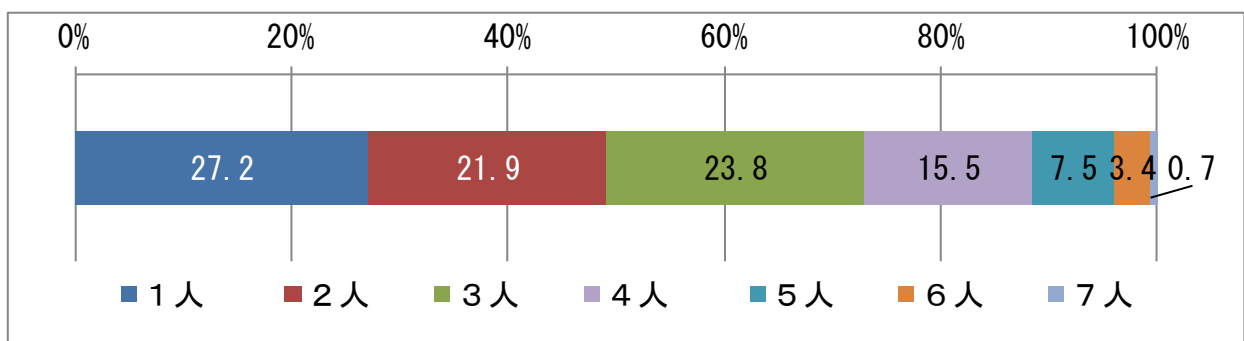


- ・ 調査地点により、職業構成にも違いがみられる。蒲田駅東口、蒲田駅西口では圧倒的に「会社員」が多いが、大岡山駅では学生と会社員が同程度の割合を占めている。
- ・ また「家事専業」が比較的多いのも、大岡山駅の特徴である。

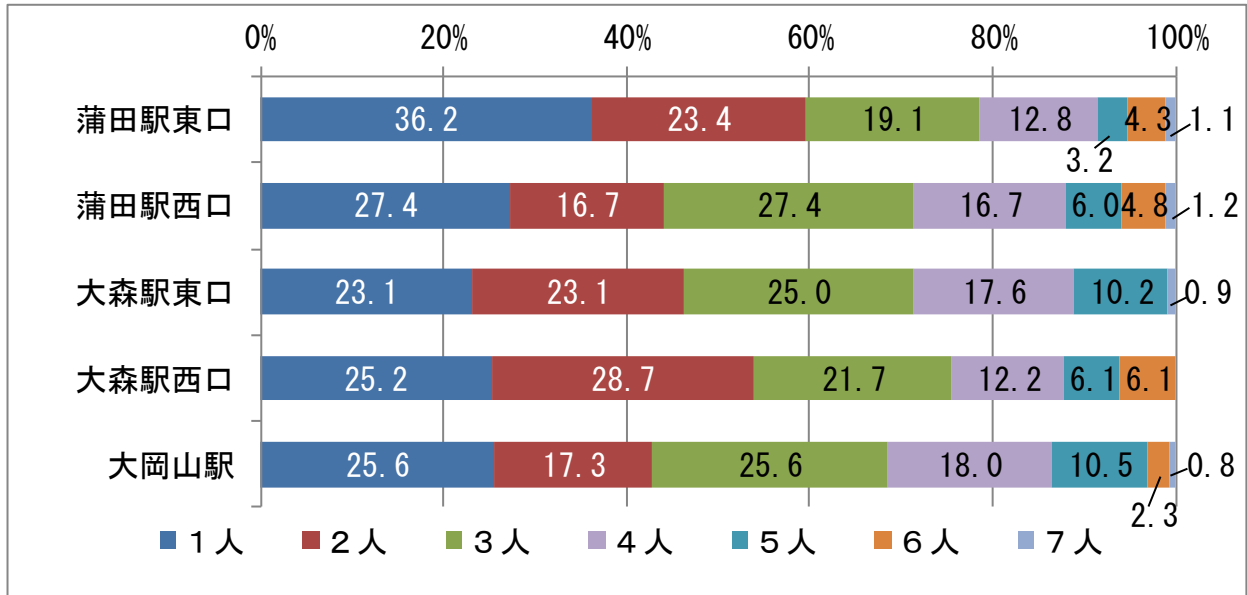


○同居人数

- ・ 同居人数で最も多いのは「1人」で、27.2%と4分の1以上を占める。次いで「2人」「3人」がそれぞれ2割強を占めている。

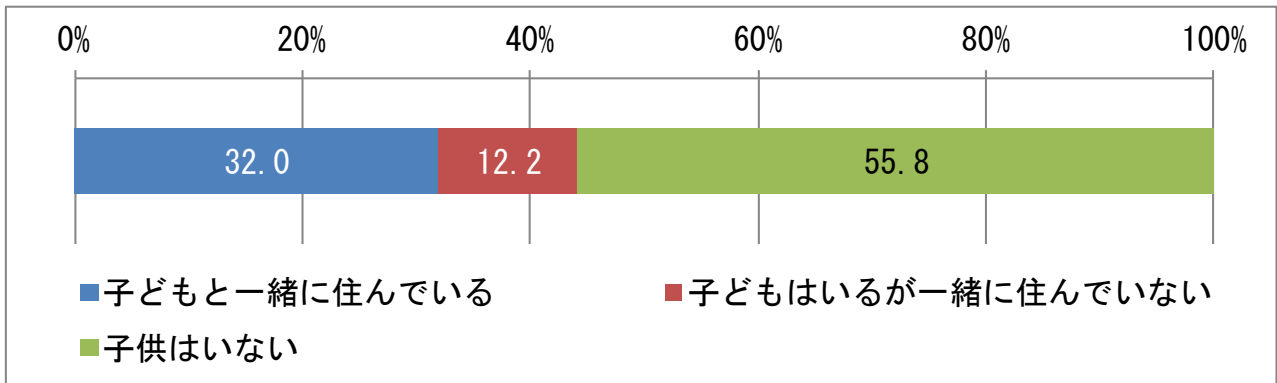


- 調査地点別では、蒲田駅東口が最も「1人」との回答が多く、次いで蒲田駅西口となっており、全体として蒲田駅における回答者は、他の調査地点よりも1人暮らしの人が多く。

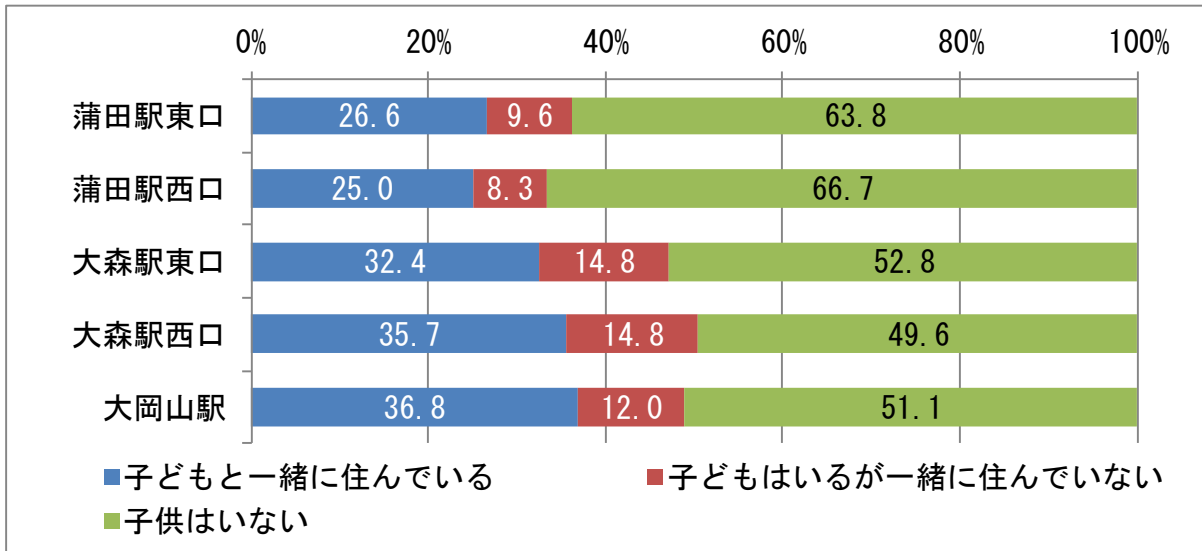


○子供の有無

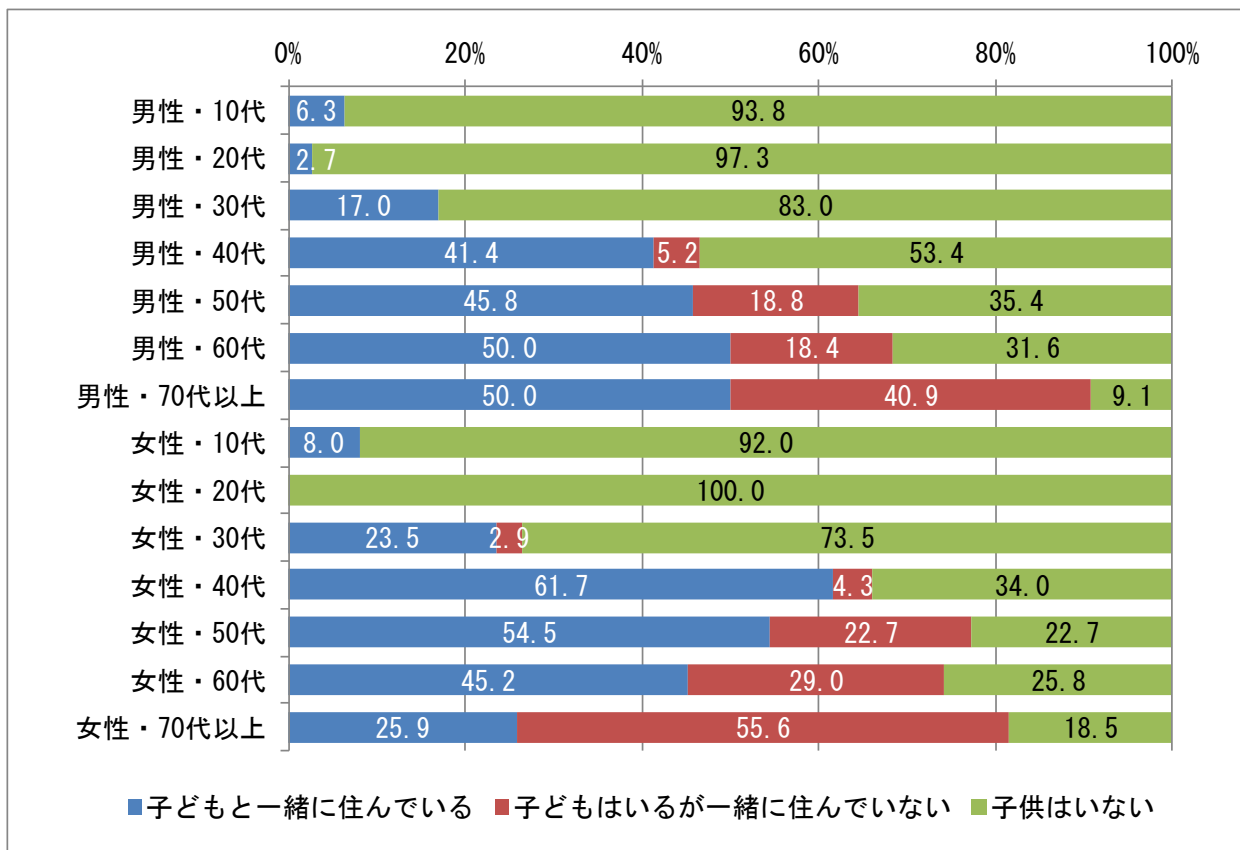
- 子供との同居世帯は約3割である。子供のいない世帯が55.8%と、半数以上を占める。



- ・ 調査地点別に子供の有無を見てみると、いずれの調査地点においても「子供はいない」が最も多くを占めている点は共通している。
- ・ 特に蒲田駅では東口・西口ともに「子供はいない」が6割を超えており、一方「子供と一緒に住んでいる」が3割を切っているなど、特に子供がなく同居もしていない人が多い。



- ・ 年齢と子どもの有無の関係では、年齢が低いほど「子どもがいない」の割合が多く、逆に年齢が上昇するほど「子どもはいるが一緒に住んでいない」の割合が増加する。



2) 調査結果

■居住地

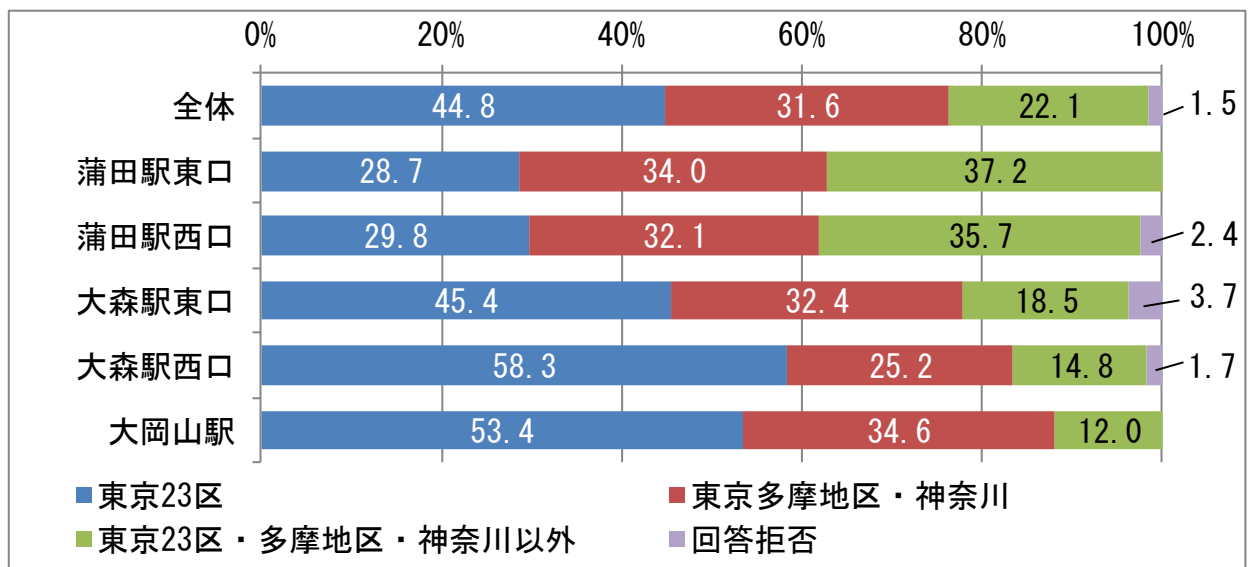
- ・ 前述の通り、声掛けした人数 1,482 人のうち、区外からの来街者は約 3 分の 1 であった。

	区内	区外	区外の内訳
蒲田 ・ 12 月 16 日 (火) ・ 12 月 21 日 (日)	433 (70.9%)	178 (29.1%)	横浜市 (25 名)、川崎市 (18 名)、品川区 (17 名) 等である。大阪府 (3 名)、沖縄県 (3 名)、福岡県 (2 名)、佐賀県 (2 名)、北海道 (2 名) 等、地方の来街者も一定数存在する。
大森 ・ 12 月 17 日 (水) ・ 12 月 20 日 (土)	367 (62.2%)	223 (37.8%)	品川区 (77 名) が多く、その他は横浜市 (29 名)、川崎市 (13 名) 等である。その他は区部、周辺県等の来街者が多い。地方からの来街者もいるが、蒲田と比べると少ない。
大岡山 ・ 2 月 7 日 (土) ・ 2 月 10 日 (火)	148 (52.7%)	133 (47.3%)	目黒区 (45 名) が最も多く、次いで横浜市 (24 名)、川崎市 (12 名)、品川区、世田谷区、埼玉県 (いずれも 9 名) となっている。ごく少数、県外からの来街者も見られる。

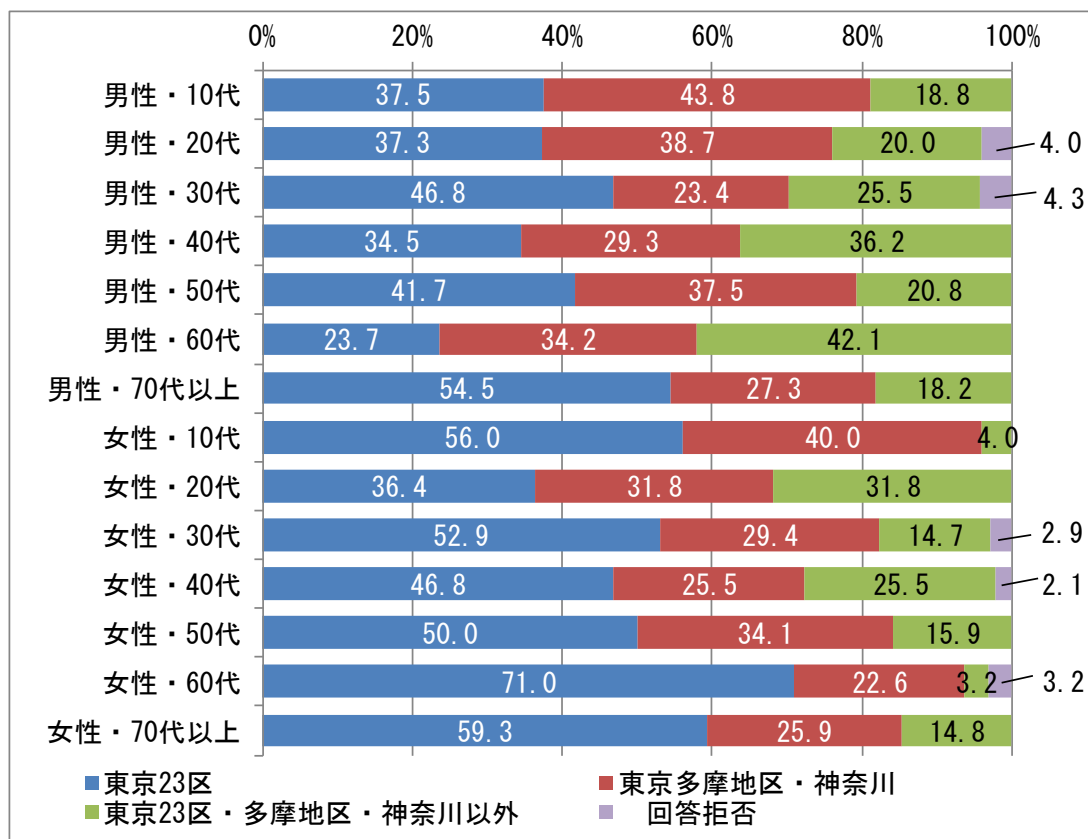
- ・ 区外からの来街者の 3% 以上を占める居住地は、以下の 8 自治体である。品川区が最も多く 2 割弱を占める。次いで横浜市、目黒区、川崎市と続いている。少数ではあるものの、大阪府 (8 名)、北海道 (6 名) 福岡県 (6 名) 等、かなり遠方からの来街者も見られる。

居住地	回答数	構成比
品川区	103	19.6%
横浜市	77	14.6%
目黒区	50	9.5%
川崎市	43	8.2%
埼玉県	23	4.4%
神奈川県 (川崎市・横浜市以外)	20	3.8%
千葉県	20	3.8%
世田谷区	19	3.6%

- ・ 調査地点別に来街者の居住地を比較すると、大森駅ならびに大岡山駅の周辺では比較的、「東京 23 区内」の居住が多い。
- ・ これに対して、蒲田駅周辺では「東京多摩地区・神奈川県」や、「東京 23 区・多摩地区・神奈川県以外」からの来街者が多いなど、調査地点によって異なる傾向が見られる。

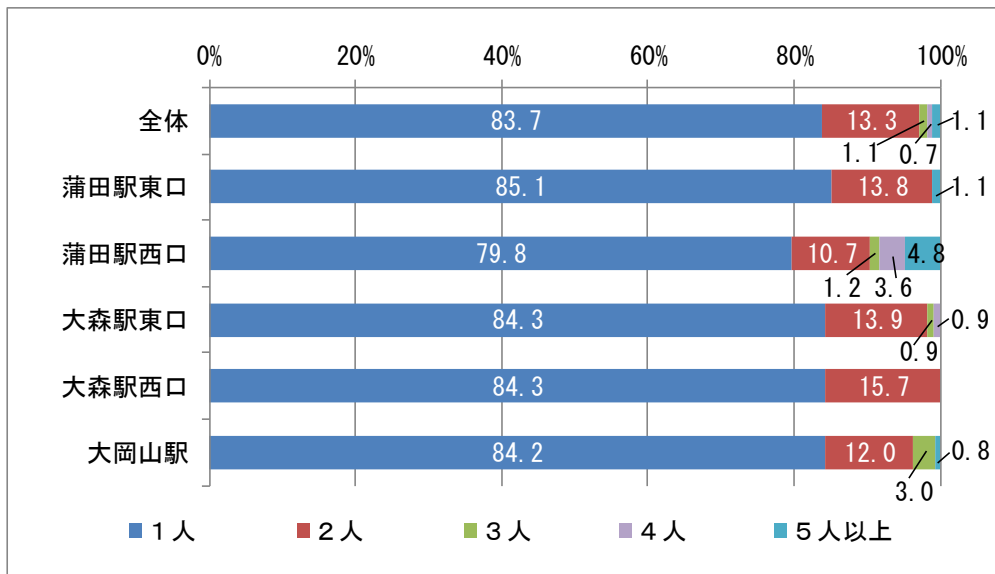


- ・ 回答者の年齢・性別で見た場合、男性では年齢が上昇するにつれ、「東京23区・多摩地区・神奈川県以外」の割合が増加し、遠方からの来訪者が多くなる傾向が見られる。ただし70代以上では23区内と近隣からの来訪者が半数以上を占めるなど、近隣からの来訪者が多くなる。
- ・ 女性の場合には、20代、40代では遠方からの来訪者が2割を超えるものの、男性と比較して「東京23区・多摩地区・神奈川県以外」の割合がやや低く、20代以外では「東京23区」が4割を超えているなど、比較的近隣からの来訪者が多い傾向にある。

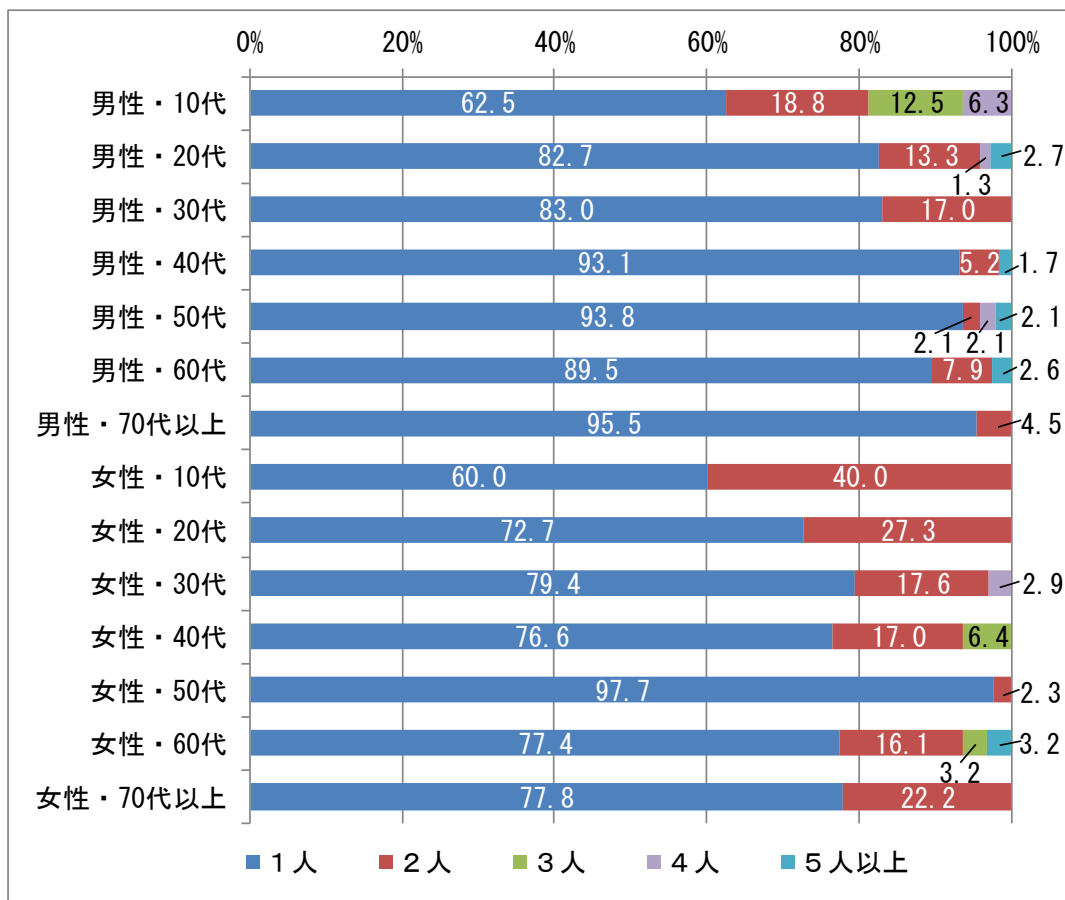


■ 来街人数

- ・ いずれの調査地点においても「1人」が最も多く、ほとんどの調査地点で8割を超える。

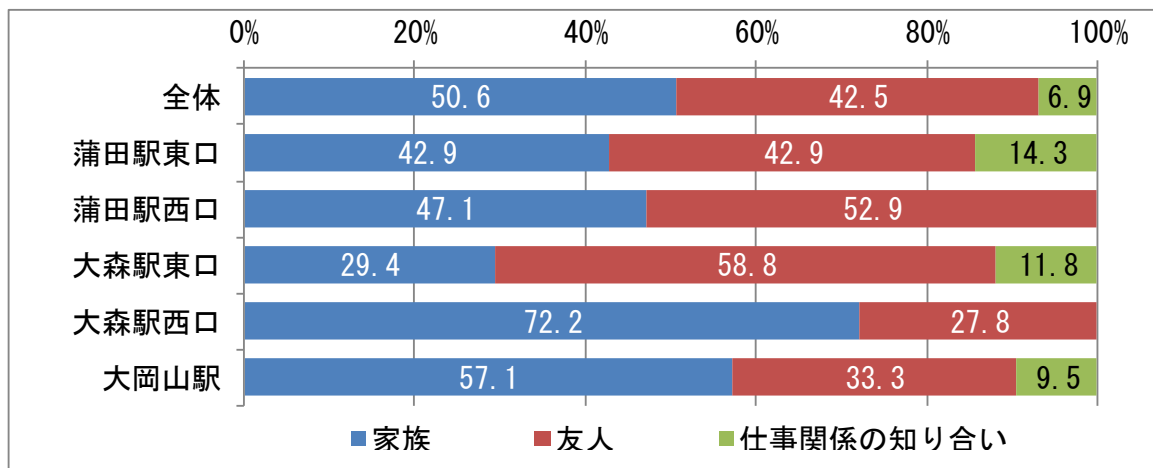


- ・ 年齢・性別では、男女ともに年齢が低いほど「1人」の割合が低い。また男性と比較すると女性の方が「1人」の割合が低く、同行者をともに来街する傾向にある。

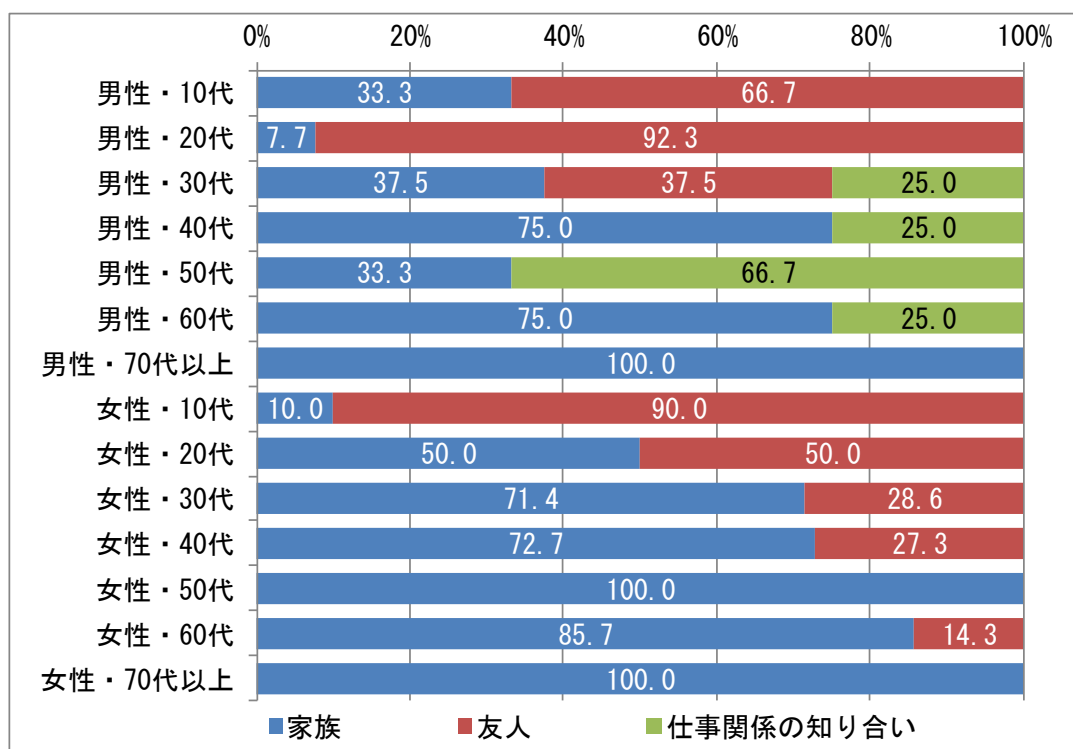


■同行者種別

- 全体的には、「家族」と「友人」がほぼ半々を占める結果となっているが、蒲田駅周辺では家族と友人がほぼ同じ程度の割合であるのに対して、大森駅周辺では「大森駅東口」では「友人」が6割近くを占めるのに対して、大森駅西口では「家族」が7割を超えるなど、同じ駅であっても調査地点により、同行者の傾向が大きく異なる。大岡山駅周辺では、家族と同行している人が6割弱やや多めである。

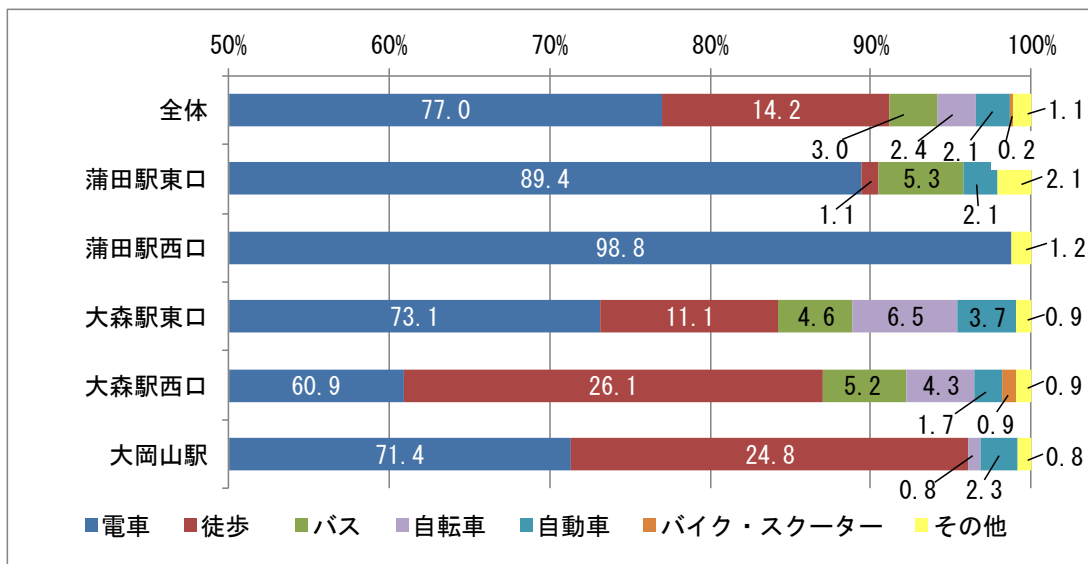


- 男女別では、男性では30代、40代、60代では「仕事関係の知り合い」が4分の1を占めており、50代では6割を占めている。これに対して女性では全く見られない。
- また、男女ともに10代、20代の若い層では「友人」が占める割合が5~9割高いのに対して、年齢が上がるに従い、「家族」の割合が増加する傾向が見られる。特に70代以上は、男女ともに「家族」が100%となっている。

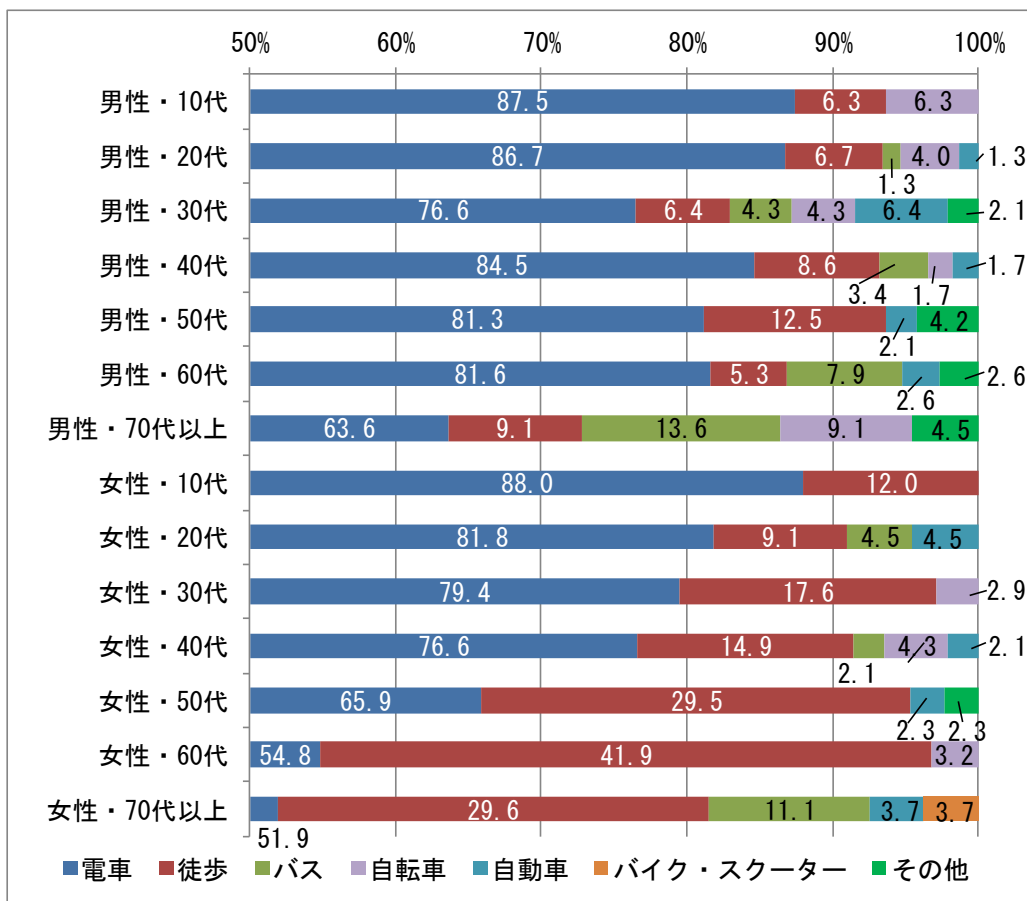


■来街者交通手段

- いずれの調査地点においても「電車」が最も多く7割弱～ほぼ10割近くを占めている。また蒲田駅周辺では「電車」が圧倒的に多くを占めているのに対して、大森駅周辺ならびに大岡山駅周辺では7割前後にとどまり、「徒歩」が1～3割近くを占めているなど、異なる傾向が見られる。



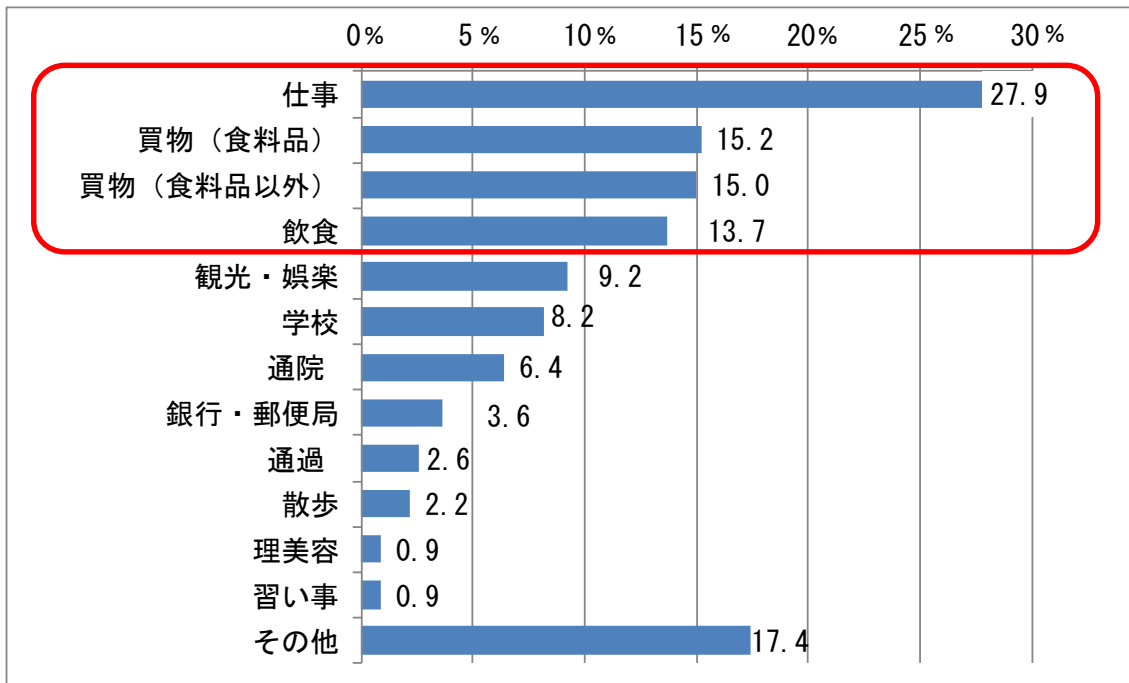
- 男女ともに、年齢層が低いほうが「電車」の割合が高い傾向がある。また女性では、年齢が上昇するほど「徒歩」の割合が高い傾向が見られ、特に60代では41.9%と4割を「徒歩」が占める。



■来街目的、行きたい店・施設

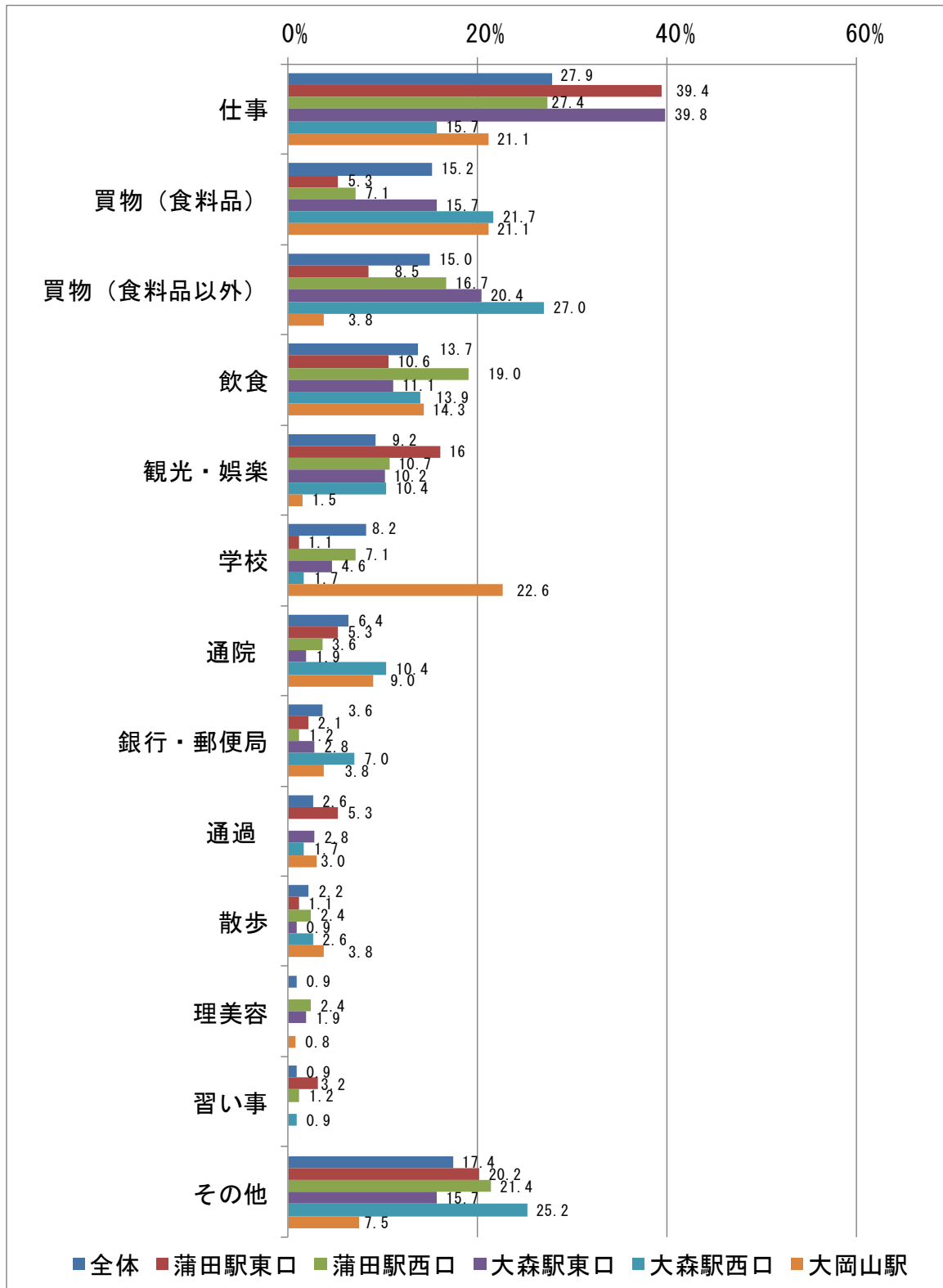
○来街目的

- ・ 全体では「仕事」が最も多く3割弱を占めており、次いで「買い物（食料品）」および「買い物（食料品以外）」「飲食」がそれぞれ13～16%程度を占めている。



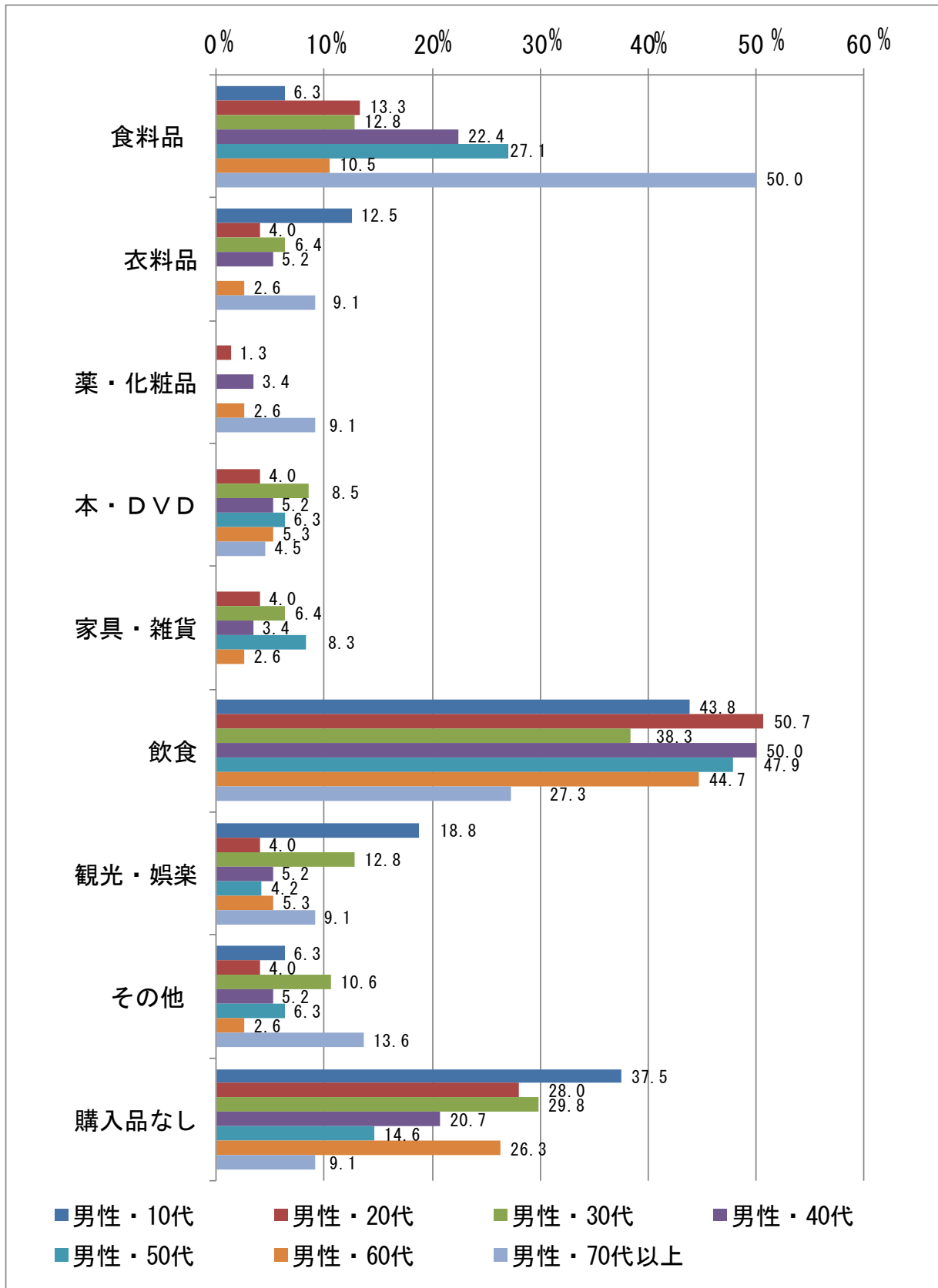
○来街目的（調査地点別）

- 調査地点別では、蒲田駅東口広場ならびに大森駅東口正面の2か所において、「仕事」の割合が高い。また、「買い物（食料品）」「買い物（食料品以外）」は、蒲田駅周辺では割合が低く、大森駅周辺ならびに大岡山駅周辺が高い割合を示している。
- また「学校」の項目については、大岡山駅周辺が突出している。



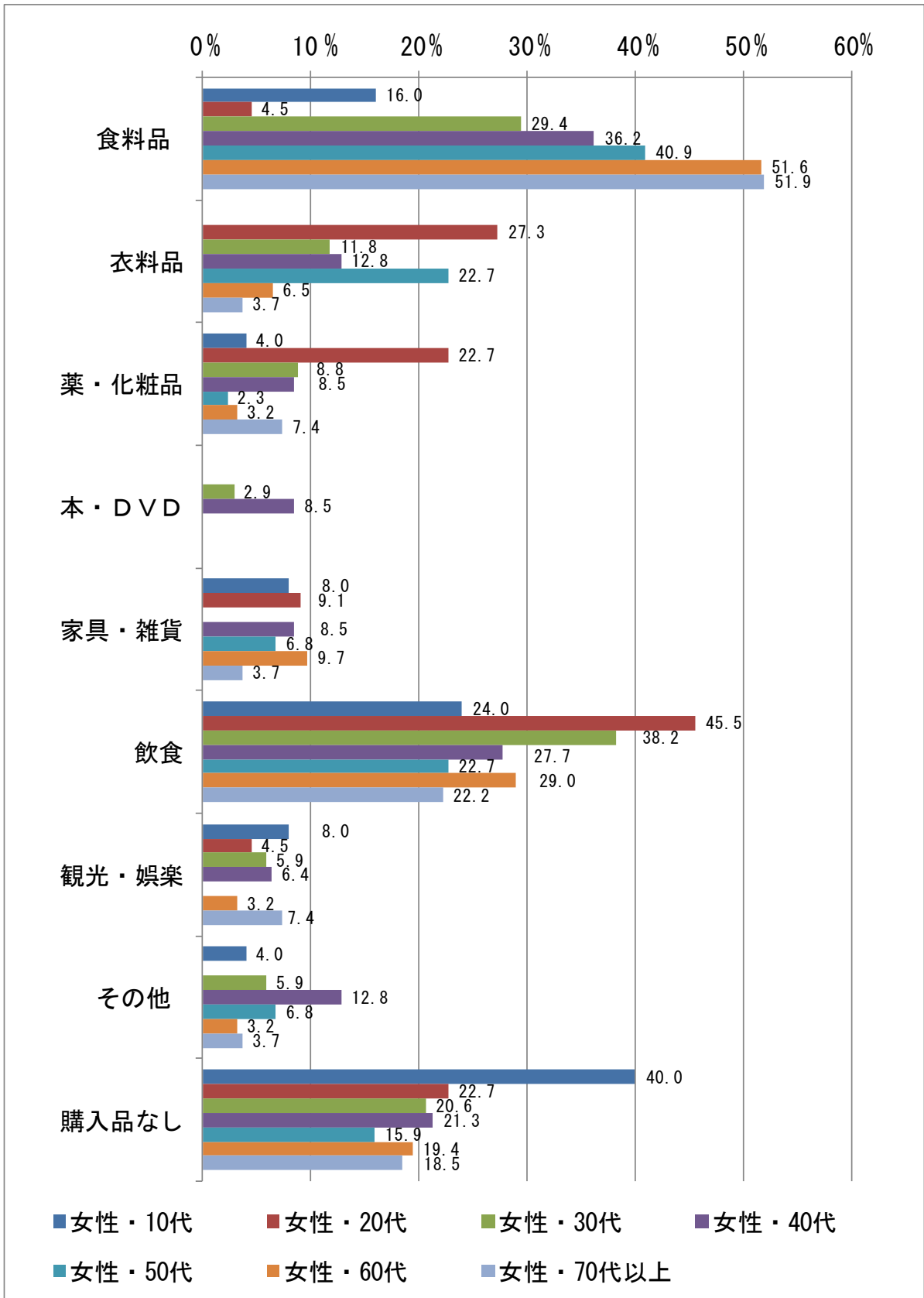
○来街目的（男性・年齢別）

- 性別にみると、男性の場合、来街目的では圧倒的に「仕事」が多く、10代・20代では「学校」も3～5割を占める。また、70代以上では「買い物（食料品以外）」「買い物（食料品）」、「飲食」が比較的多くを占めている。



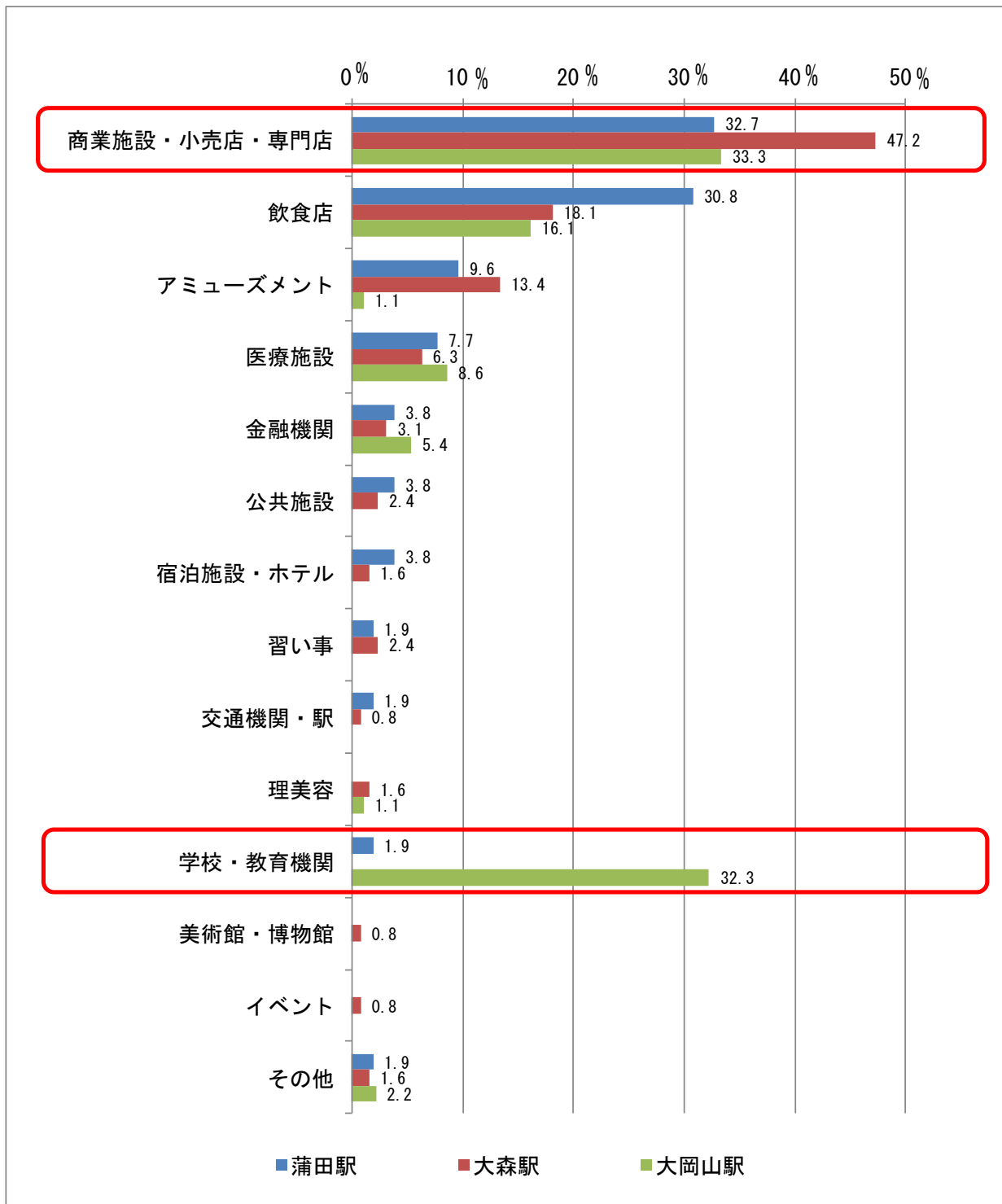
○来街目的（女性・年齢別）

- ・ 女性の場合、「買い物（食料品）」が最も多く、次いで「買い物（食料品以外）」「仕事」「飲食」等が多くを占めている。また10代女性については、「学校」が4割を占めている。



○行きたい店・施設

- ・ 行きたい店名・施設名では、いずれの調査地点においても、「商業施設・小売店・専門店」が最も多く、次いで「飲食店」となっている。
- ・ ただし、大岡山駅での調査についてのみ、「学校・教育機関」が「商業施設・小売店・専門店」とほぼ同程度に多い。また、具体的名称として「東京工業大学」と答えた回答者が大半を占めている。

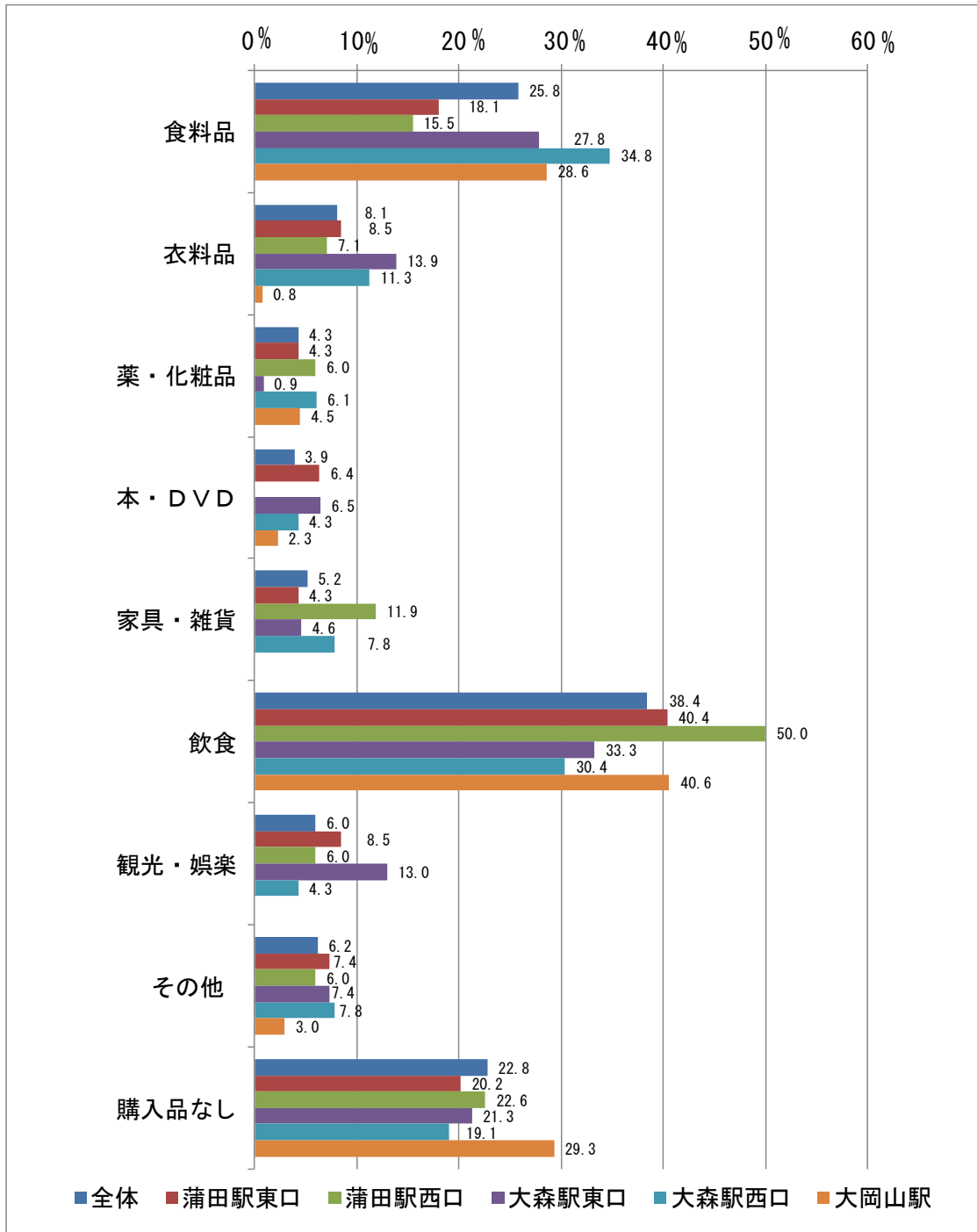


※自由記入から分類・集計

■消費予定

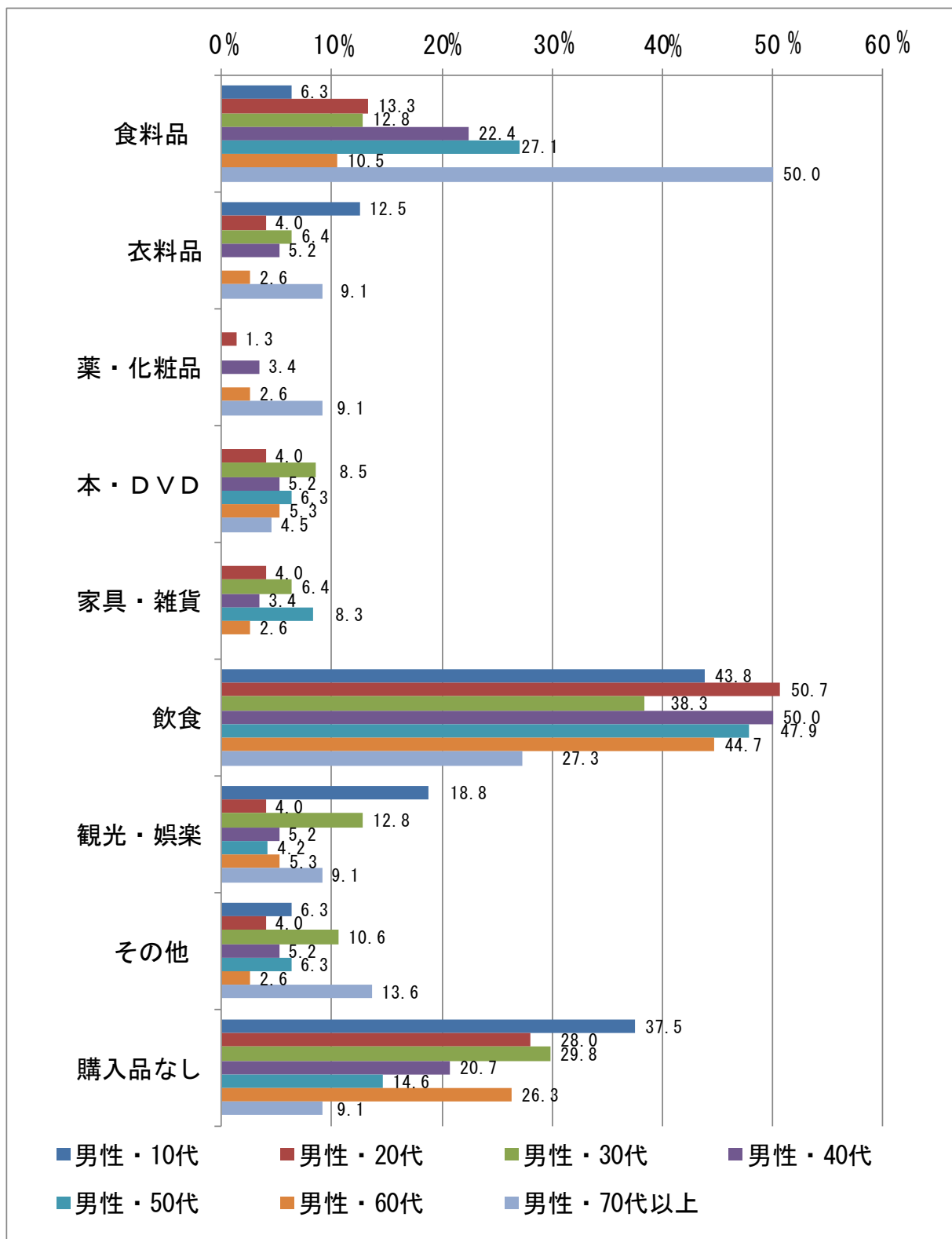
○消費予定（品目）調査地点別

- ・ 品目別の消費予定では、ほとんどの調査地点において「飲食」が最も多く、3～4割を占めている。特に蒲田駅西口では5割に達している。
- ・ 大森駅ならびに大岡山駅周辺では、次いで「食料品」が高く、27～35%程度を占める。
- ・ また「購入品なし」もいずれの調査地点でも多く、2割から3割程度を占めている。



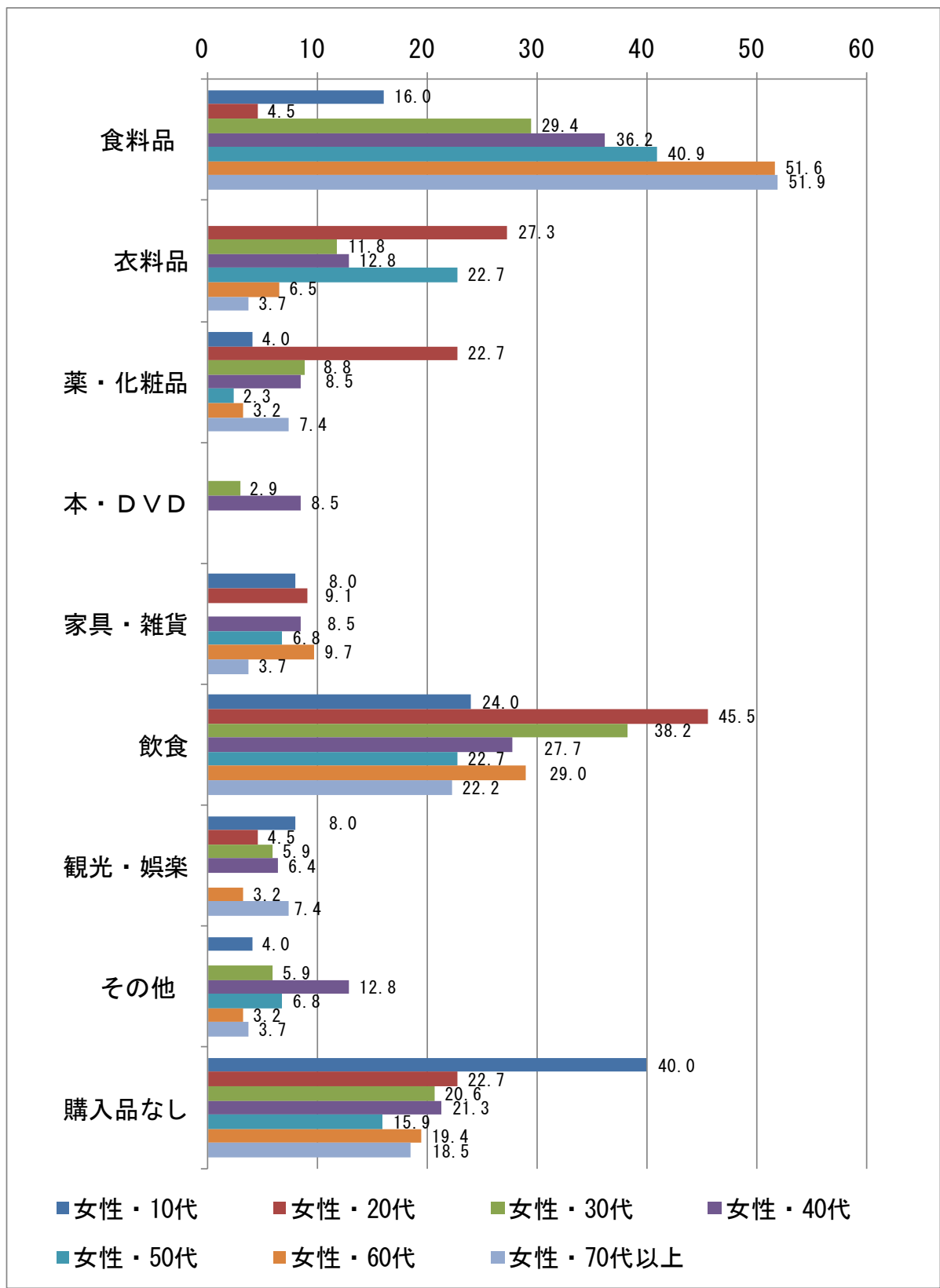
○消費予定（品目）男性・年齢別

- 男性では他の品目と比較して「飲食」が圧倒的に多い。次いで「購入品なし」も多く、多くの年代で2〜3割程度に達している。



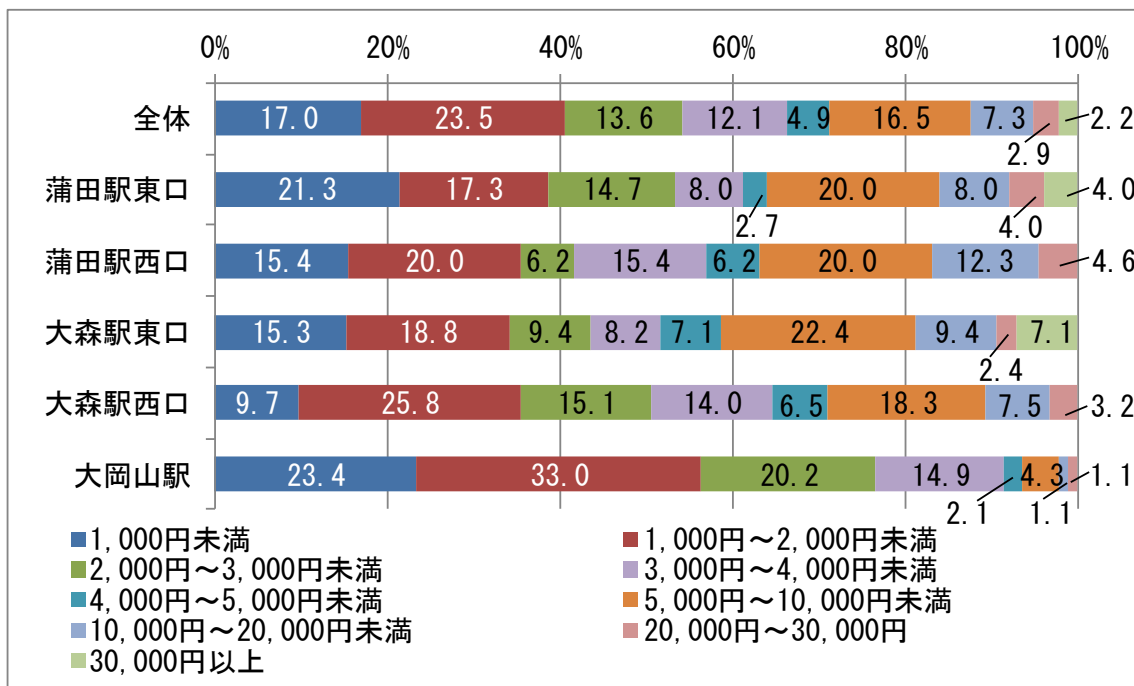
○消費予定（品目）女性・年齢別

- ・ 女性では、男性と同じく「飲食」も多いが、飲食以上に「食料品」も多い。また「衣料品」「薬・化粧品」を購入予定である回答者は男性よりもかなり多い水準にある。



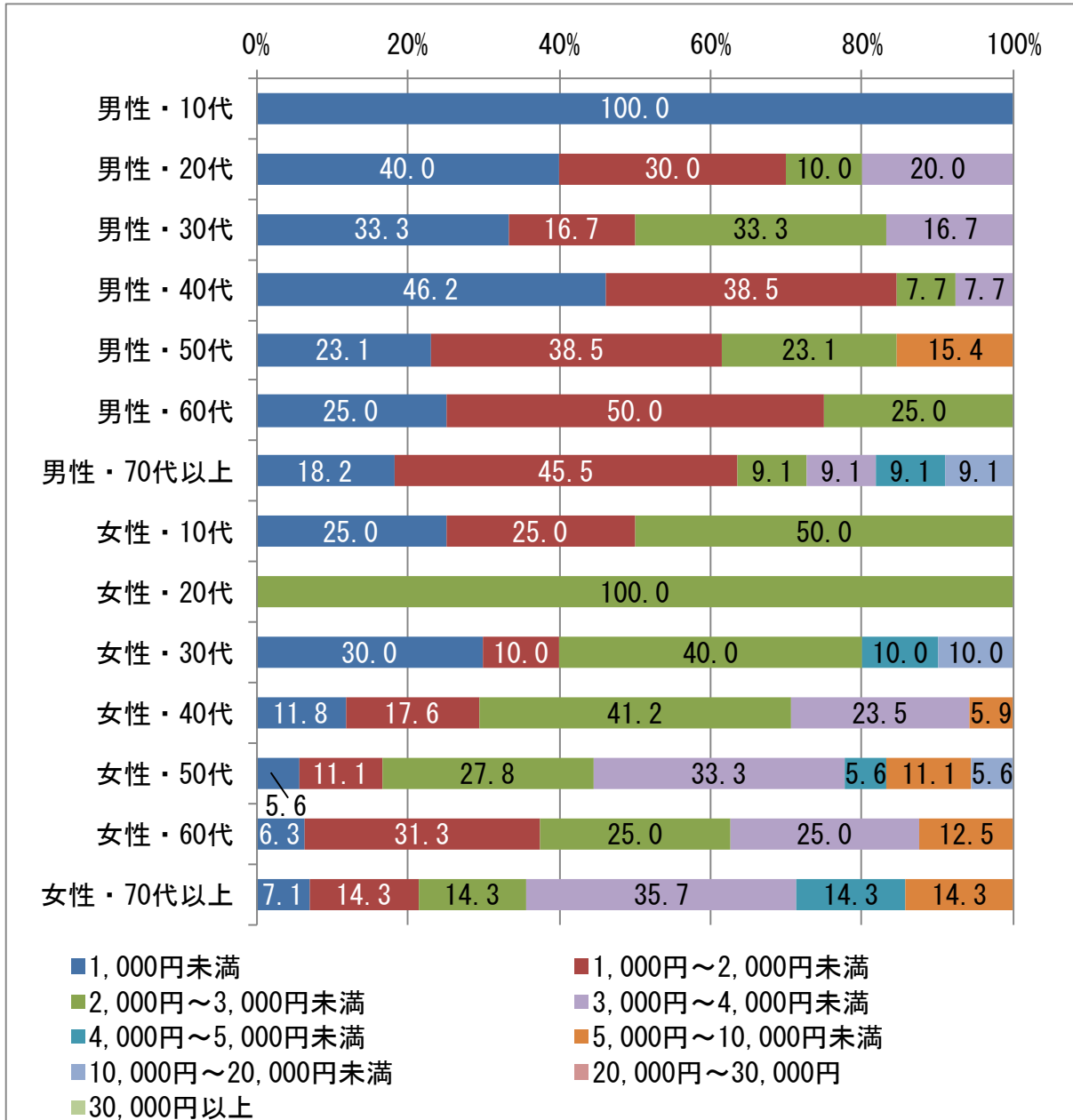
○消費予定（金額ランク別構成比）調査地点別

- 消費金額については、ほとんどの調査地点で「1000円未満」から「5000～10000円未満」に幅広く分散している。ただし、「1000円未満」「1000円～2000円未満」がほとんどの調査地点において4割未満にとどまるのに対して、大岡山駅周辺については5割を超えており、消費予定金額が低めである。



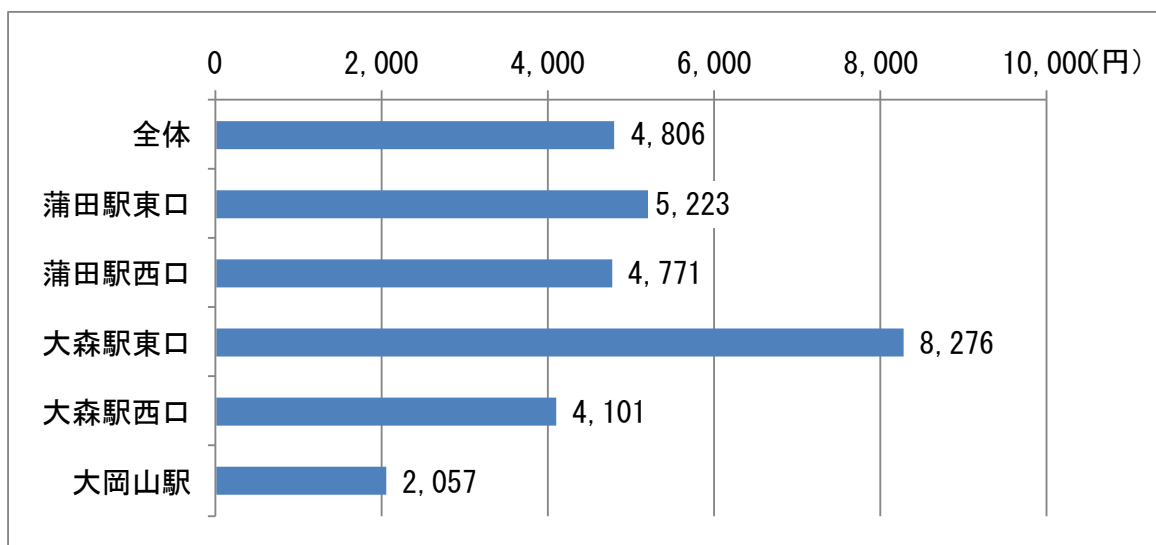
○消費予定（金額ランク別構成比）性別・年齢別

- ・ 年齢・性別では、全体的に年齢が上がるに伴い、消費予定金額が上昇する傾向が見られる。また男女で比較すると、男性の方が「1000円未満」「1000円～2000円」の比較的、小額を選ぶ回答者が多い。



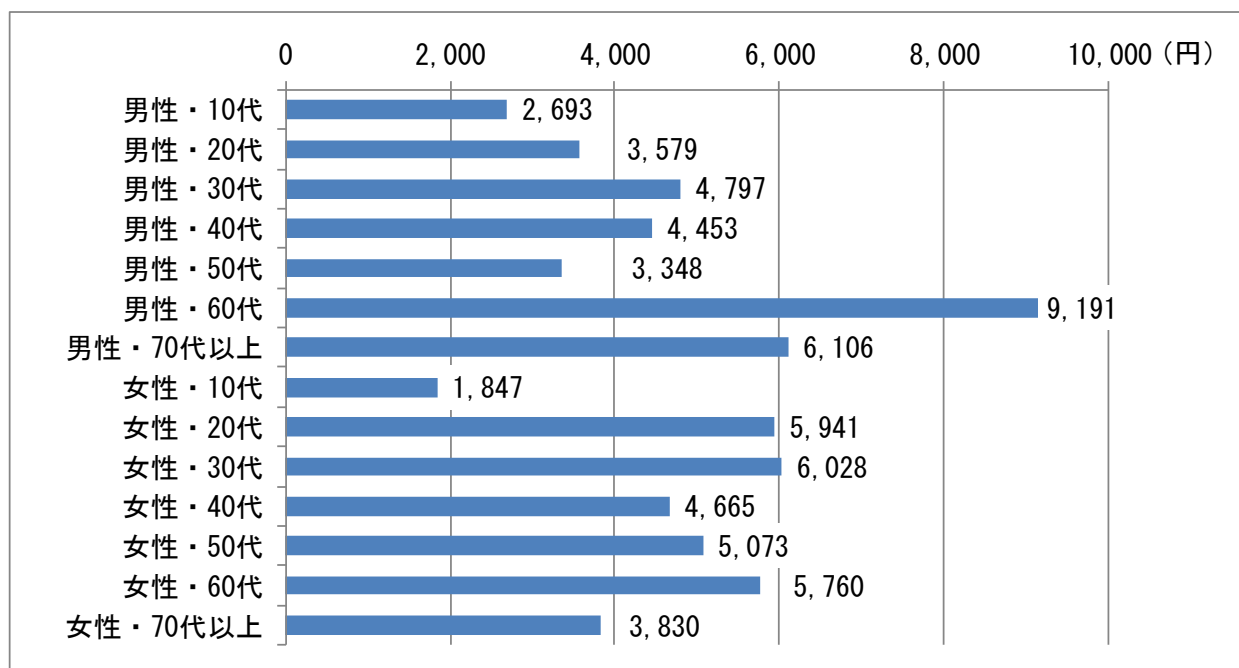
○消費予定（平均金額）調査地点別

- 消費予定額の平均値を算出してみると、「大森駅東口」が突出して多く 8,276 円と唯一 6,000 円を超えている。他方、大岡山駅周辺は唯一 2,000 円台と、消費予定金額が低めの水準にある。



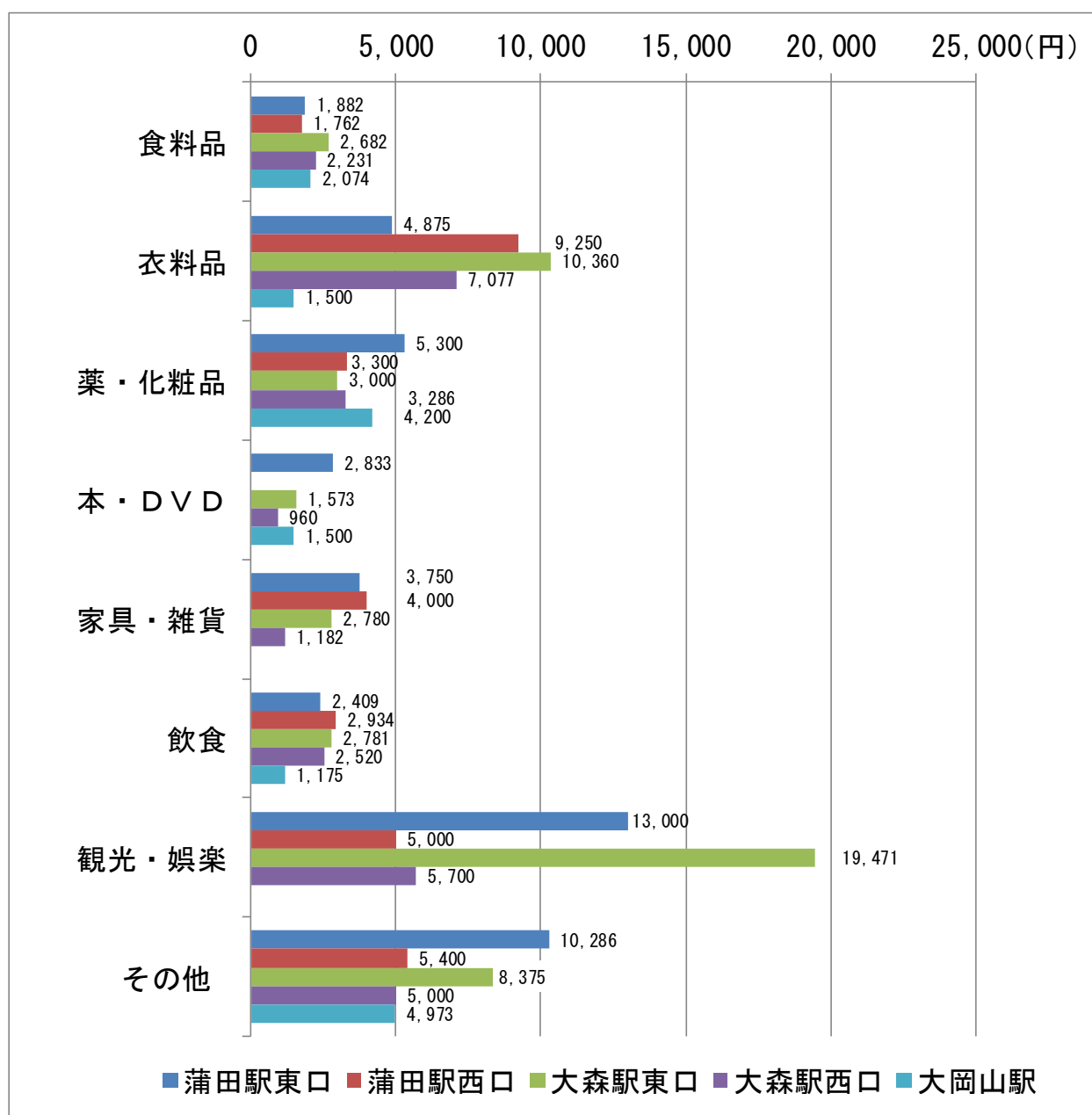
○消費予定（平均金額）性別・年齢別

- 年齢・性別では、10代は男女ともに平均消費予定額が他の年代よりも低く、女性では 2000 円未満である。
- また、男性 60代は回答者の一部に突出した値の回答が含まれていたために、平均消費予定額が他の年代よりも目立って多いものの、他の年代においては、全体として女性の方が、消費予定額がやや高い傾向にある。



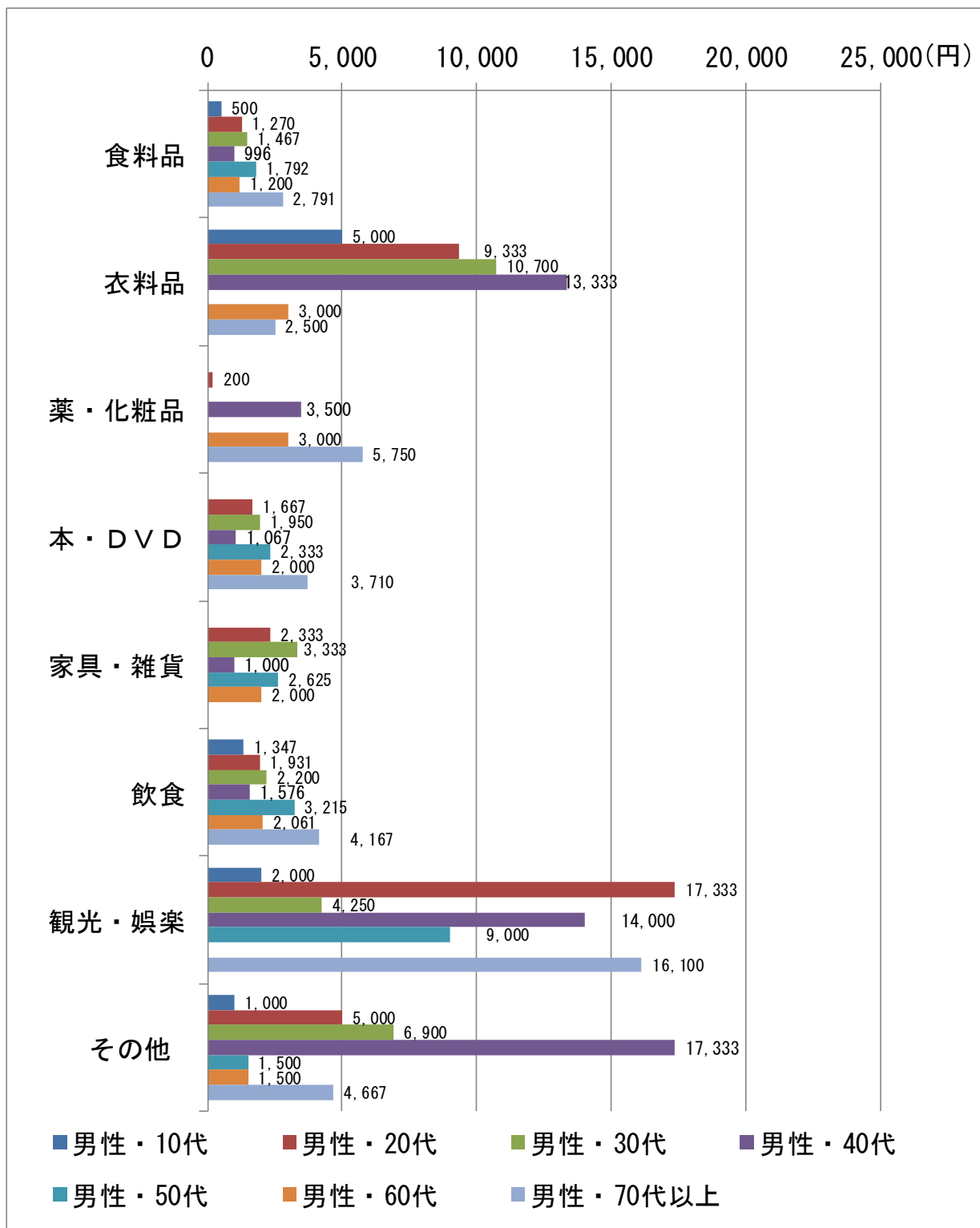
○消費予定（品目別平均金額）調査地点別

- ・ 調査地点別・品目別の消費予定金額（平均値）を比較してみると、品目別の金額自体が調査地点によって大きく異なるのは「衣料品」「観光・娯楽」の2分野である。
- ・ 「衣料品」については、蒲田駅東口ならびに大岡山駅については、他の地点よりも消費予定金額が低い。特に大岡山駅周辺では、全体平均の7,986円に対して1,500円と非常に少ない金額となっている。
- ・ 「観光・娯楽」については、蒲田駅東口と大森駅東口が1万円を超えているのに対して、大岡山駅では0円となっている、蒲田駅西口および大森駅西口も5000円台と、同じ駅の調査地点の半額以下にとどまっている。



○消費予定（品目別平均金額）男性・年齢別

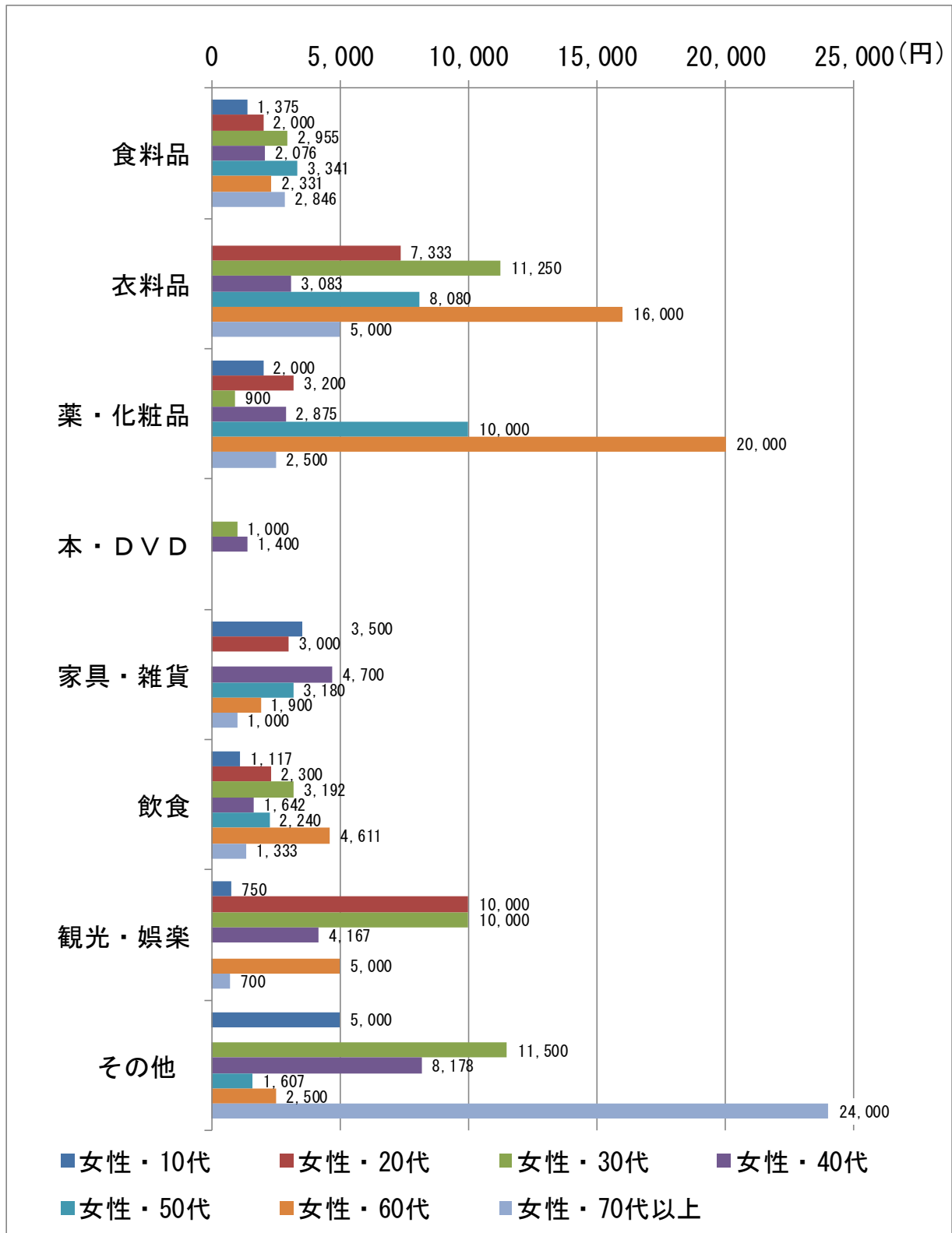
- ・ 男性では、多くの年齢層において「観光・娯楽」が最も消費予定額が多く、次いで「衣料品」となっている。



※男性 60 代の「観光・娯楽」は人数が少なく、うち突出した値が含まれていたため、平均消費予定額が 102,000 円となっている。グラフ内に表示すると、他の項目の特徴が分かりづらいため、割愛している。

○消費予定（品目別平均金額）女性・年齢別

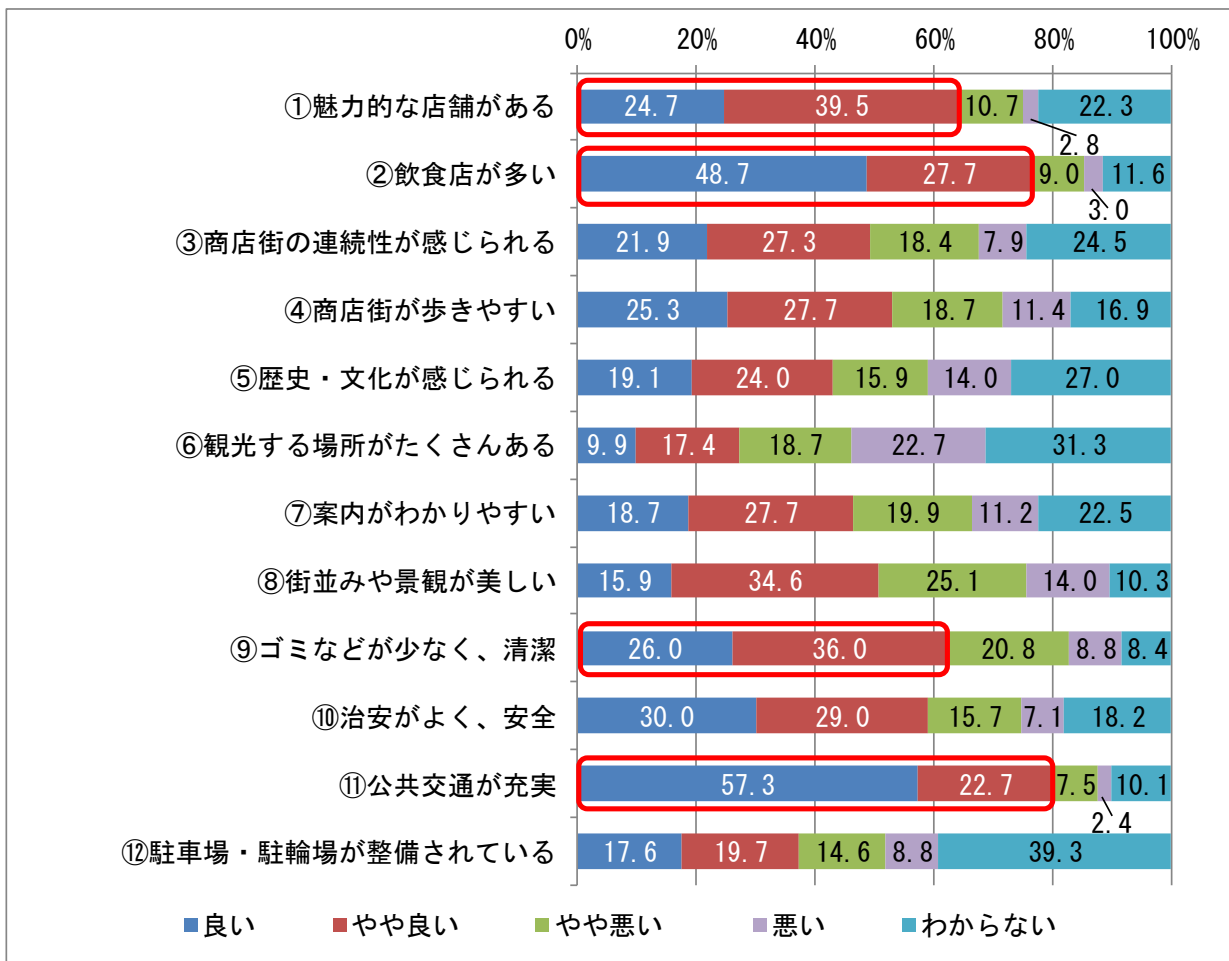
・ 女性では、「衣料品」「薬・化粧品」「観光・娯楽」の消費予定額が大きい。



■商店街の施設・サービス評価

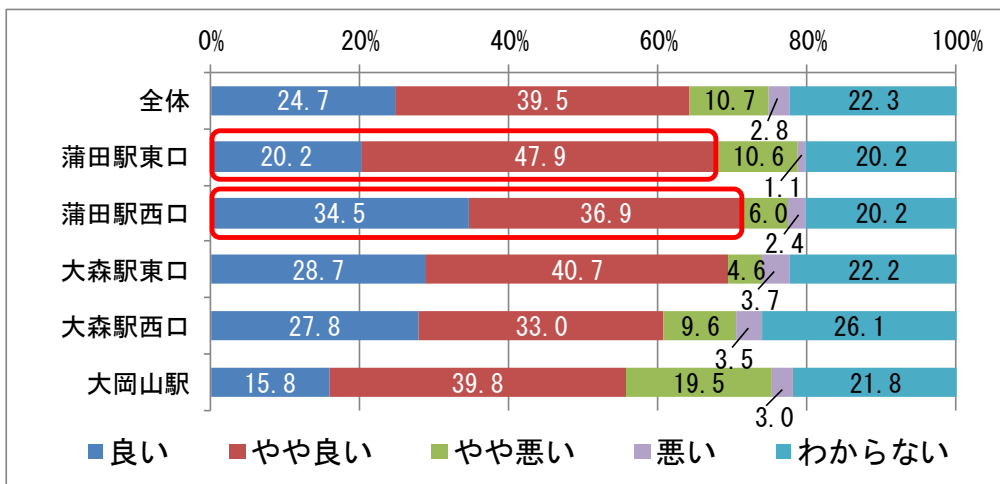
- 商店街の施設・サービス評価（全体）については、「良い」「やや良い」の合計が6割を超えている項目は、「①魅力的な店舗がある」「②飲食店が多い」「⑨ゴミなどが少なく清潔」「⑪公共交通が充実」の4項目であり、これらについては比較的评价が高いと言える。特に公共交通については8割に達するなど、高く評価されている。

他方、「良い」「やや良い」の合計が5割に満たない項目は、「③商店街の連続性が感じられる」「⑤歴史・文化が感じられる」「⑥観光する場所がたくさんある」「⑦案内がわかりやすい」「⑫駐車・駐輪場が整備されている」の5項目である。特に「⑥観光する場所がたくさんある」は合計が3割に満たないなど、評価が低い項目である。



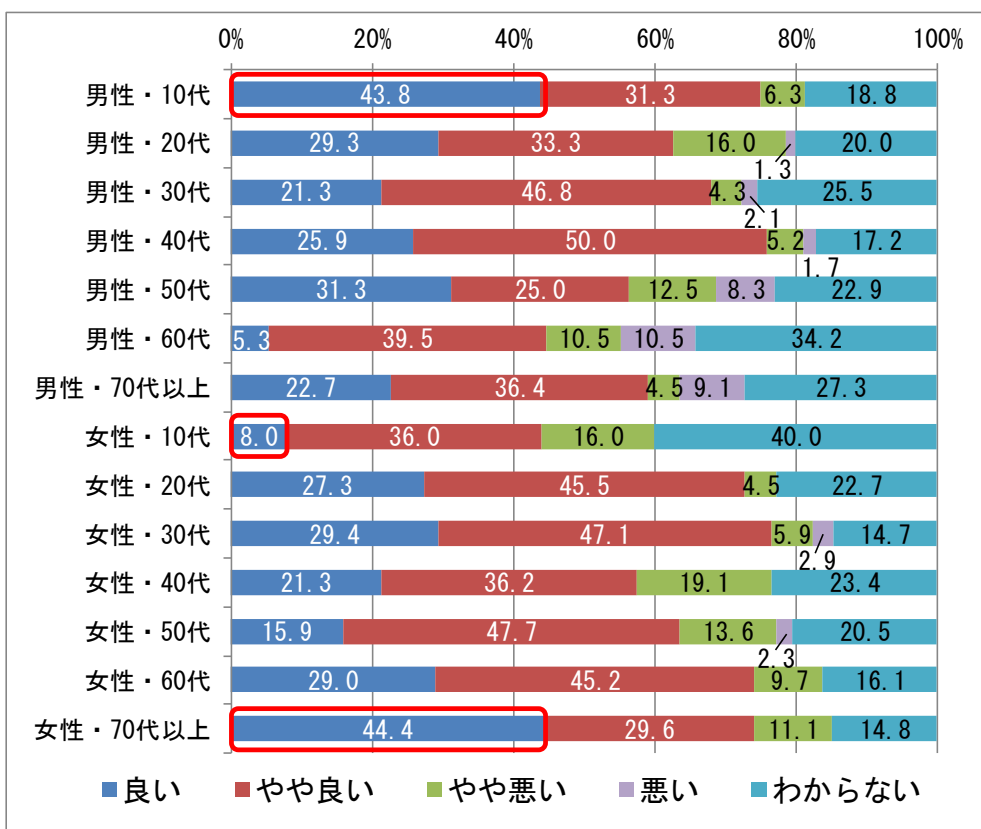
○魅力的な店舗がある（調査地点別）

- ・ 「魅力的な店舗がある」は、ほとんどの調査地点において「良い」「やや良い」の合計が6割を超えており、比較的、評価が高い項目である。
- ・ しかし、大岡山駅においては6割に満たず、若干評価が低い。
- ・ 他方、最も高いのは蒲田駅西口で、次いで大森駅東口、蒲田駅東口となっている。



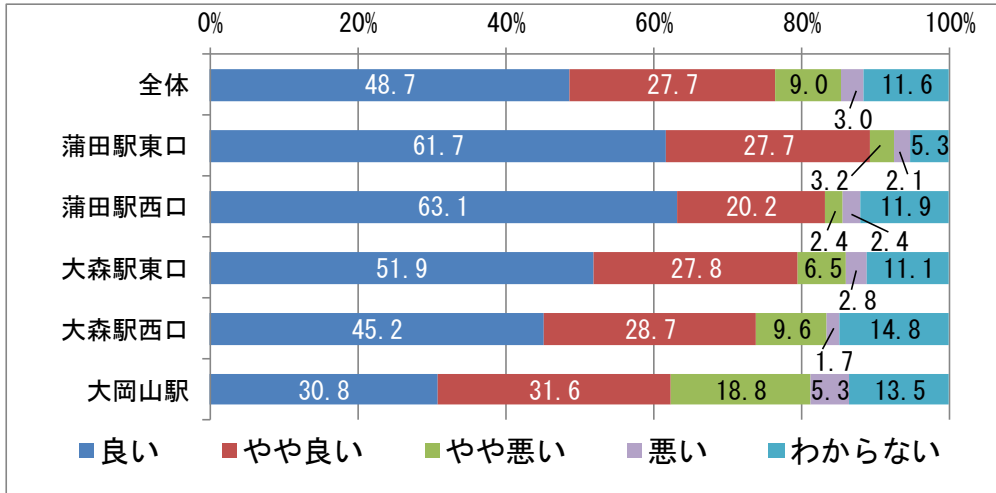
○魅力的な店舗がある（性別・年齢別）

- ・ 年齢・性別では、10代男性と70代以上の女性が「良い」が4割を超えており、魅力的な店が多いと感じている。他方同じ10代でも女性は「良い」が8%にとどまるなど、同じ年代でも大きく異なる結果となっている。



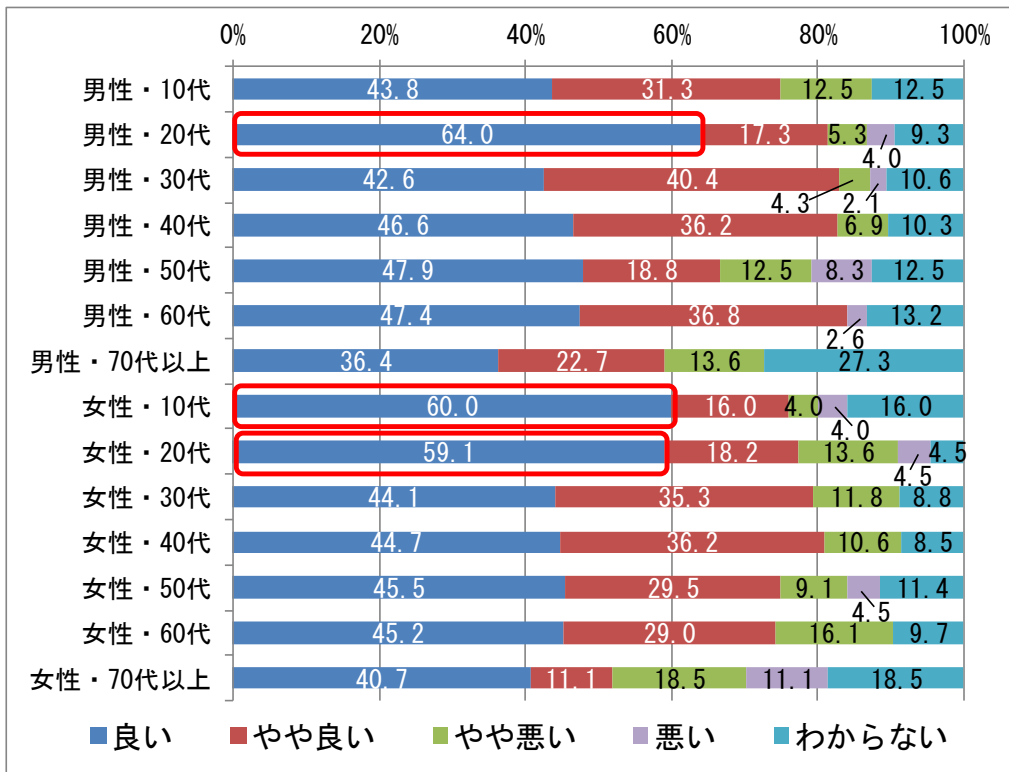
○飲食店が多い（調査地点別）

- 「飲食店が多い」は、全体に評価が高い。特に、蒲田駅については東口、西口ともに「良い」「やや良い」の合計が8割を超えている。区外からの来街者から高く評価されている大田区の貴重な魅力ということができる。



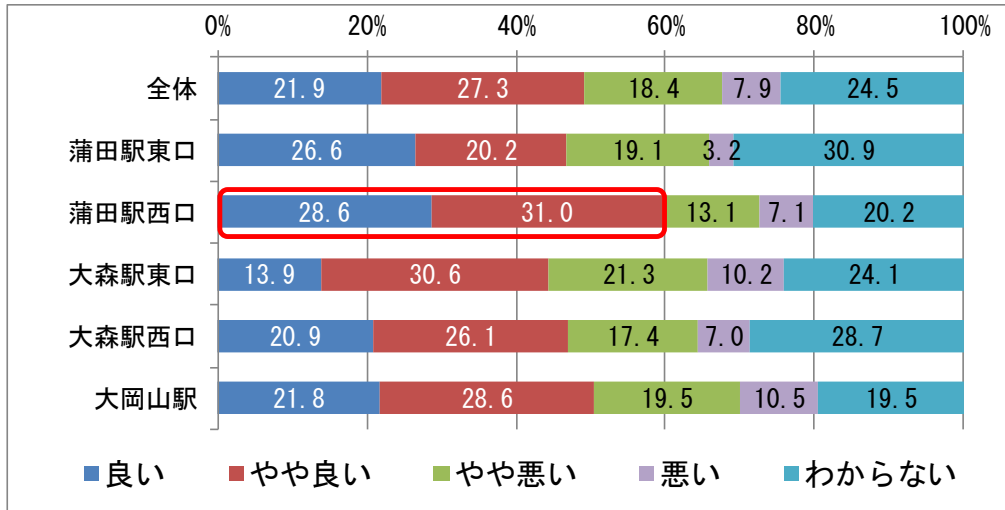
○飲食店が多い（性別・年齢別）

- ほとんどの年齢・性別で「良い」が4割を超えており、「良い」「やや良い」の合計が8割近くに達している。特に男性20代、女性10代、20代の若年層においては、「良い」が5割を超えており評価が高い。他方、男女ともに70代以上では、他の年代よりも「良い」が少なく、「わからない」が増える傾向が見られる。



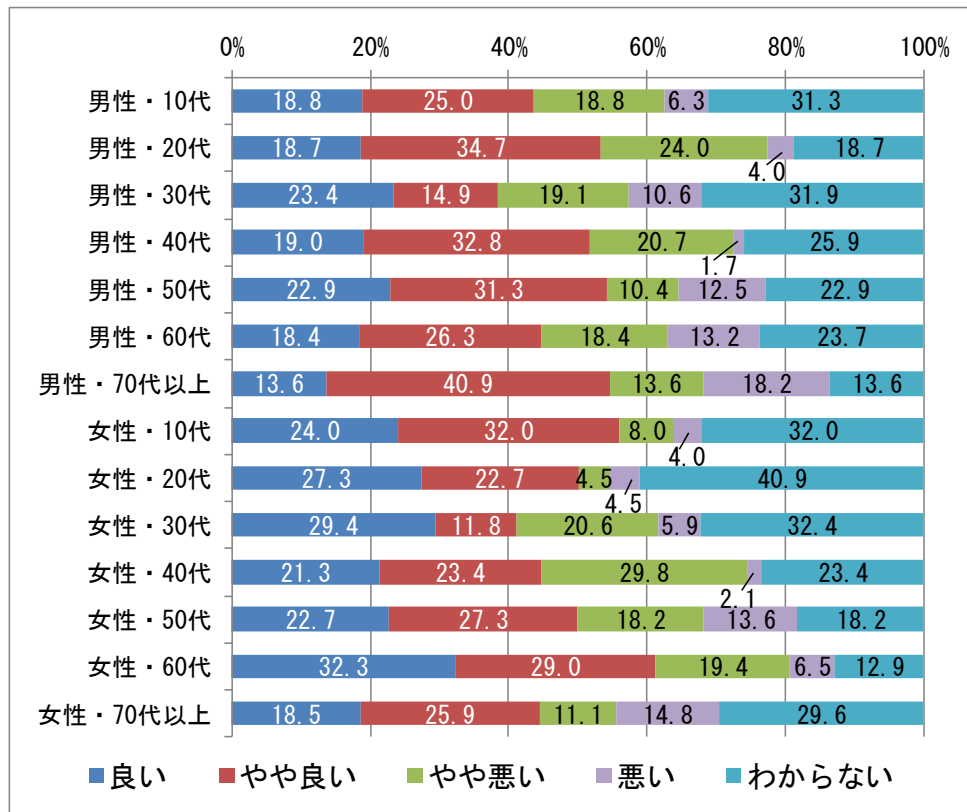
○商店街の連続性が感じられる（調査地点別）

- ・ 「商店街の連続性が感じられる」については、ほとんどの調査地点において「良い」「やや良い」の合計が4～5割前後となっている。唯一高い割合を示しているのは蒲田駅西口で、6割弱に達している。
- ・ また、他項目では他の調査地点よりも低い評価となっていることが多い大岡山駅であるが、この項目については、他の調査地点との大きな違いは見られない。



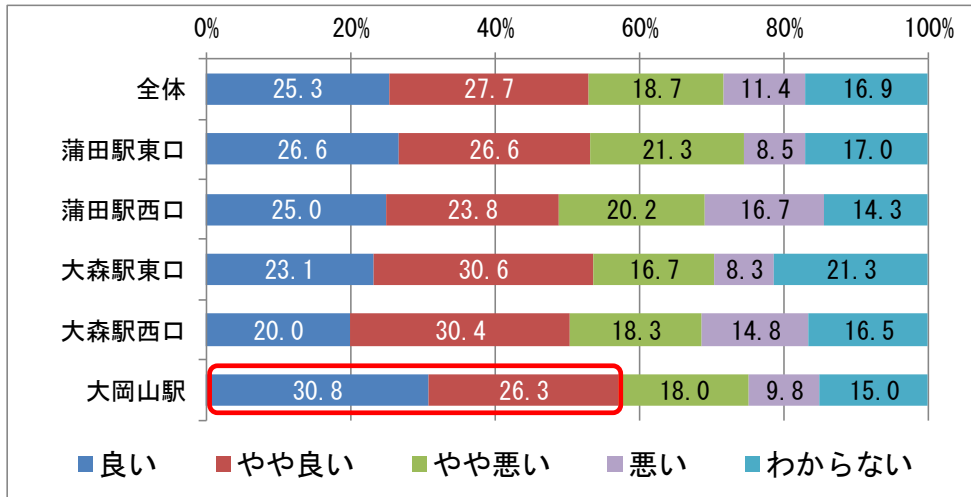
○商店街の連続性が感じられる（性別・年齢別）

- ・ 年齢・性別ではばらつきがあり、男女別もしくは世代別による傾向等は特に見られない。



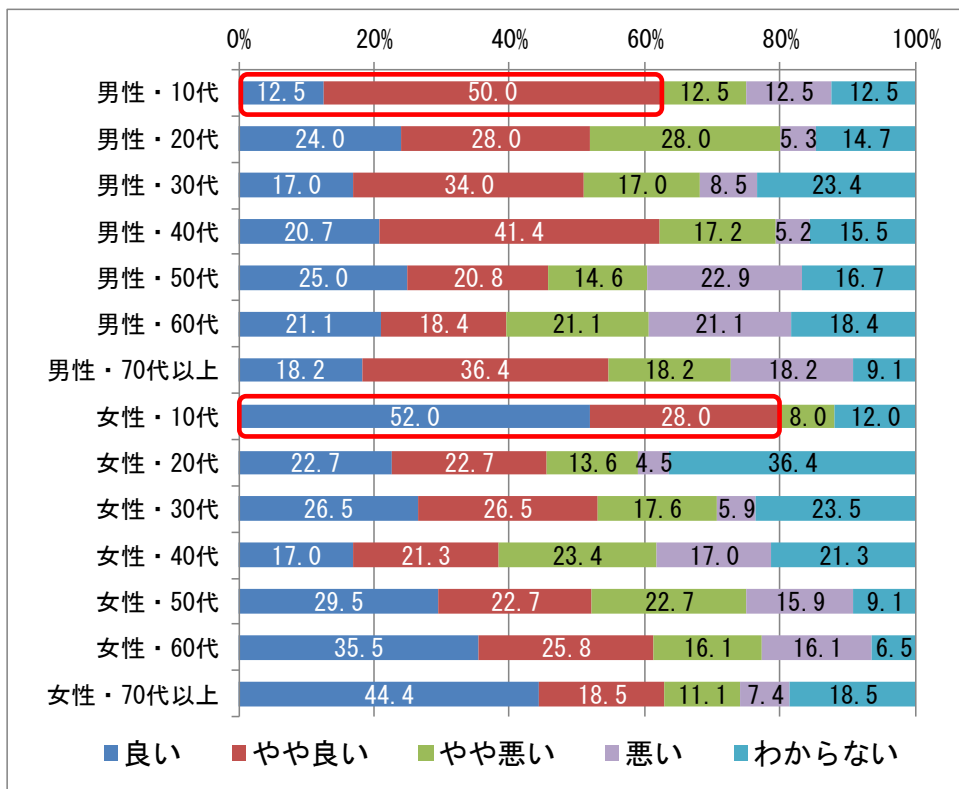
○商店街が歩きやすい（調査地点別）

- ・ 「商店街が歩きやすい」については、ほとんどの調査地点において「良い」「やや良い」の合計が5割前後となっている。
- ・ また、他の項目では比較的評価が低かった大岡山駅が、微差ではあるものの、「良い」「とても良い」の合計が最も高い。



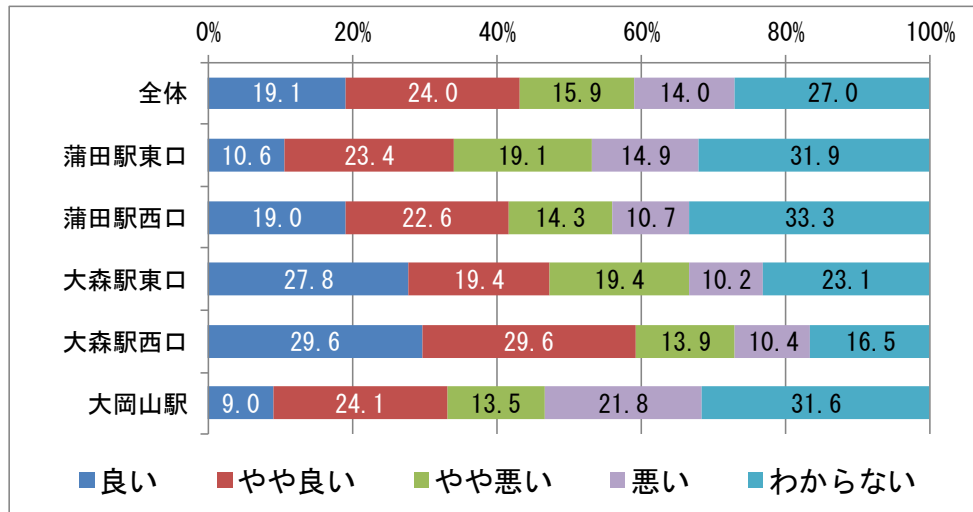
○商店街が歩きやすい（性別・年齢別）

- ・ 女性においては、年齢が上がるにしたがい、「良い」の割合ならびに、「良い」「やや良い」の合計が占める割合が増える傾向が見られる。
- ・ また男女ともに10代においては「良い」「とても良い」の合計が多い傾向がある。



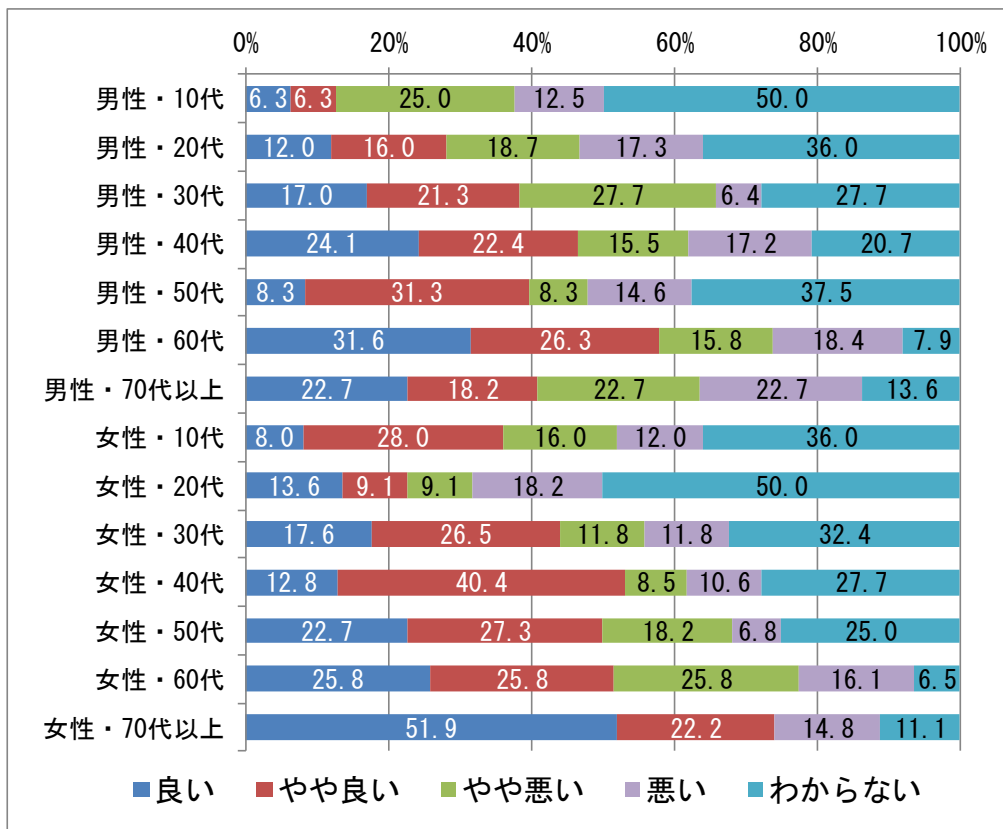
○歴史・文化が感じられる（調査地点別）

- 「歴史・文化が感じられる」において「良い」「やや良い」の合計が最も多いのは、大森駅西口で6割近くに達している。これは最も低い大岡山駅よりも20%以上高い水準である。次いで大森駅東口、蒲田駅西口、となっている。



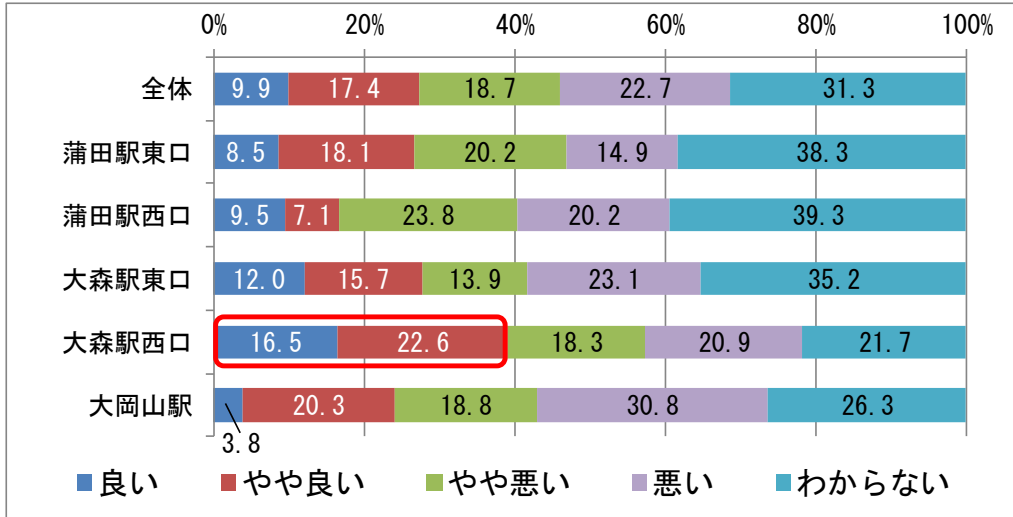
○歴史・文化が感じられる（性別・年齢別）

- 男女ともに、年齢が上がるにつれて「良い」「やや良い」の合計が上昇する傾向が見られ、逆に年齢が低い世代ほど「わからない」の割合が高い。



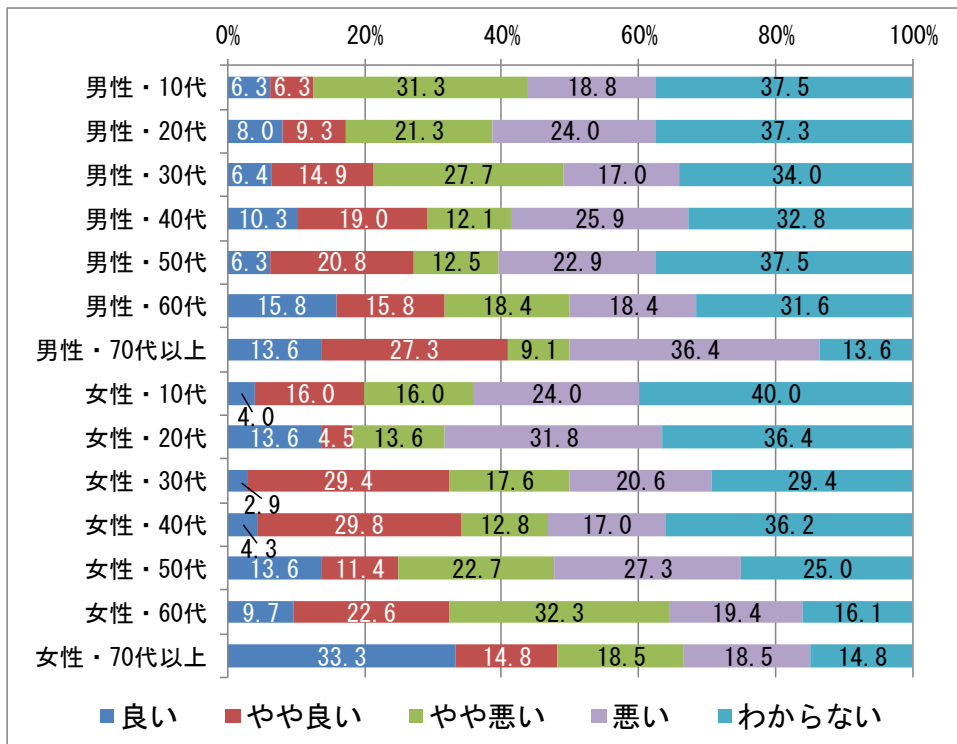
○観光する場所がたくさんある（調査地点別）

- ・ 「観光する場所がたくさんある」は、全体的に評価が低い項目であり、「良い」「やや良い」の合計が、ほとんどの調査地点において3割未満である。その中で唯一3割を超えているのは大森駅西口で、4割弱に達している。
- ・ また全体に「わからない」の割合がほとんどの調査地点で3割を超えており、評価が低いというよりも、良く知られていないために、結果的に低い評価となっている側面もある。比較的评价が高い大森駅西口は、「わからない」の割合が、他の調査地点よりも低い水準にあることも、特徴である。



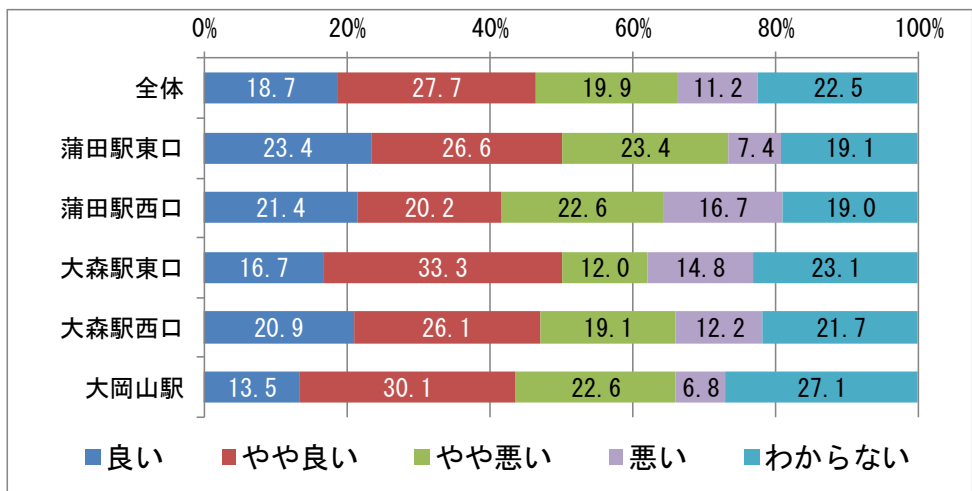
○観光する場所がたくさんある（性別・年齢別）

- ・ 年齢・性別では「歴史・文化が感じられる」と同じく、男女ともに年齢が上がるにつれて「良い」「やや良い」の合計が上昇する傾向が見られ、逆に年齢が低い世代ほど「わからない」の割合が高い。



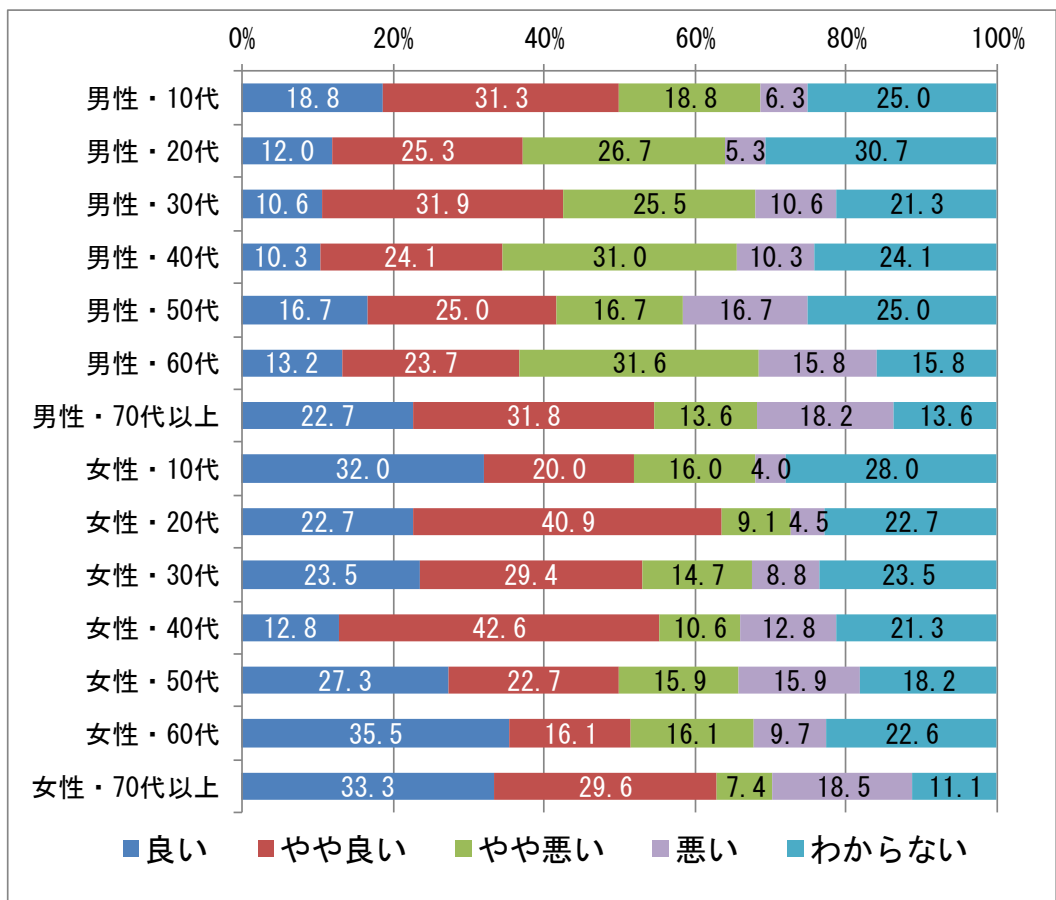
○案内が分かりやすい（調査地点別）

- ・ 「案内がわかりやすい」は、調査地点による違いはほとんど見られず、いずれの調査地点においても「良い」「やや良い」の合計が4～5割前後の水準にある。



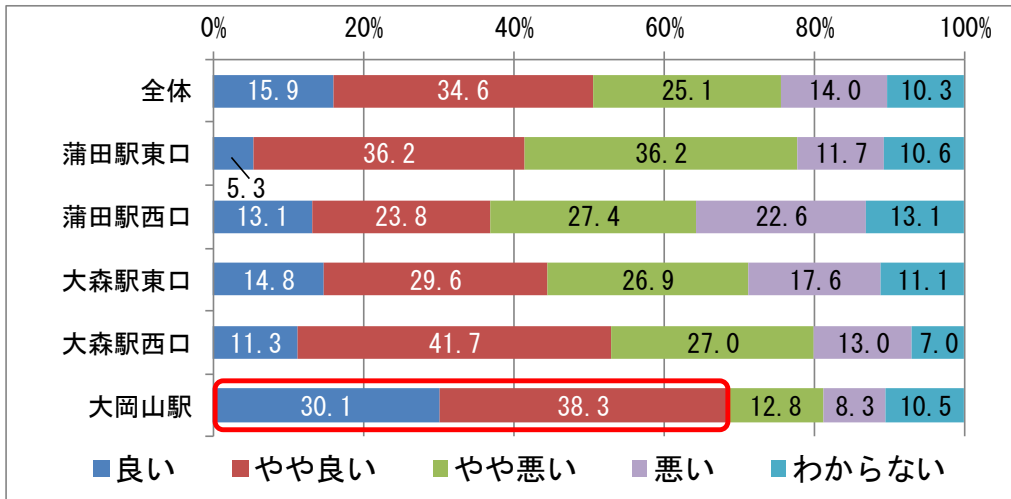
○案内が分かりやすい（性別・年齢別）

- ・ 全体的に、男性よりも女性の方が「良い」「やや良い」の評価が多い傾向が見られる。



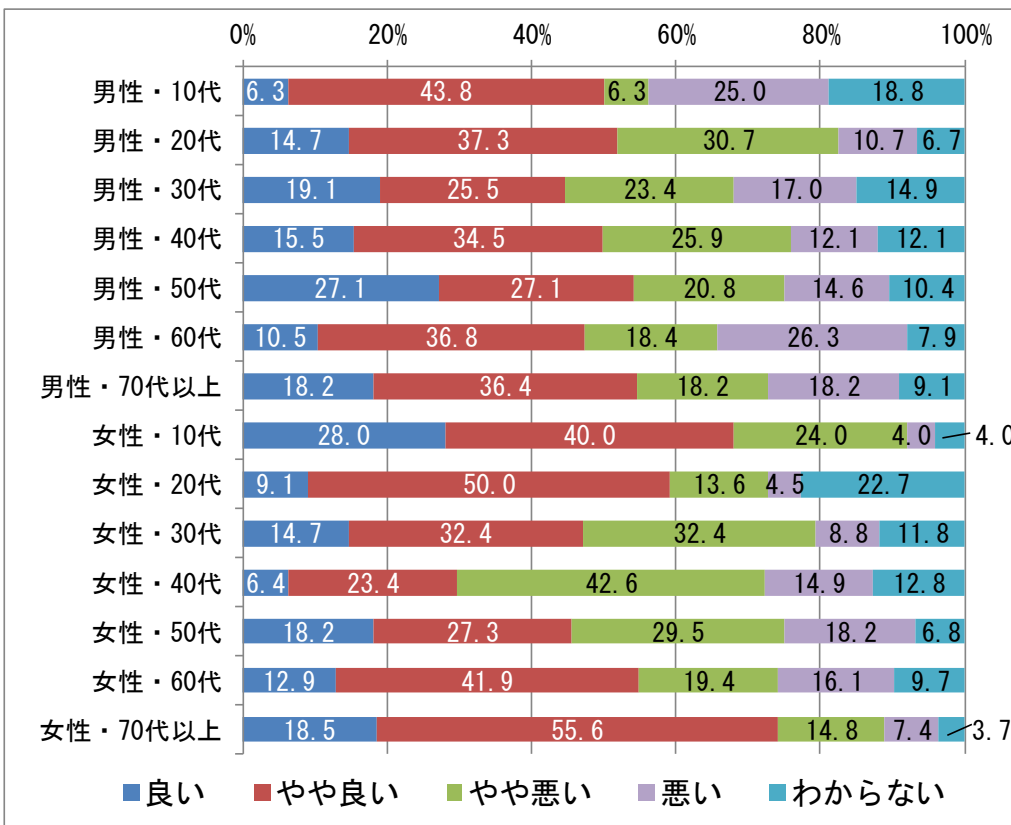
○街並みや景観が美しい（調査地点別）

- ・ 「街並みや景観が美しい」では、他の地域と比較して、大岡山駅周辺での評価が突出して高く、「良い」「やや良い」の合計が、全体の5割に対して7割弱と高い。
- ・ 店や飲食店等の商業集積はあまりないものの、街並みがゆったりとして景観が美しいという、大岡山駅周辺のまちの特色が伺われる。



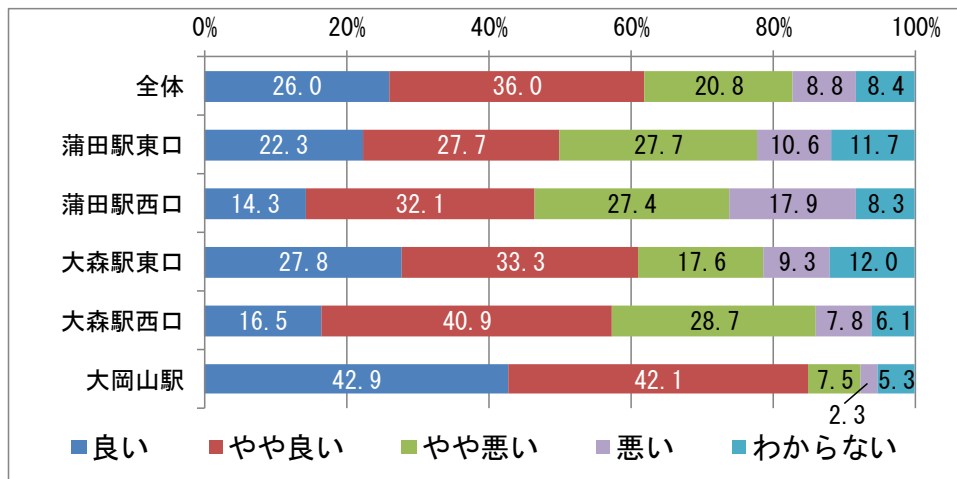
○街並みや景観が美しい（性別・年齢別）

- ・ 性別・年齢別では、属性ごとにばらつきがあり、男女別もしくは世代による共通した傾向は見られない。



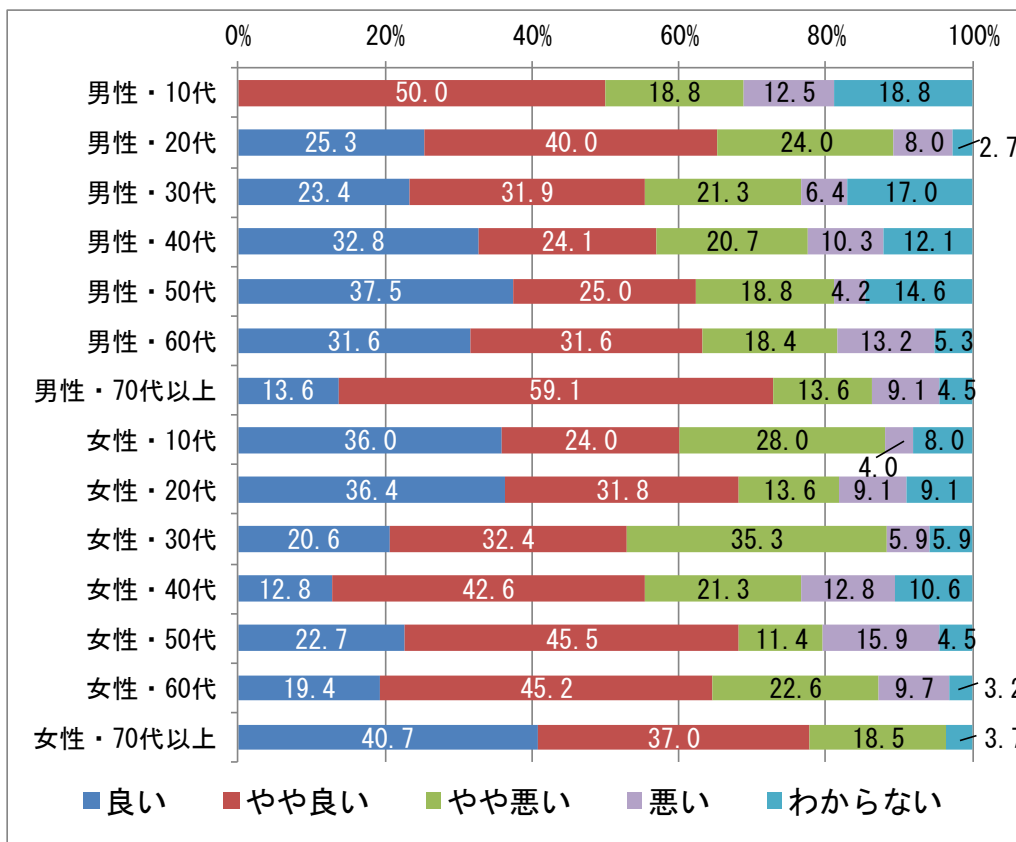
○ゴミなどが少なく清潔（調査地点別）

- 「ゴミなどが少なく清潔」についても、大岡山駅周辺が突出して評価が高く、「良い」「やや良い」の合計が8割を超えている。他方、蒲田駅東口・蒲田駅西口は「良い」「やや良い」の合計が5割に満たないなど、評価が低い。



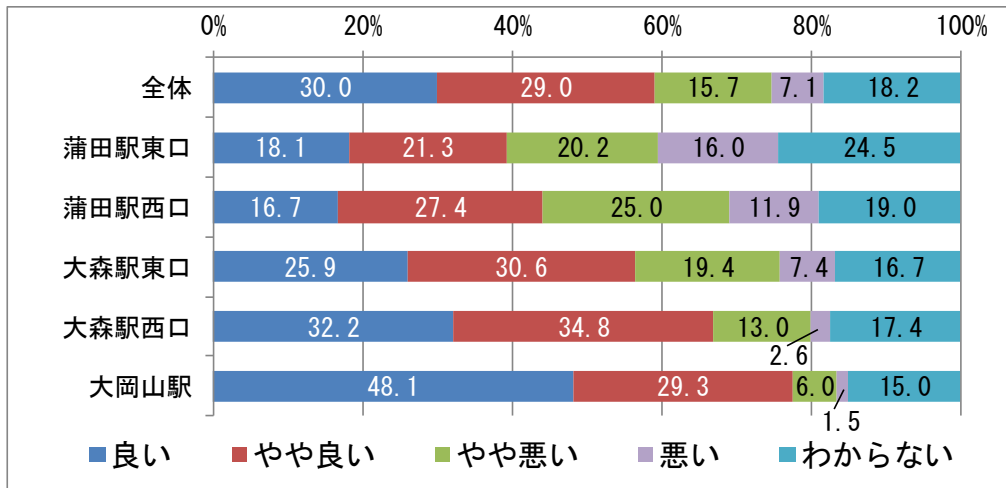
○ゴミなどが少なく清潔（性別・年齢別）

- 年齢・性別では、ほとんどの属性において「良い」「やや良い」の合計が5割を超えている。特に男女ともに70代以上では「良い」「やや良い」の合計が7割を超えており、評価が高い。



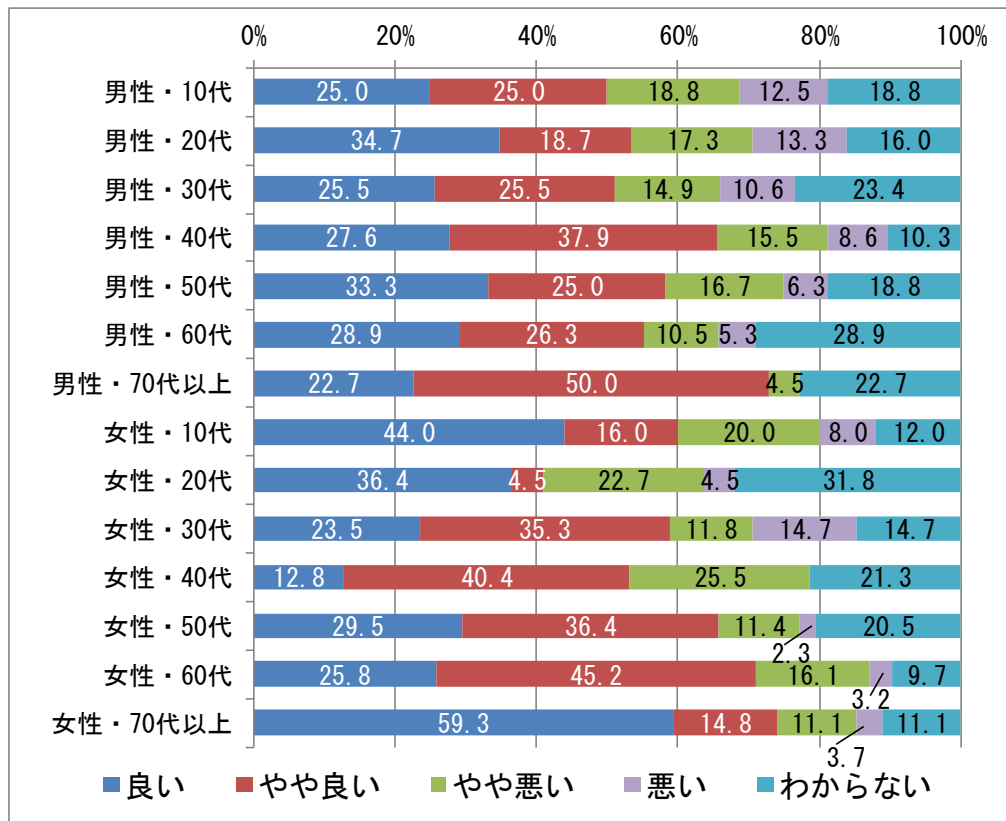
○治安が良く、安全（調査地点別）

- ・ 治安に関しても、蒲田駅周辺は「良い」「やや良い」の合計が4割前後と低い水準にあるのに対して、大岡山駅は8割弱に達しているなど、調査地点による違いが大きい。
- ・ 景観やごみに関する設問と併せて見た場合、商業集積が充実している一方で、ゆったりとしてきれいな街並みには欠け、やや治安の悪さが感じられる蒲田駅周辺、商業集積は充実していないが街並みが清潔できれいであり、治安も良い落ち着いた大岡山駅周辺、両者の中間にある大森駅周辺、というまちの特色が伺われる。



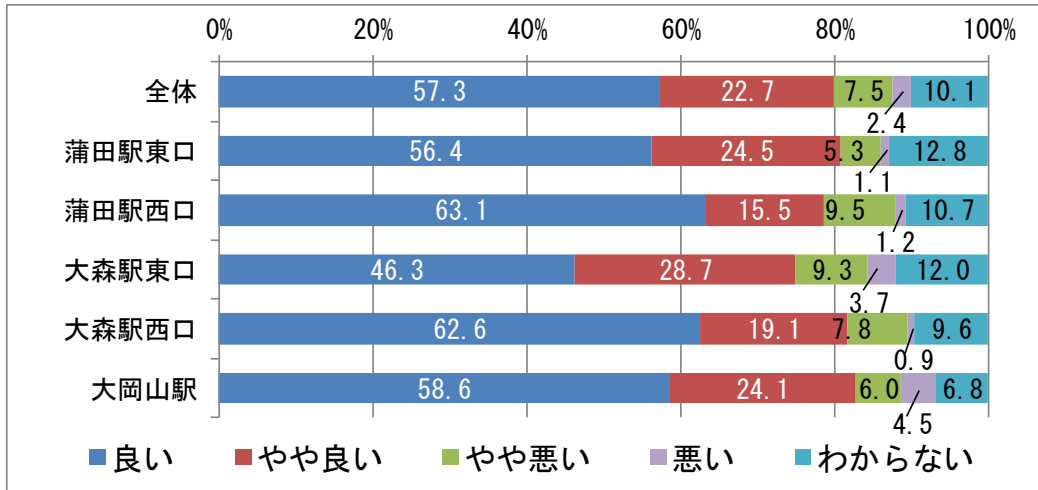
○治安が良く、安全（性別・年齢別）

- ・ 男女ともに、年齢が上がるに伴い「良い」「やや良い」の割合が高くなる傾向がある。



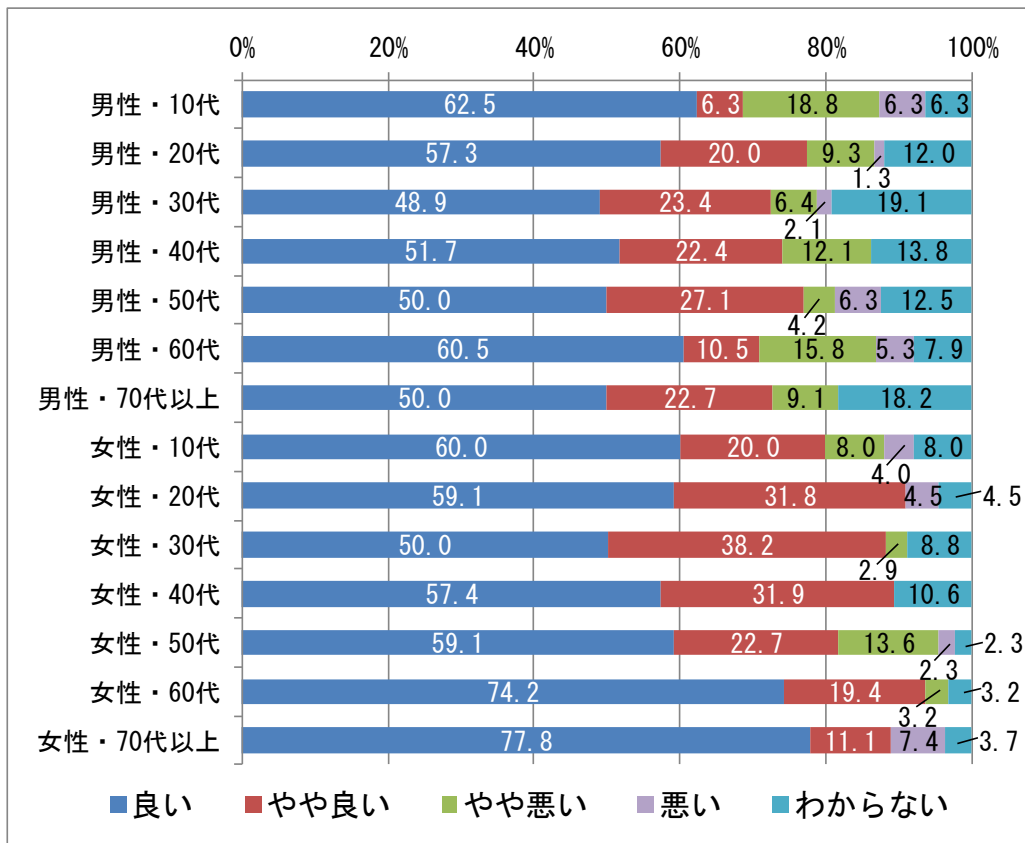
○公共交通が充実（調査地点別）

- 「公共交通が充実」については、ほとんどの調査地点で「良い」「やや良い」の合計が8割前後となっており、全体として評価が高い項目である。大森駅東口のみ、「良い」がやや少なくその分「やや良い」が多いといった違いはあるものの、評価全体としては駅による大きな違いは見られない。



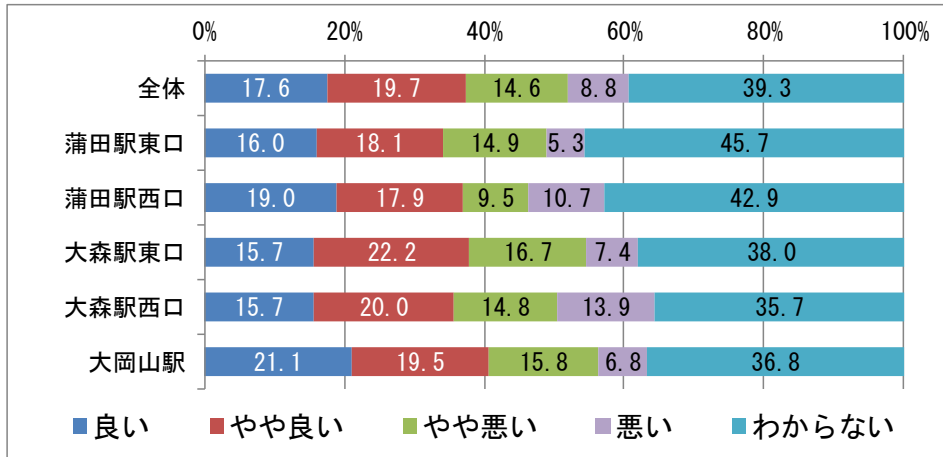
○公共交通が充実（性別・年齢別）

- 女性では、全体的に年齢が上がるにつれ「良い」「やや良い」の割合が増加し、評価が高くなっていく傾向が見られる。



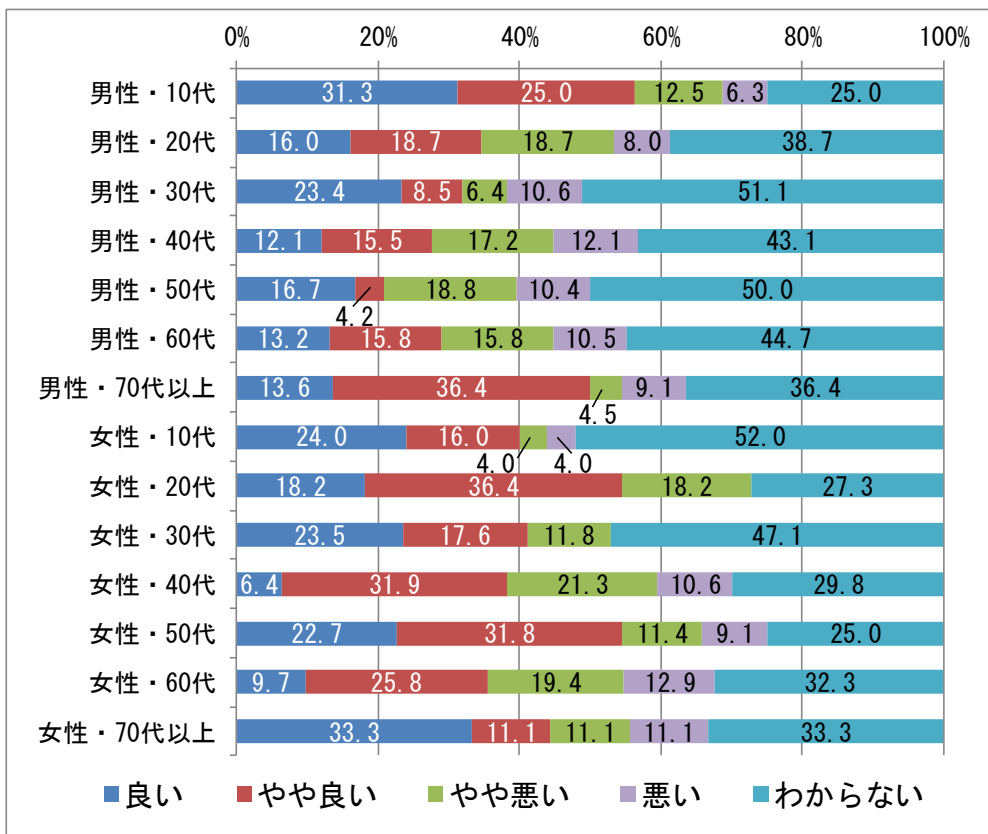
○駐車場・駐輪場が整備されている（調査地点別）

- ・ 「駐車場・駐輪場が整備されている」は、全体的に「わからない」が占める割合が高い項目であり、いずれの調査地点においても4割を占めている。
- ・ 「良い」「やや良い」「やや悪い」「悪い」の割合については、調査地点による大きな違いは見られない。



○駐車場・駐輪場が整備されている（性別・年齢別）

- ・ この項目については、年齢・性別では、いずれの属性においても「わからない」の割合が、他の設問よりも多い。

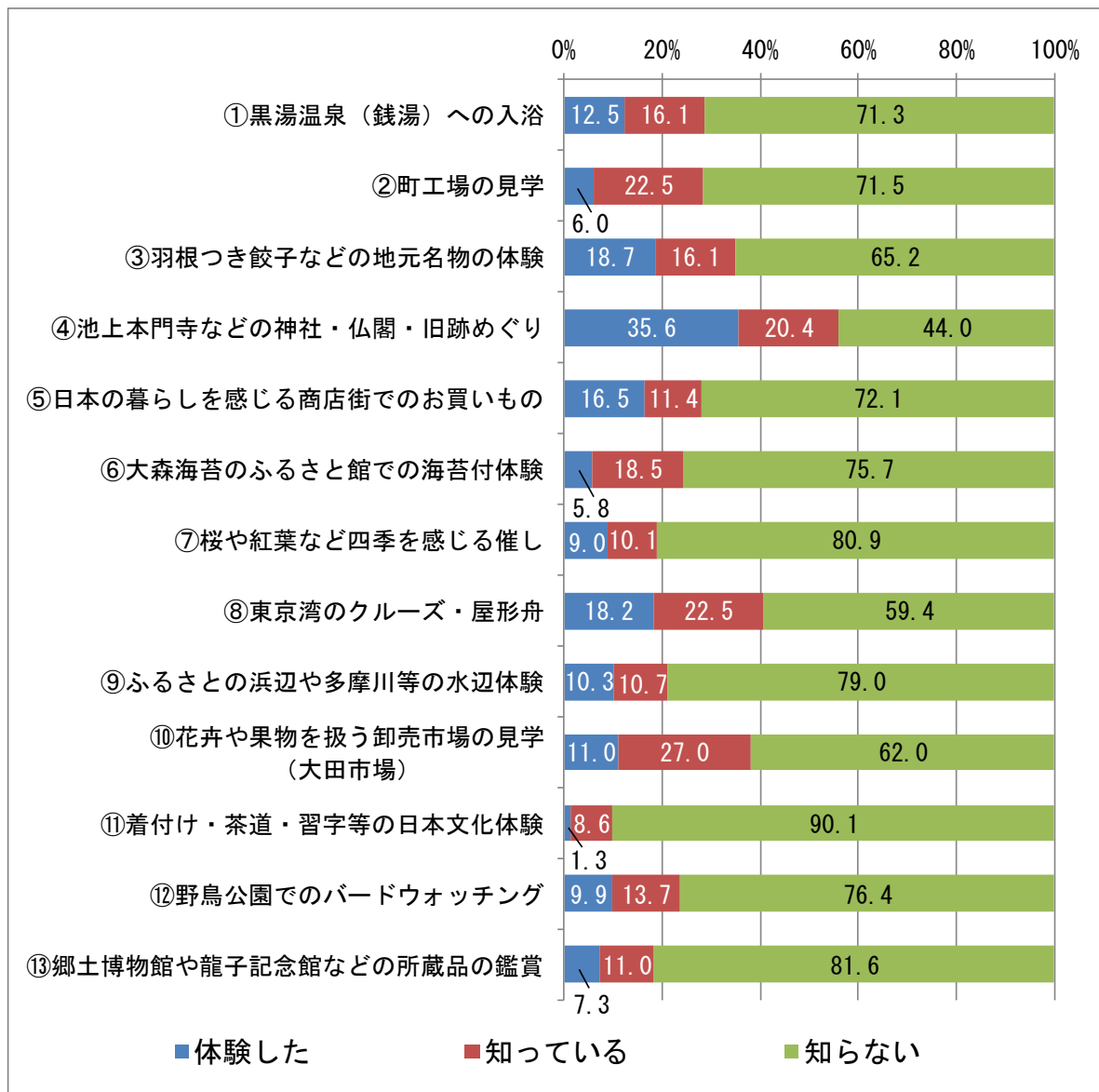


■アクティビティの認知度と体験意向

○認知度

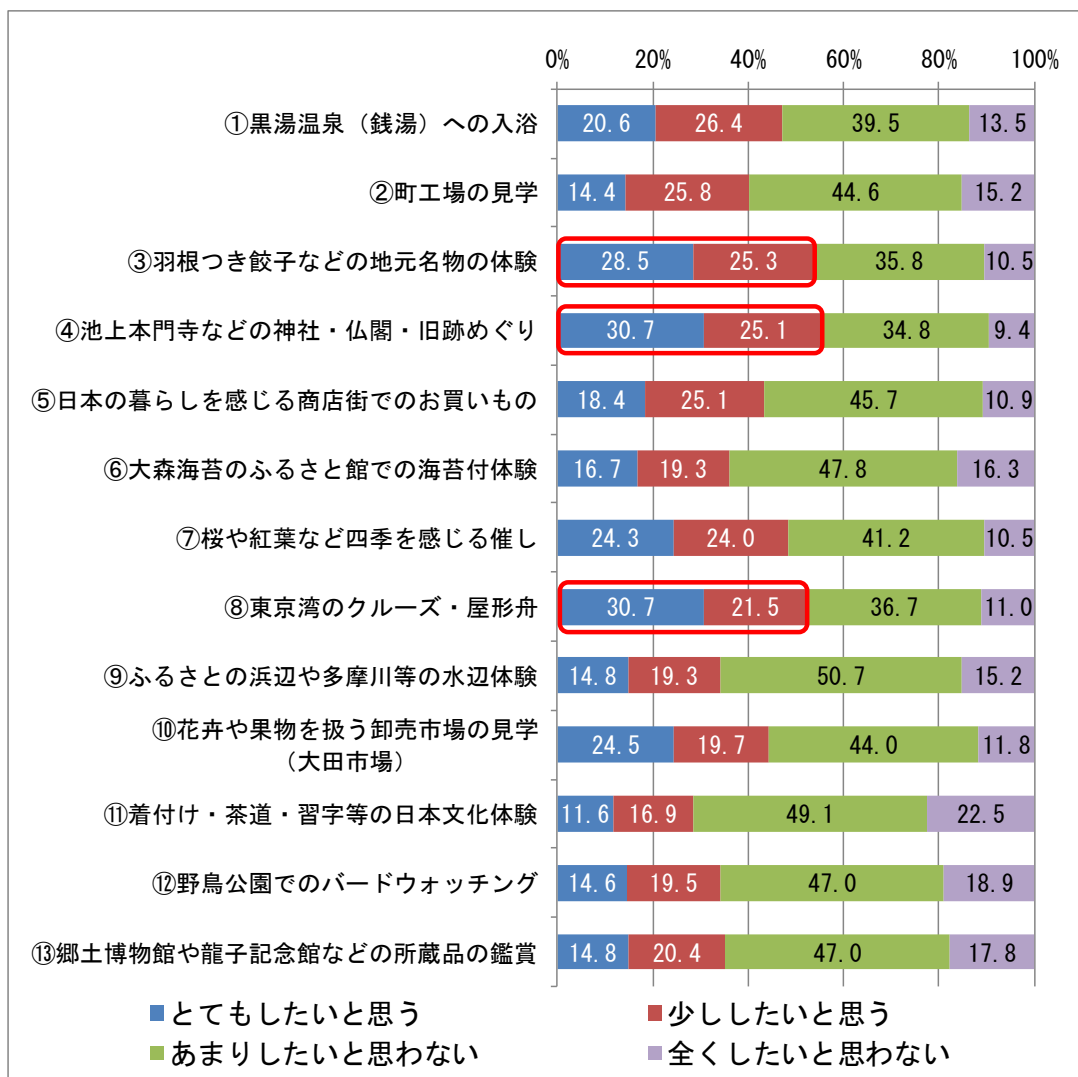
- ・ 大田区で楽しめるアクティビティに対する認知度は、ほとんどの項目で「知らない」が6割を超えており、全体としてあまり広く知られていないことが伺われる。
- ・ 比較的認知度が高い（「体験した」「知っている」の合計が多い）項目は、「④池上本門寺などの神社・仏閣・旧跡めぐり」（合計56.0%）と「⑧東京湾のクルーズ・屋形船」（合計40.7%）の2項目である。

一方、特に認知度が低い項目は「⑦桜や紅葉など四季を感じる催し」「⑪着付け・茶道・習字等の日本文化体験」「⑬郷土博物館や龍子記念館などの所蔵品の鑑賞」の3項目で、「知らない」が8割を超えている。



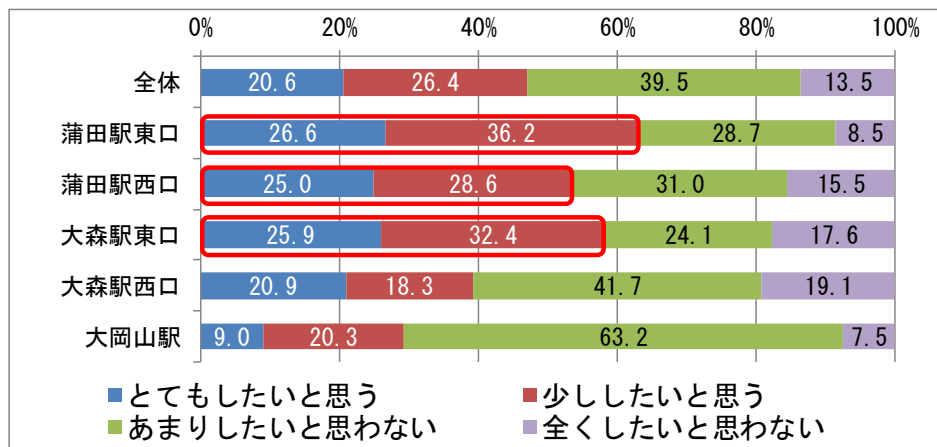
○体験意向

- ・ アクティビティの体験意向については、認知度が比較的高い「④池上本門寺などの神社・仏閣・旧跡めぐり」と「⑧東京湾のクルーズ・屋形船」に加えて、「③羽根つき餃子などの地元名物の体験」の3項目が、「とてもしたいと思う」「少ししたいと思う」の合計が5割を超えている。
- ・ 一方、「⑨ふるさとの浜辺や多摩川等の水辺体験」「⑪着付け・茶道・習字等の日本文化体験」「⑫野鳥公園でのバードウォッチング」「⑬郷土資料館や龍子記念館などの所蔵品の鑑賞」の4項目において、「とてもしたいと思う」「少ししたいと思う」の合計が4割を下まわっており、比較的、参加意向が低い項目であると言える。
- ・ 参加意向が高い「④池上本門寺などの神社・仏閣・旧跡めぐり」と「⑧東京湾のクルーズ・屋形船」の2項目は認知度が高い項目と一致しており、逆に参加意向が低い「⑪着付け・茶道・習字等の日本文化体験」「⑬郷土資料館や龍子記念館などの所蔵品の鑑賞」の2項目は認知度が低い項目と一致している。
- ・ このことから、認知度が高く知られているアクティビティや、グルメなど比較的内容がイメージしやすいアクティビティについては参加意向も高くなり、認知度が低くイメージしにくいアクティビティに対しては参加意向が低くなりやすいことが伺われる。



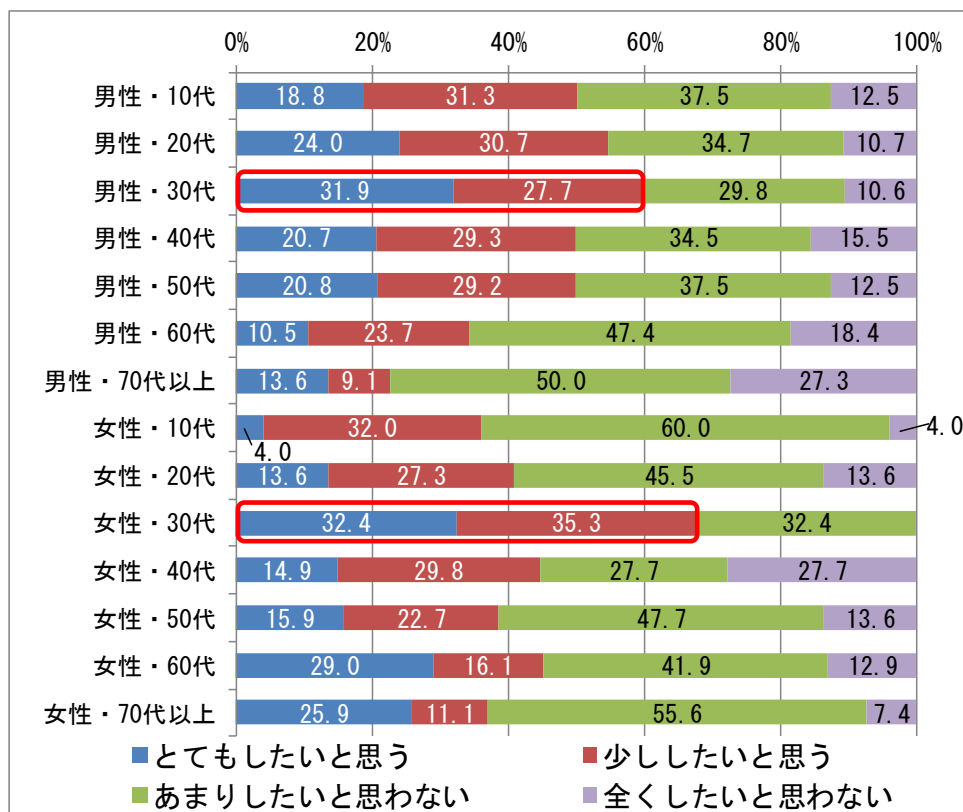
○黒湯温泉（銭湯）への入浴（調査地点別）

- ・ 黒湯温泉（銭湯）へ入浴への参加意向については、蒲田駅東口、蒲田駅西口、大森駅東口での調査においては比較的、参加意向が高い一方で、大岡山駅での調査では参加意向が低い。



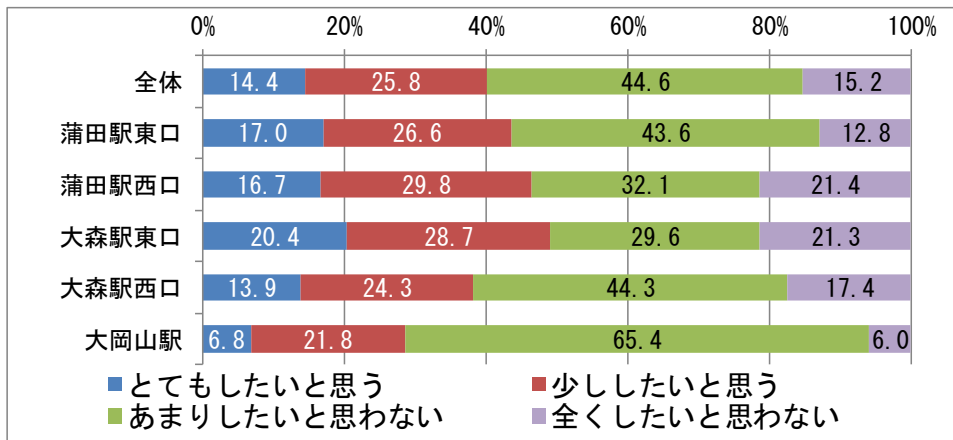
○黒湯温泉（銭湯）への入浴（性別・年齢別）

- ・ 男性では10～50代まで「とてもしたいと思う」「少ししたいと思う」の合計がほぼ同じ程度であるが、特に30代は「とてもしたいと思う」の割合が高く、参加意向が強い。
- ・ 女性では30代が、他の世代よりも突出して「とてもしたいと思う」「少ししたいと思う」がともに多く、男性と同様に参加意向が強い。



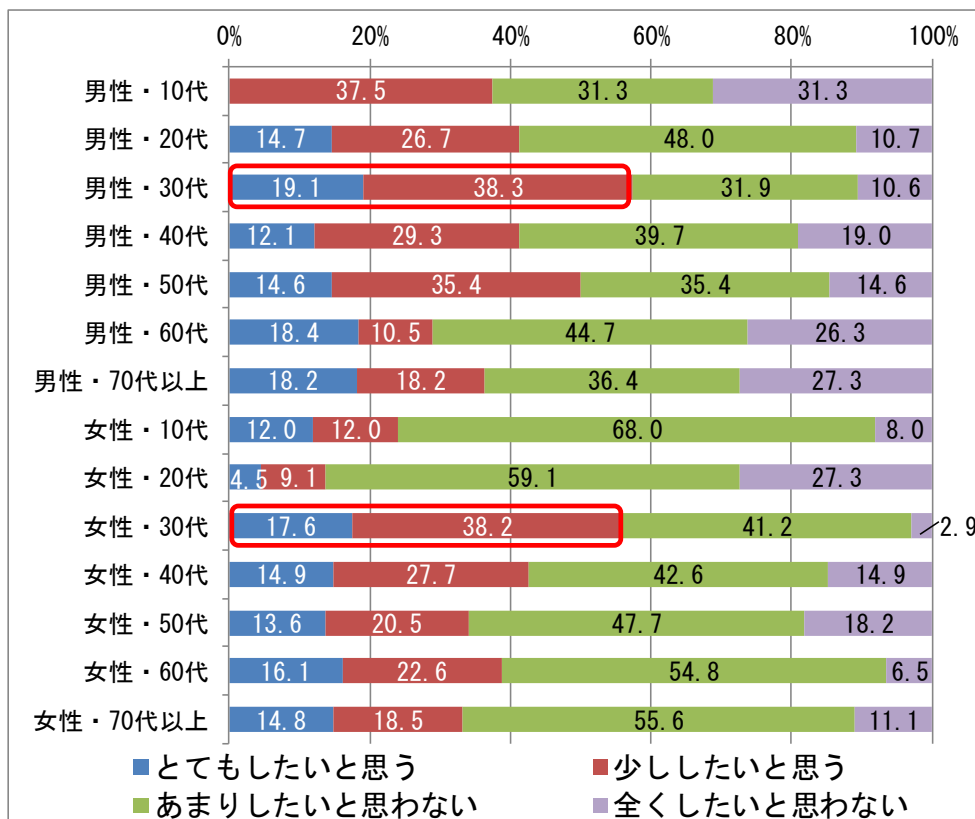
○町工場の見学（調査地点別）

- 町工場の見学についても、蒲田駅東口、蒲田駅西口、大森駅東口での調査では比較的、参加意向が高いが、大岡山駅での調査では参加意向が低い。



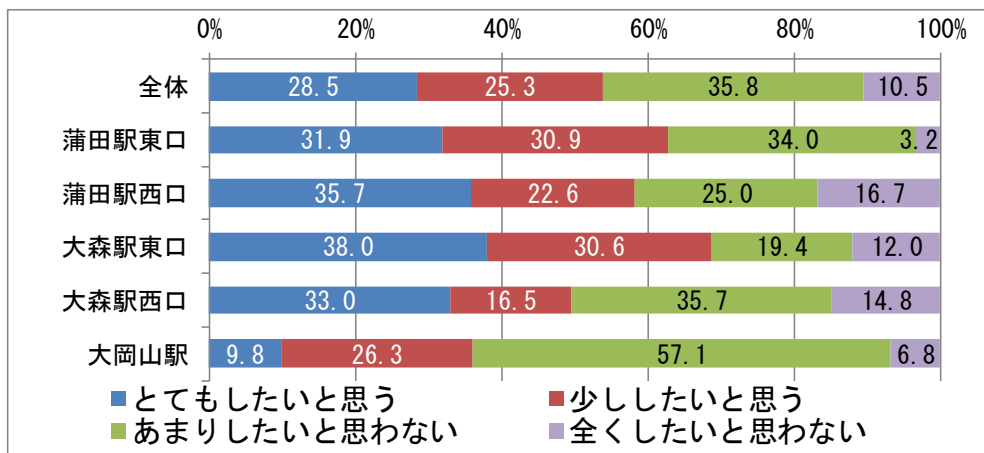
○町工場の見学（性別・年齢別）

- 男女ともに若年層は参加意向が低く、30代で上昇し、以後は年齢が上昇するに従い参加意向が低くなっていく。また女性では若年層の参加意向が非常に低く、女性10代では「あまりしたいと思わない」「全くしたいと思わない」の合計が8割強を占めている。これに対して女性30代は参加意向が5割を超えている。30代は、男性も参加意向が他の世代よりも1割程度高いなど、参加意欲が強い。



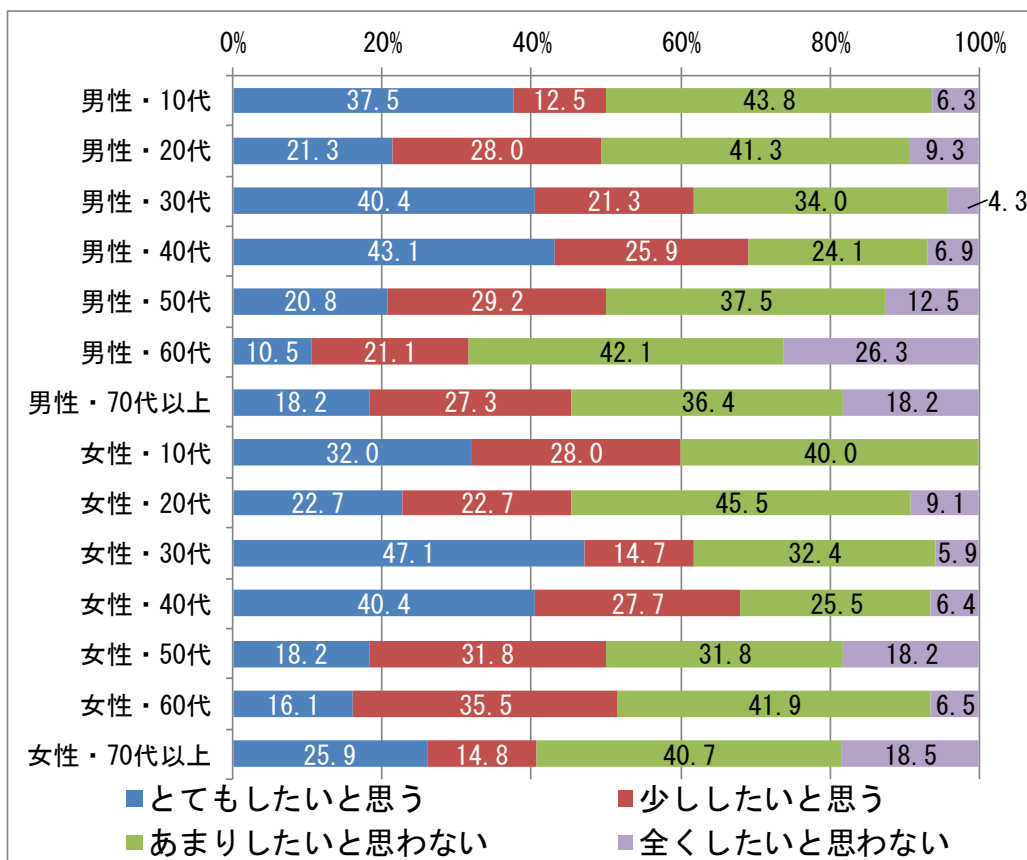
○羽根つき餃子など地元名物の体験（調査地点別）

- ・ 羽根つき餃子などの地元名物の体験についても、蒲田駅東口、蒲田駅西口、大森駅東口での調査においては参加意向が高いが、大岡山駅での調査では参加意向が低い。
- ・ またほとんどの調査地点において、「少ししたいと思う」よりも「とてもしたいと思う」の割合が高く、参加への意欲が高い。



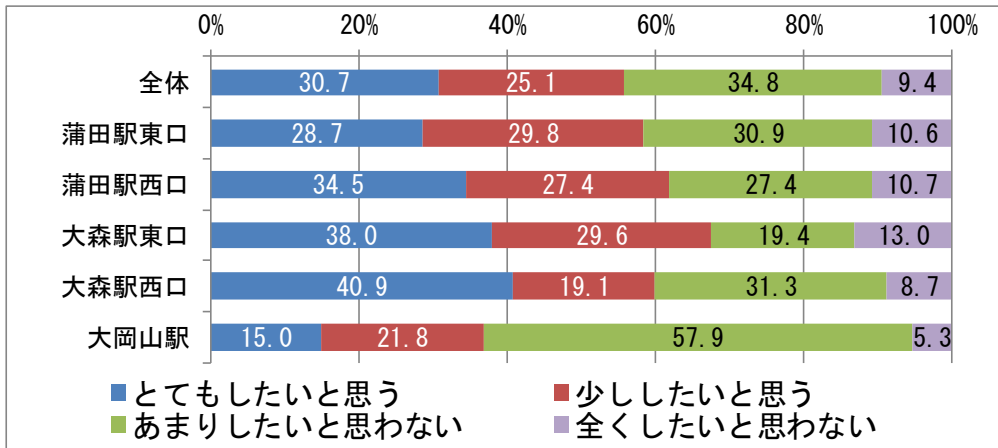
○羽根つき餃子など地元名物の体験（性別・年齢別）

- ・ 男女ともに 30 代、40 代の参加意向が高く、若年層、高齢者層は低い。



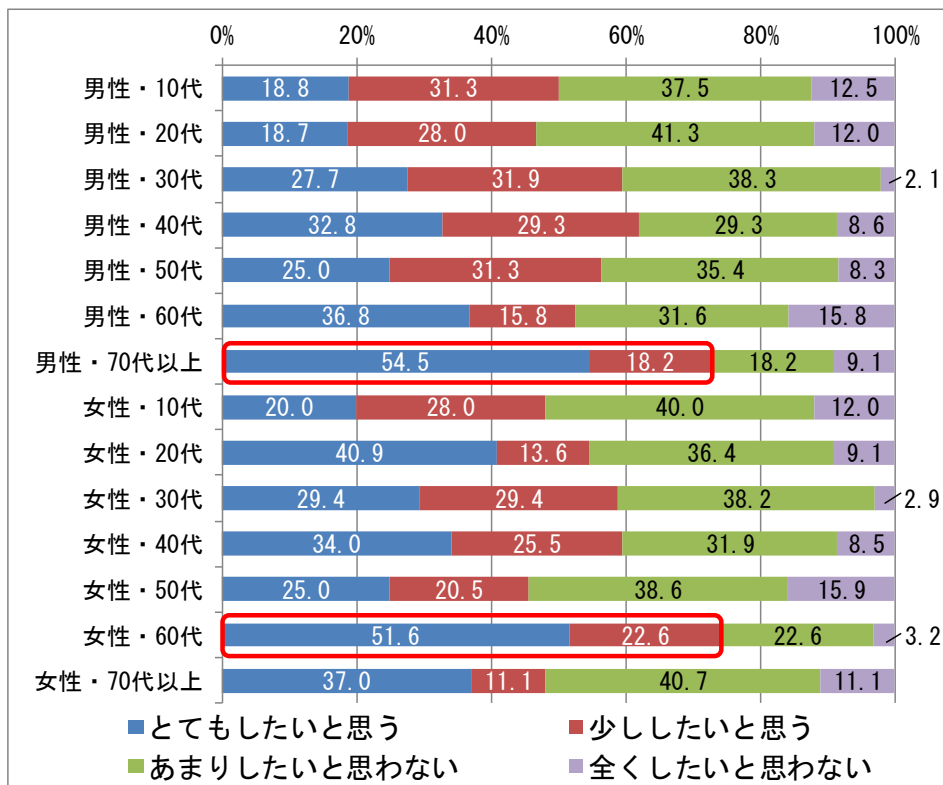
○池上本門寺などの寺社・仏閣・旧跡めぐり（調査地点別）

- ・ 寺社・仏閣・旧跡めぐりについては、蒲田駅東口、蒲田駅西口、大森駅東口、大森駅西口の4つの調査地点においては、参加意向はほぼ同程度である。これに対して大岡山駅では参加意向は他地点よりも20%程度低い。
- ・ また、ほとんどの調査地点において、「少ししたいと思う」よりも「とてもしたいと思う」の割合が高く、参加への意欲が高い。



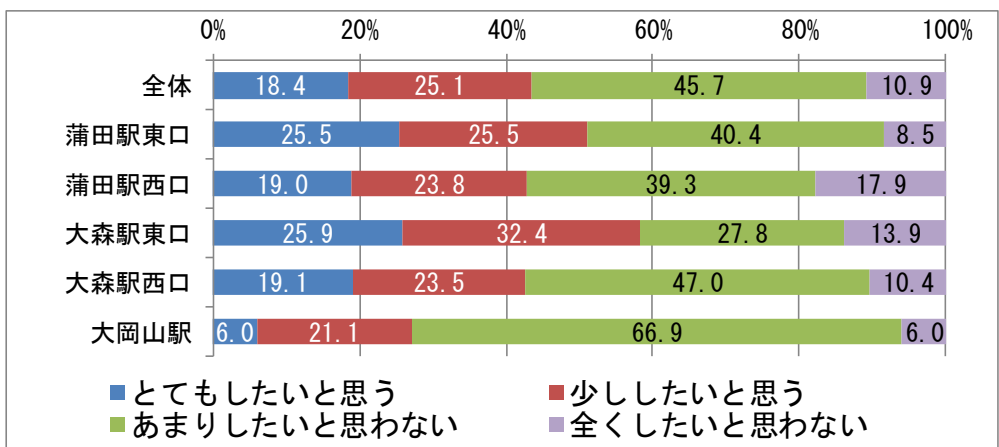
○池上本門寺などの寺社・仏閣・旧跡めぐり（性別・年齢別）

- ・ 男女ともに、年齢が上昇するほど「とてもしたいと思う」の割合が増える傾向が見られる。また、男性70代以上、女性60代は「とてもしたいと思う」「少ししたいと思う」の合計が6割を超えており、特に参加意向が高い。



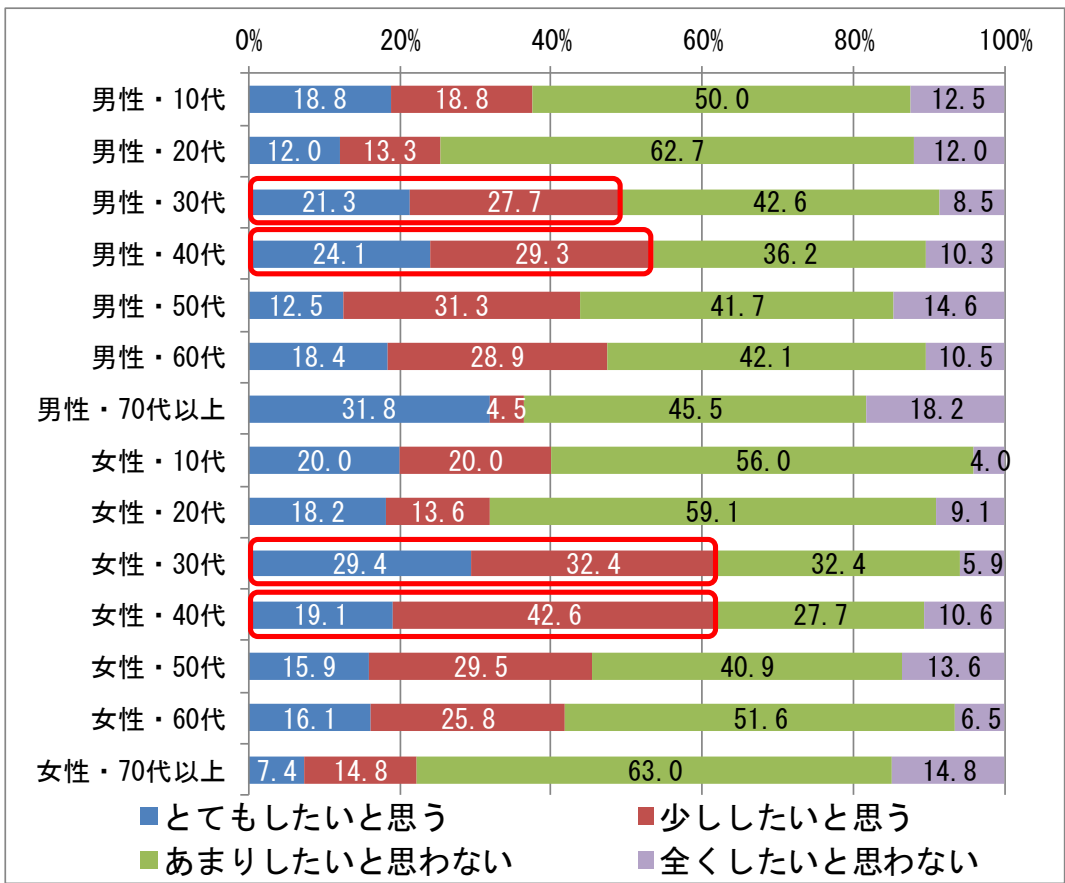
○日本の暮らしを感じる商店街でのお買い物（調査地点別）

- この項目についても、蒲田駅東口、西口、大森駅東口の参加意向が高く、大岡山駅の参加意向が低い傾向は共通している。



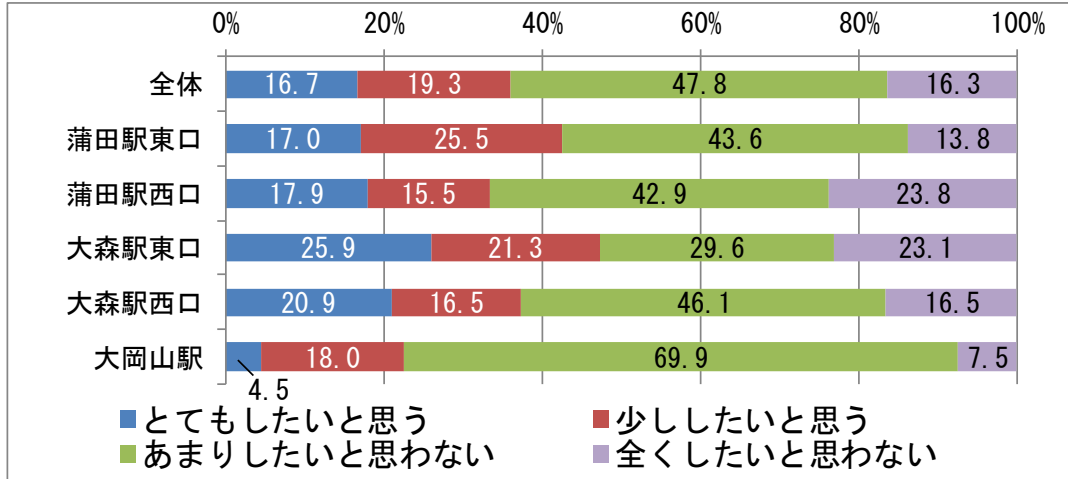
○日本の暮らしを感じる商店街でのお買い物（性別・年齢別）

- この項目でも、若年層は比較的参加意向が低く、30代、40代が高く、年齢が上昇するにつれまた低くなっていく傾向が見られる。



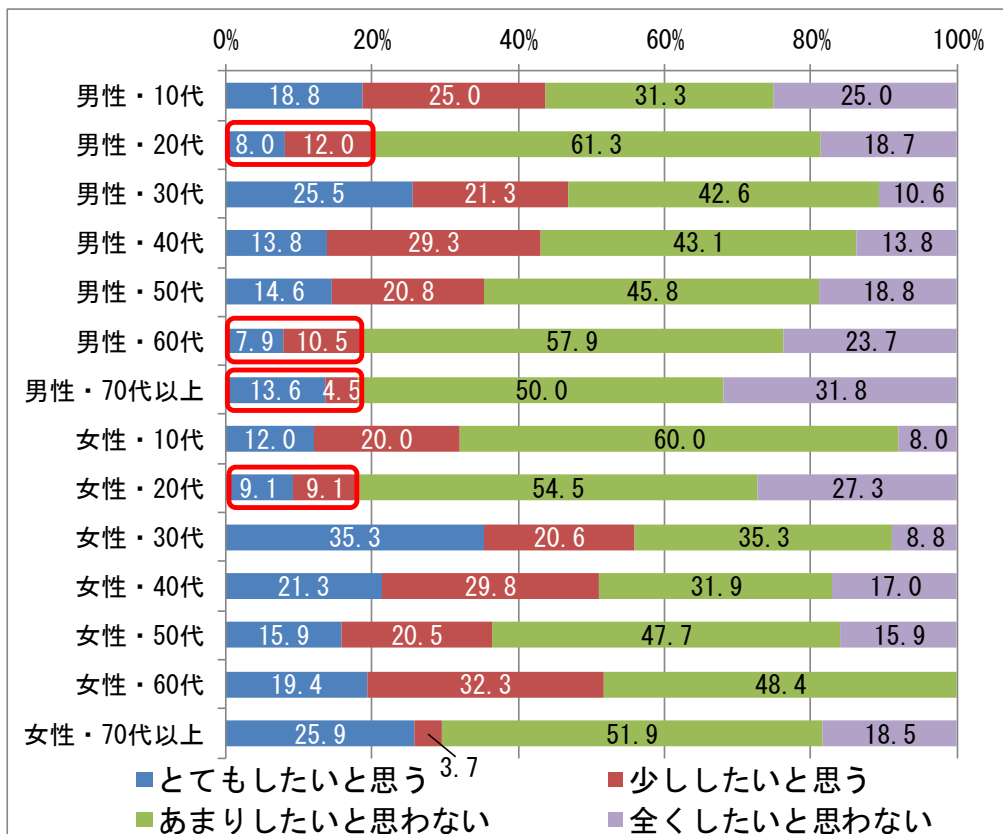
○大森海苔のふるさと館での海苔付体験（調査地点別）

- 大森海苔のふるさと館での海苔付体験については、他の項目よりも「とてもしたいと思う」「少ししたいと思う」の割合が低く、やや参加意向が低い。特に大岡山駅周辺では「あまりしたいと思わない」「全くしたいと思わない」が8割近くに達している。



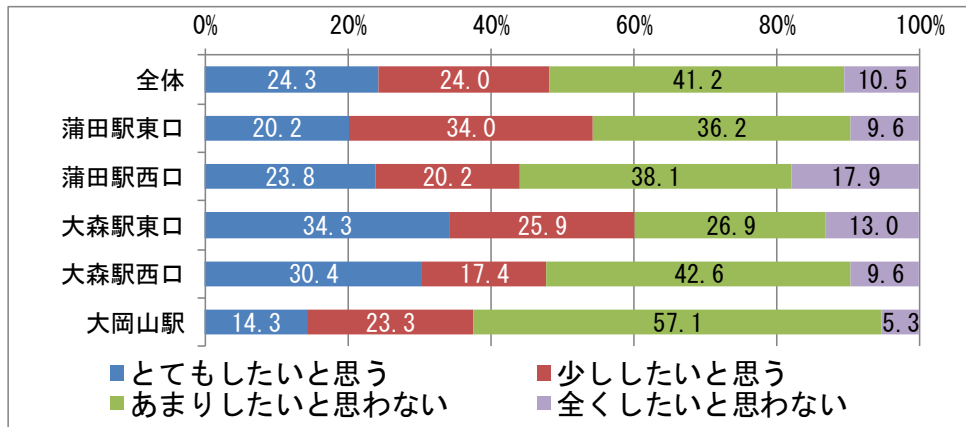
○大森海苔のふるさと館での海苔付体験（性別・年齢別）

- 海苔付け体験については、多くの属性で「あまりしたいと思わない」「全くしたいと思わない」の合計が5割を超えており、全体としてあまり参加意向は高くない。特に、男性20代、60代、70代以上、女性20代は参加意向が2割未満と低い。



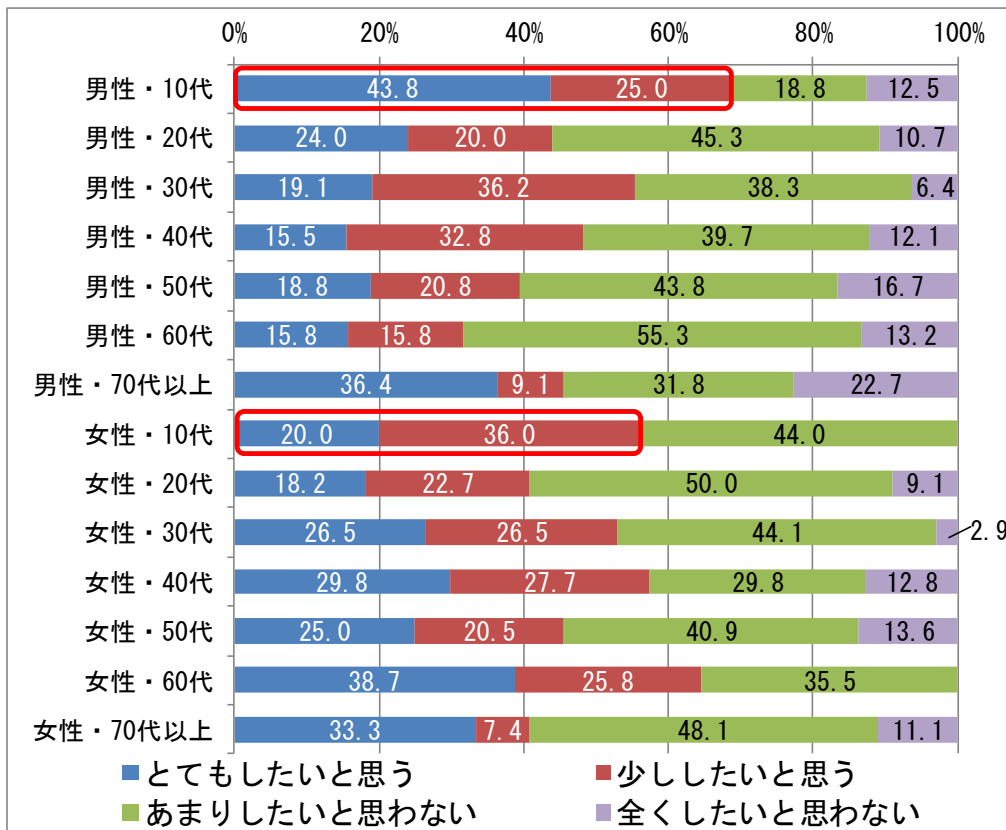
○桜や紅葉など四季を感じる催し（調査地点別）

- 四季を感じる催しについては、蒲田駅東口、大森駅東口において参加意向が高く、大岡山駅において参加意向が低い傾向は共通している。



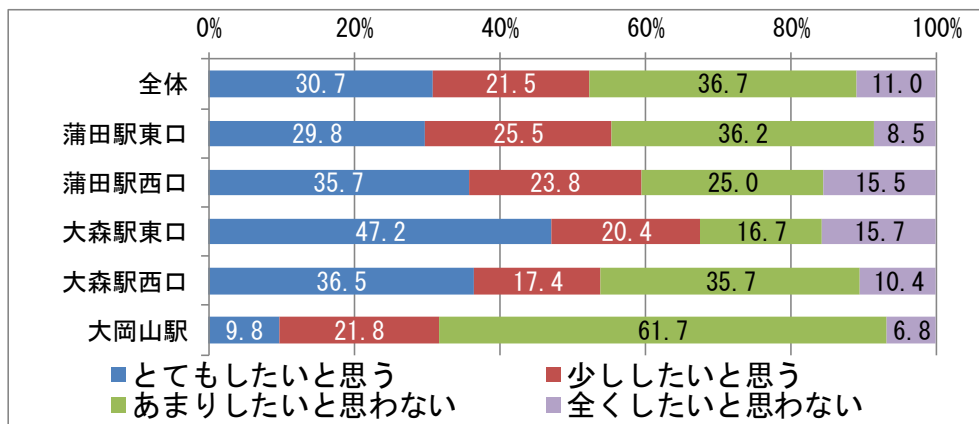
○桜や紅葉など四季を感じる催し（性別・年齢別）

- この項目については、他のアクティビティに対して比較的参加意欲が低かった若年層において、「とてもしたいと思う」「少ししたいと思う」の合計が高く、10代男性では7割弱、10代女性では6割弱に達している。
- また、60代以上の高齢者世代においては、男女ともに参加意向が低い。



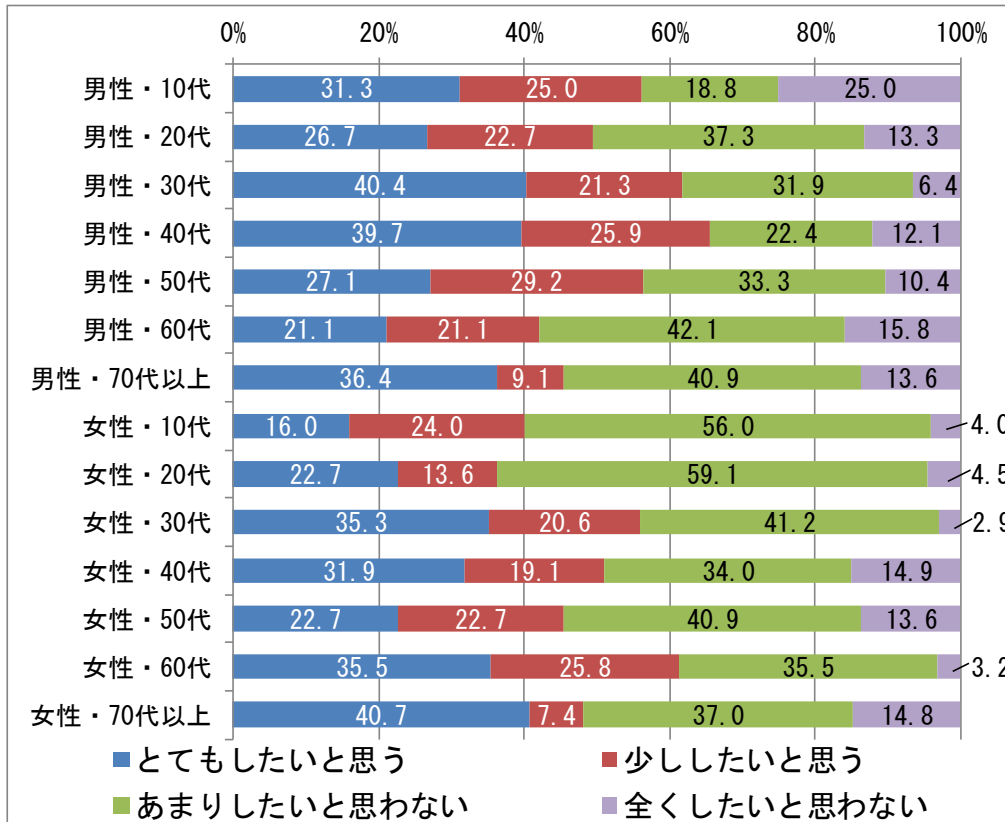
○東京湾のクルーズ・屋形舟（調査地点別）

- 東京湾のクルーズ・屋形船体験については、蒲田駅西口、大森駅東口において参加意向が高く、大岡山駅において参加意向が低い傾向は共通している。



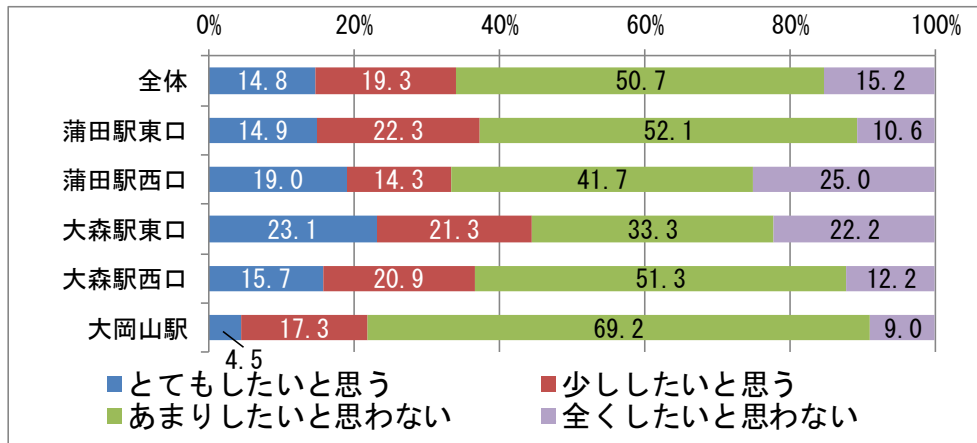
○東京湾のクルーズ・屋形舟（性別・年齢別）

- この項目については、他と共通して30代、40代は男女ともに比較的参加意向が高い。
- また女性では若年層の参加意欲が特に低いのに対して、男性では10代、20代での参加意向は高齢者層よりも高いなど、男女による違いが見られる。
- 高齢者世代は男女ともに参加意向が低い。



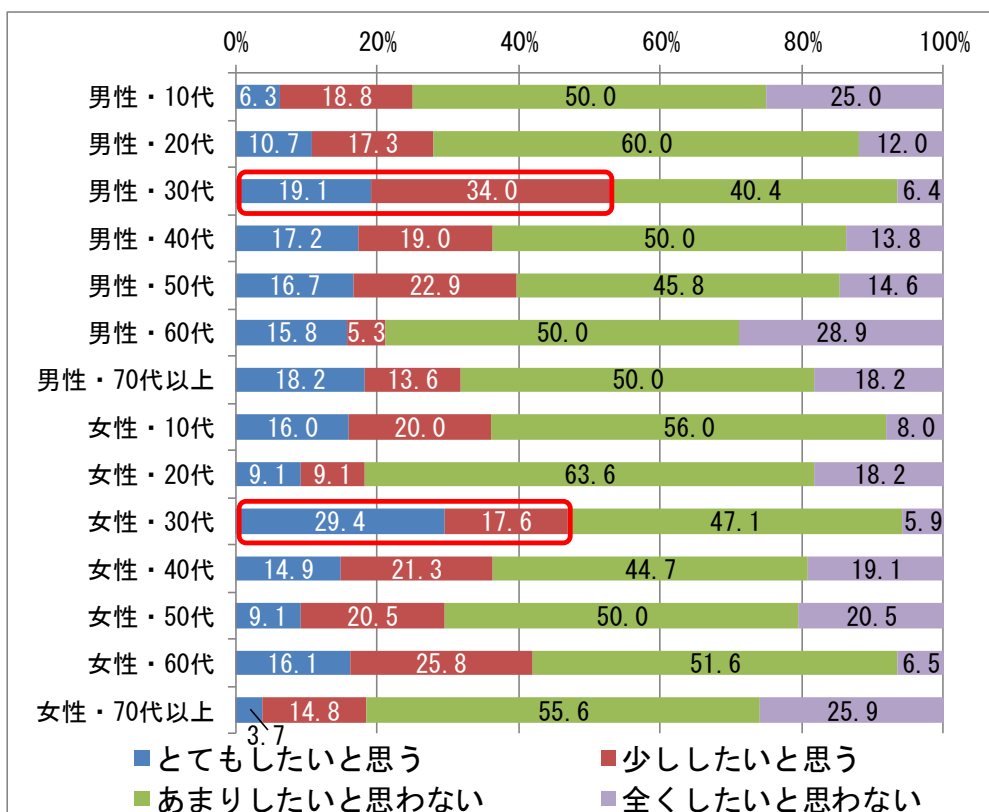
○ふるさとの浜辺や多摩川等の水辺体験（調査地点別）

- 水辺体験については、大森駅東口での調査のみ「とてほしいと思う」「少しほしいと思う」の合計が4割を超えるものの、全体的に参加意向が低い。特に大岡山駅においては参加意向がある人が2割強にとどまっている。



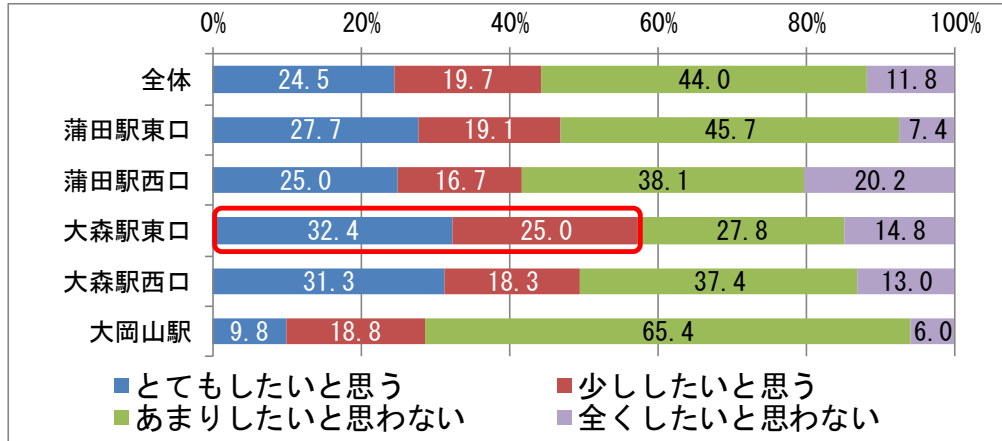
○ふるさとの浜辺や多摩川等の水辺体験（性別・年齢別）

- この項目は全体として参加意向が低い傾向にあるが、中では、男女ともに比較的30代の参加意向が高い方である。



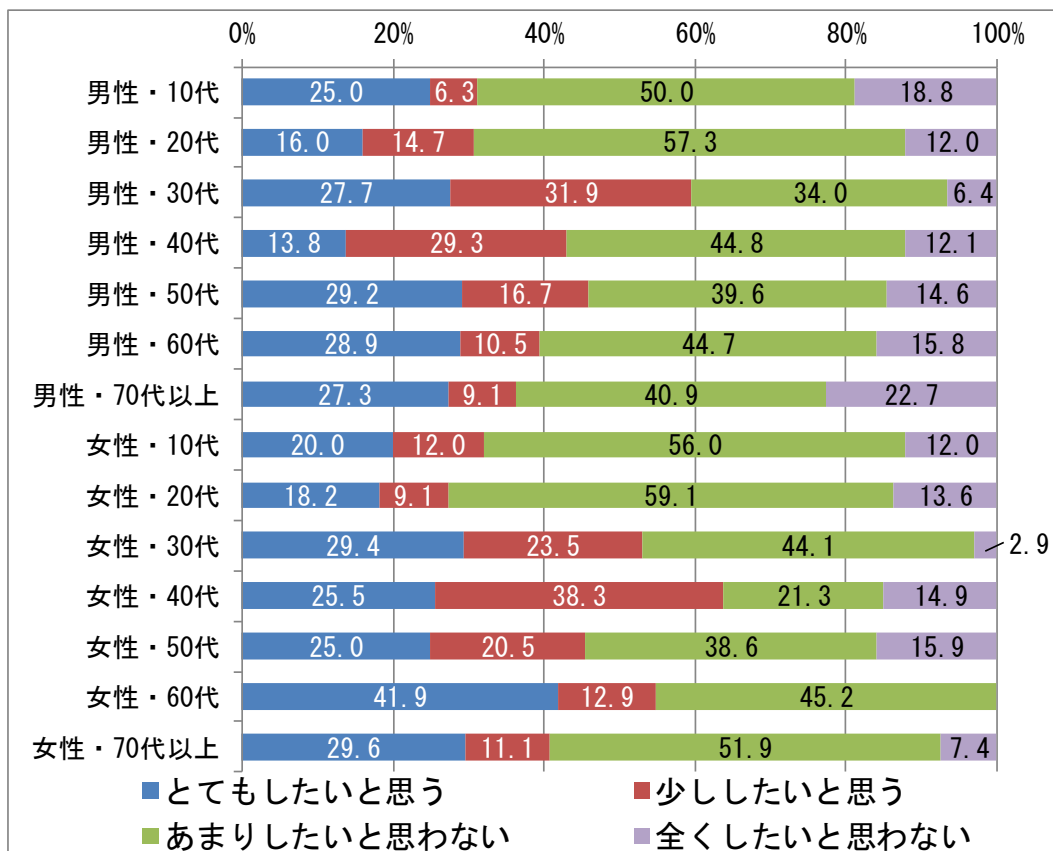
○花卉や果物を扱う卸売市場の見学（大田市場）（調査地点別）

- 大田市場見学については、蒲田駅東口、大森駅東口、大森駅西口において参加意向が高い。特に大森駅東口では「とてもしたいと思う」「少ししたいと思う」の合計が5割を超えている。また、大岡山駅については、他の項目同様に参加意向が低い。



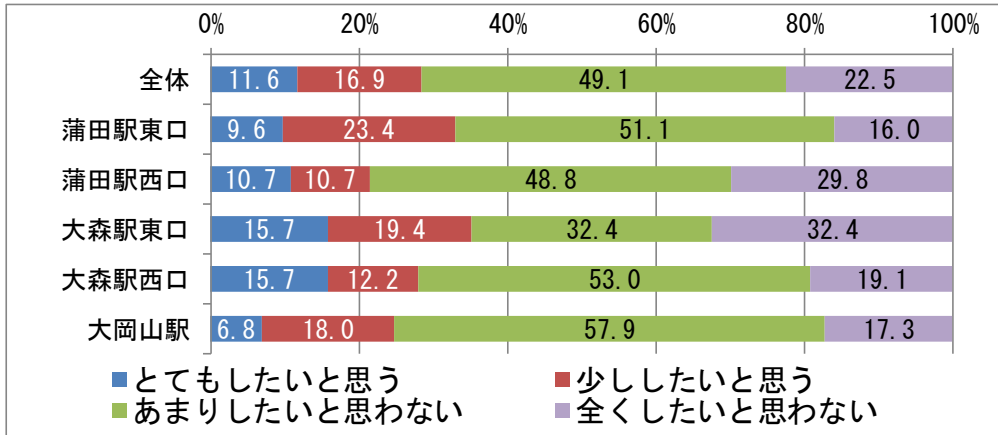
○花卉や果物を扱う卸売市場の見学（大田市場）（性別・年齢別）

- 男女ともに、10代・20代の若年層は比較的参加意向が低い、30代で急激に上昇し、その後は年齢とともに参加意向が低くなっていく傾向がある。



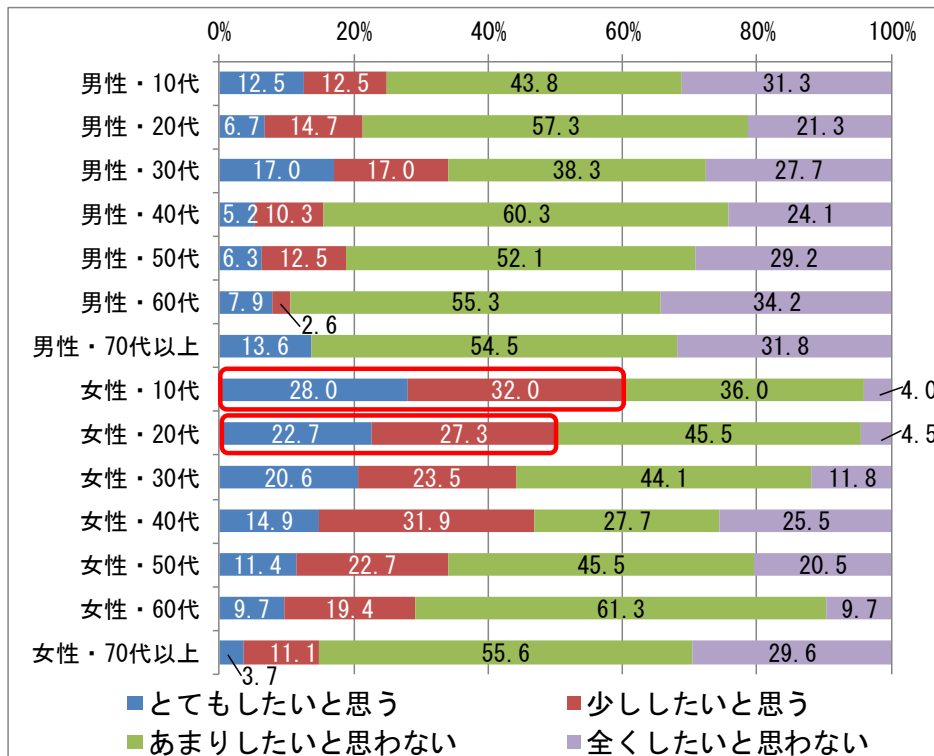
○着付け・茶道・習字等の日本文化体験（調査地点別）

- ・ 日本文化体験については、いずれの調査地点においても「とてもしたいと思う」「少ししたいと思う」の合計が4割を下まわっており、全体的に参加意向が低い。
- ・ また、「あまりしたいと思わない」に対する「全くしたいと思わない」の割合が高く、参加意向が特に低い項目である。



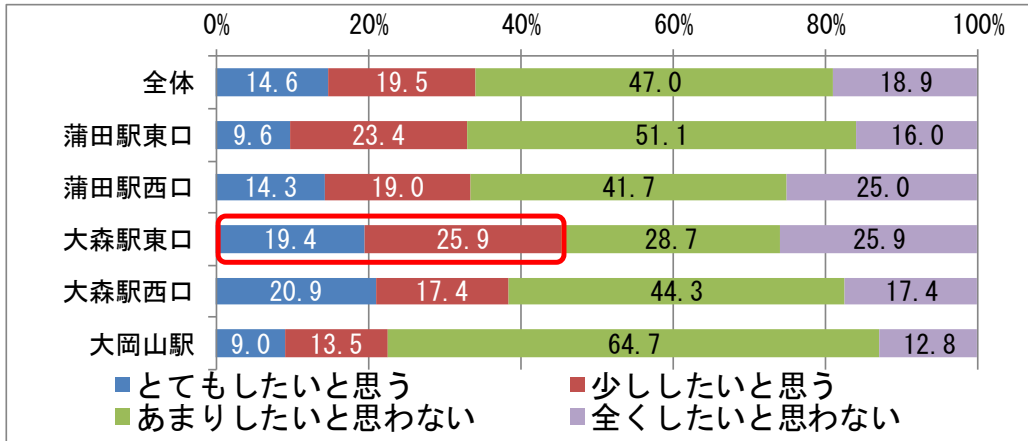
○着付け・茶道・習字等の日本文化体験（性別・年齢別）

- ・ 男性ではいずれの年代においても非常に参加意向が低く、30代以外では「とてもしたいと思う」「少ししたいと思う」の合計が3割に満たない。
- ・ 女性では、若い世代ほど参加意向が高く、10代では6割、20代でも5割に達している。年齢が上昇するにつれ参加意向が低くなるが、全体的に男性よりも参加意欲が強い。



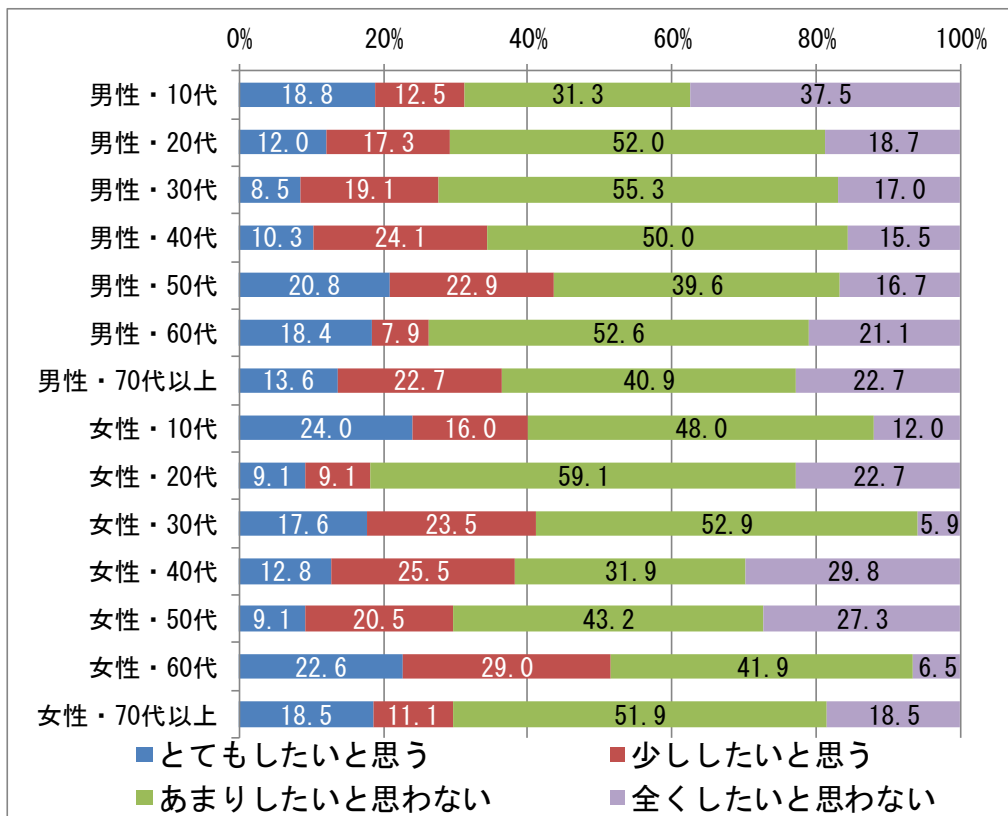
○野鳥公園でのバードウォッチング（調査地点別）

- ・ 野鳥公園でのバードウォッチングも、ほとんどの調査地点において「とてもしたいと思う」「少ししたいと思う」の合計が4割を下まわっており、全体的に参加意向が低い傾向にある。
- ・ その中では大森駅東口のみが参加意向が4割を超えており、比較的参加意向が高い。
- ・ また、他の項目同様に大岡山駅では参加意向が低い。



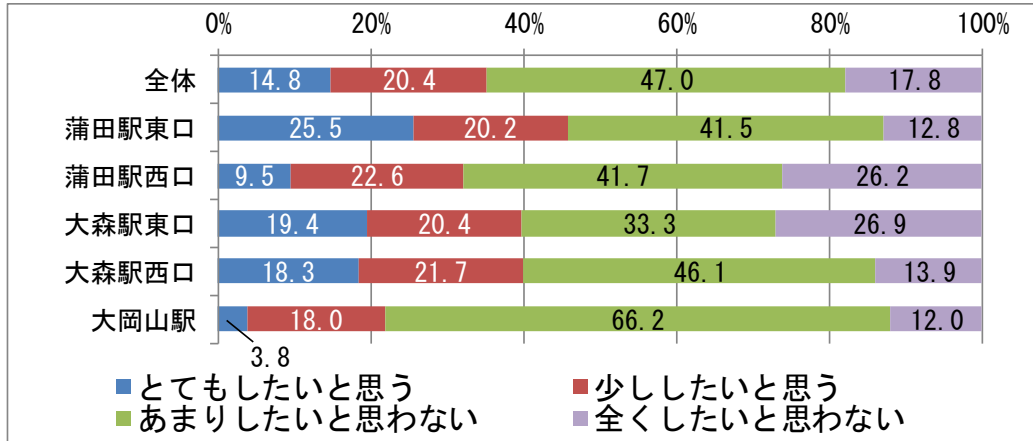
○野鳥公園でのバードウォッチング（性別・年齢別）

- ・ 年齢・性別によるばらつきがみられるものの、全体的に参加意向が低い項目である。比較的「とてもしたいと思う」「少ししたいと思う」の合計が多いのは、50代男性、30代女性、60代女性の3つの属性で、参加意向が4割を超えている。



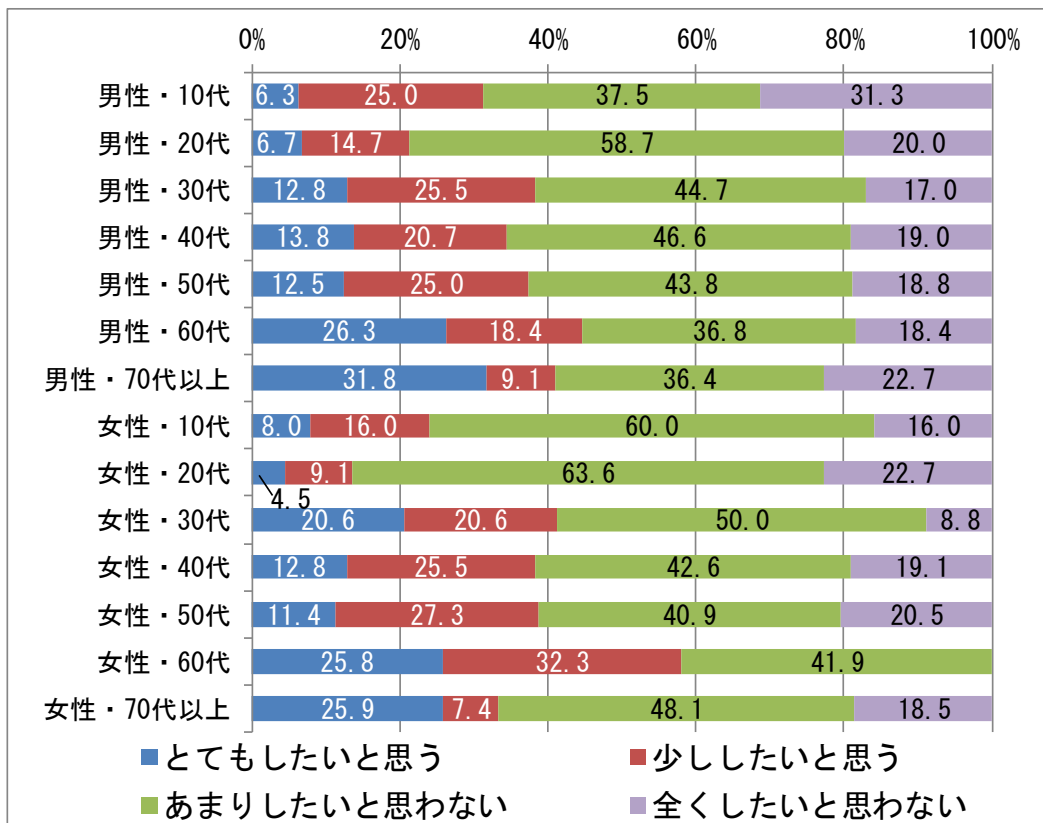
○郷土博物館や龍子記念館などの所蔵品の鑑賞（調査地点別）

- ・ 博物館・美術館での収蔵品鑑賞については、参加意向が4割弱である調査地点が多く、参加意向がやや低い傾向が見られる。
- ・ また大岡山駅の調査では、他の項目と同様に参加意向が低い。



○郷土博物館や龍子記念館などの所蔵品の鑑賞（性別・年齢別）

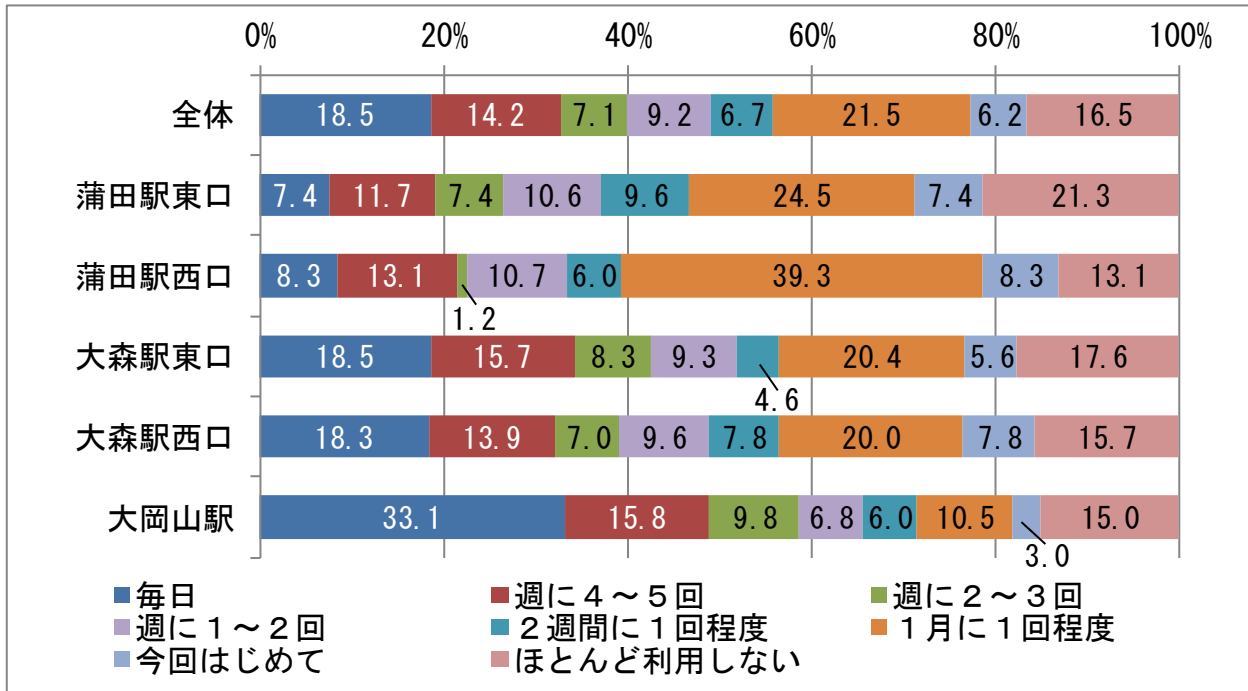
- ・ 男女ともに10代、20代の若年層の参加意向が低く、年齢が上がるにつれ参加意向が高くなっていく傾向が見られる。



■来街頻度と再来意向

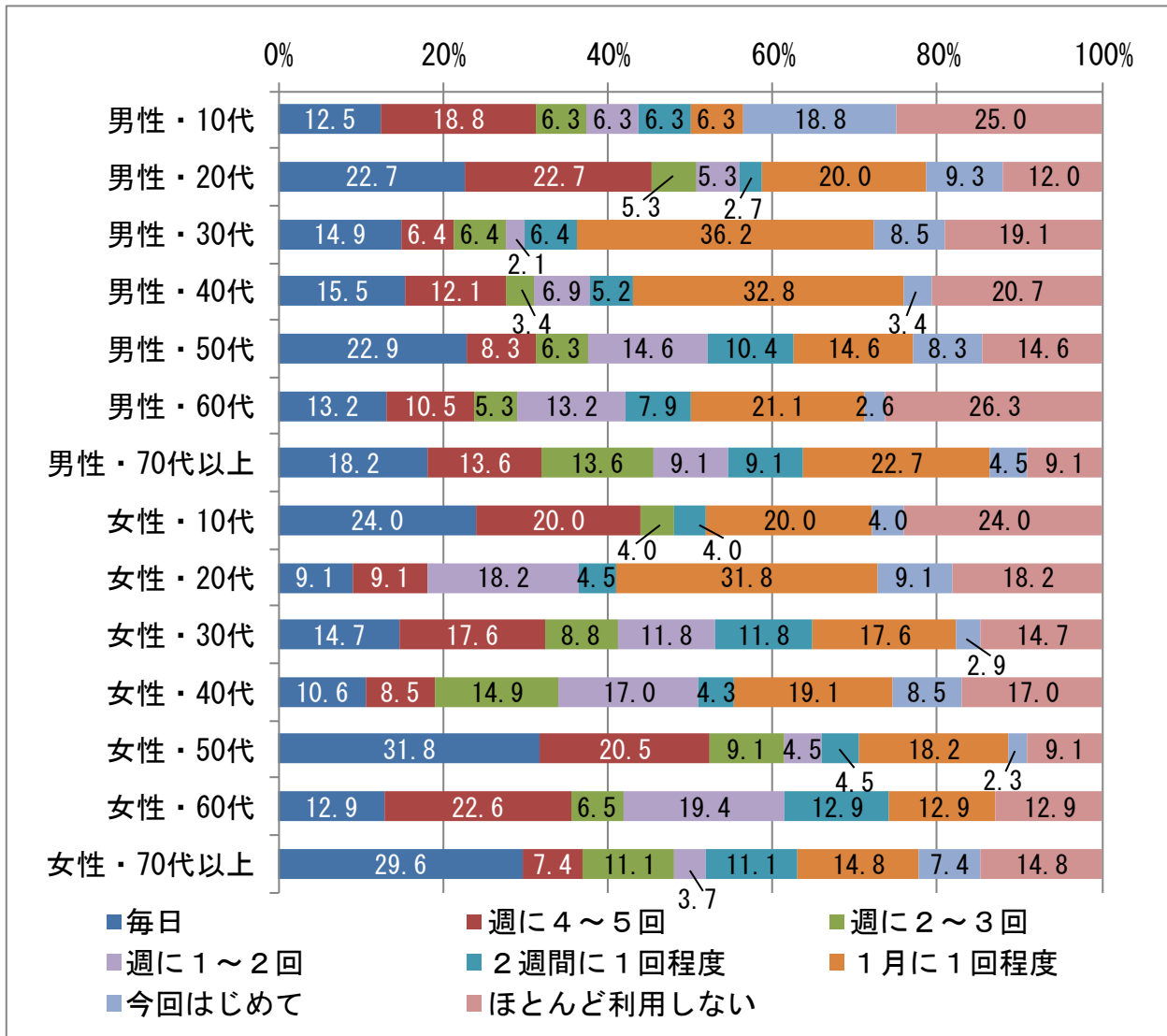
○来街頻度（調査地点別）

- ・ 来街頻度については、大岡山駅では突出して「毎日」の回答が多い。商店街の施設・サービス評価や消費予定に関する設問と併せて見ると、大岡山駅周辺は比較的、商業集積が少なくあまり繁華な地域ではなく、落ち着いた普段遣いのまちとしての性格を持っていることが伺われる。
- ・ 一方、蒲田駅東口、蒲田駅西口、大森駅東口、大森駅西口は「1か月に1回程度」の回答が最も多く、他の設問と併せると、商業集積がある繁華街であり、広範な地域からの集客とにぎわいをもつ街であることが伺われる。



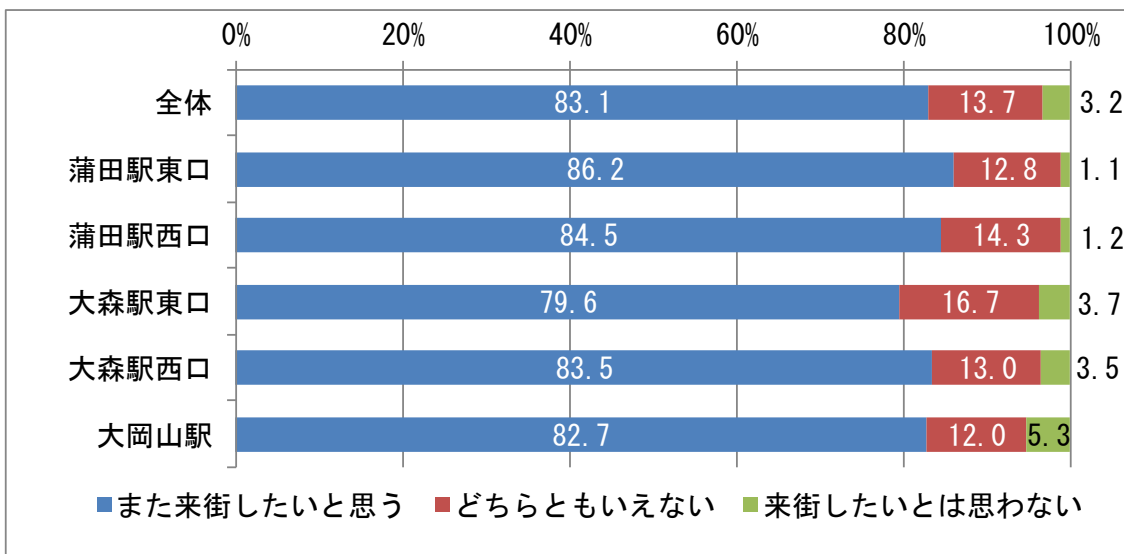
○来街頻度（性別・年齢別）

- 来街頻度については、男女ともに年代によるばらつきが大きい。「毎日」と答えた回答者が多く、比較的来街頻度が高いのは、20代男性、10代女性の若年層と、50代女性である。



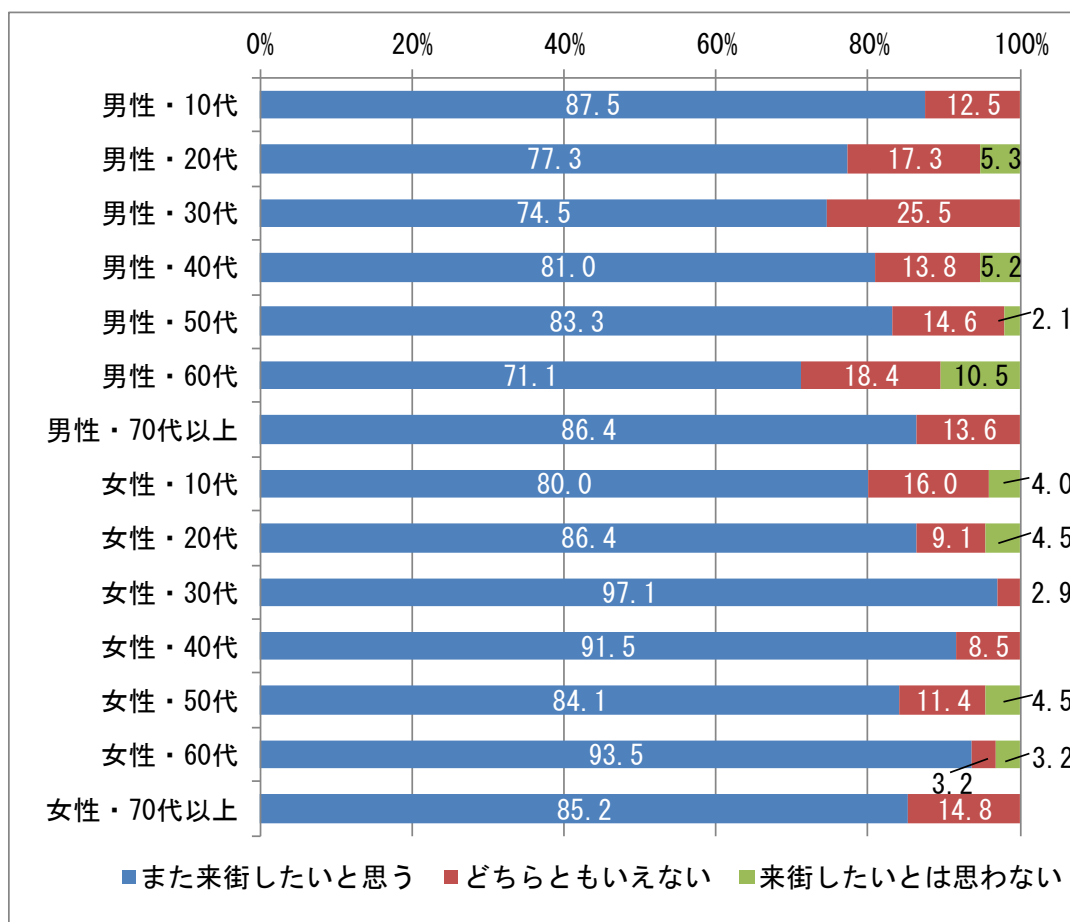
○再来意向（調査地点別）

- ・ いずれの調査地点においても「また来街したいと思う」が8割を超えており、他方「来街したいとは思わない」は1~6%以内に留まっており、全体として再来意向が高い。



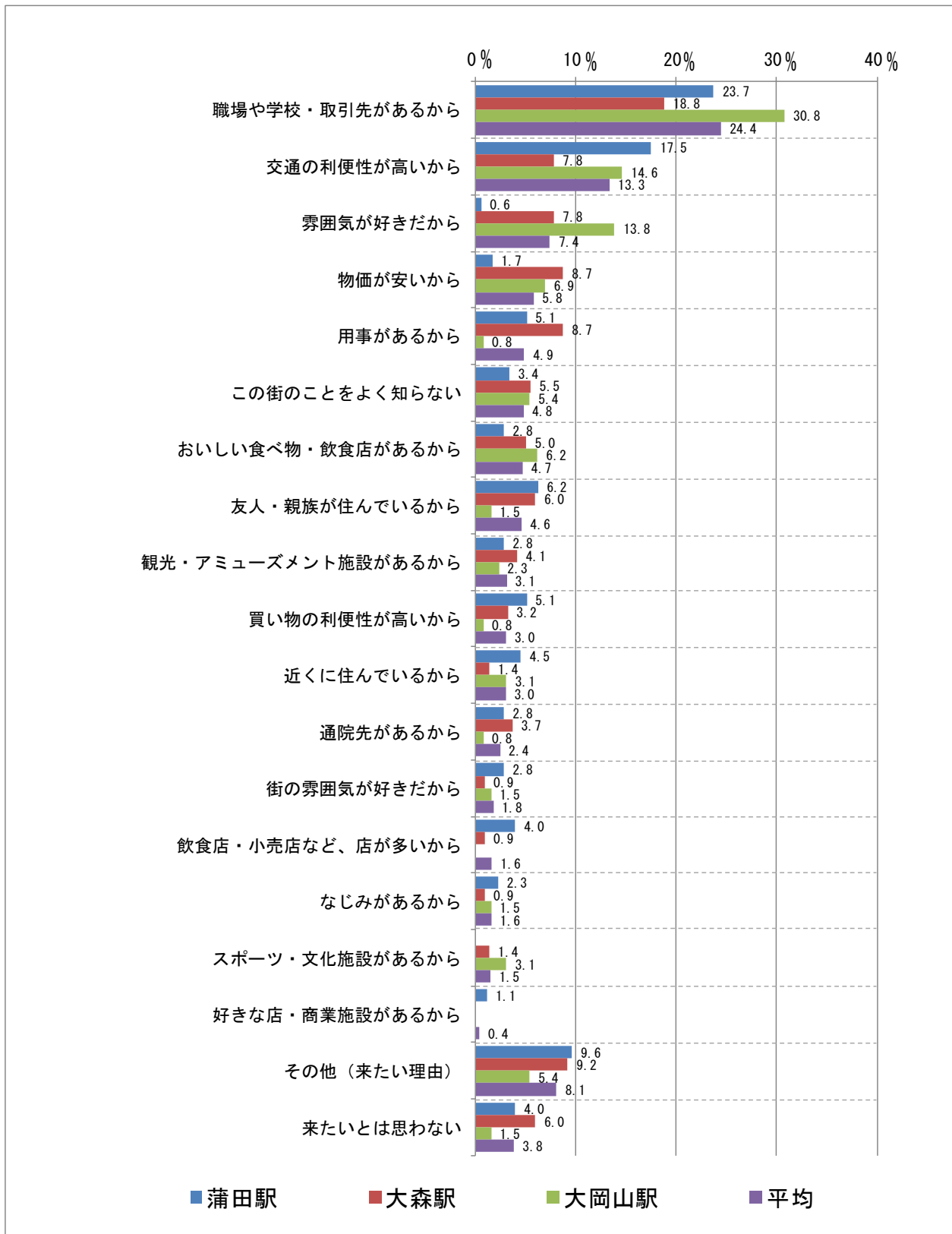
○再来意向（性別・年齢別）

- ・ 男女別では、全体的に女性の方が「また来街したいと思う」の割合が高く、再来意向が高い。



○再来したい理由

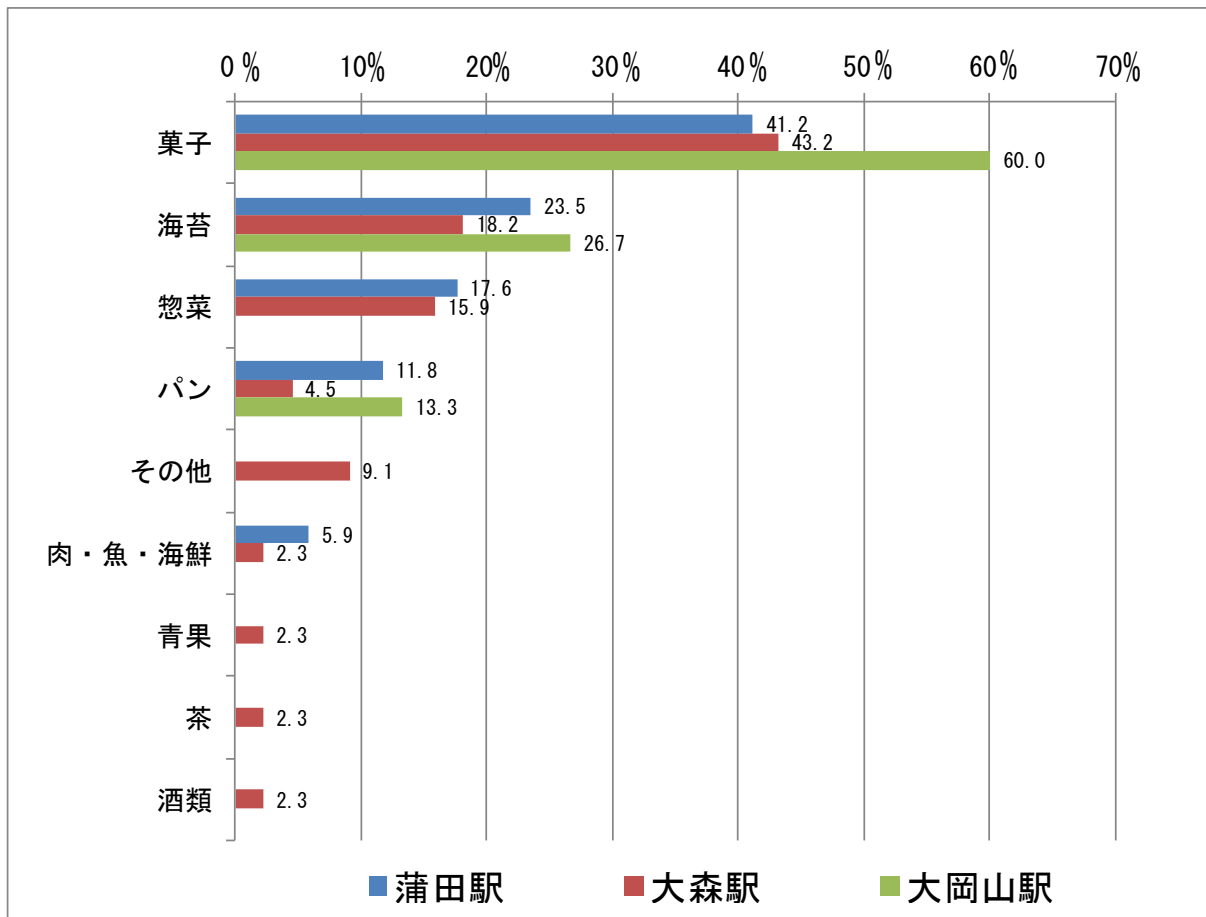
- ・ 再来したい理由としては、蒲田駅、大森駅、大岡山駅のいずれの調査地点においても、「職場や学校・取引先があるから」が最も多く、2割弱～3割強を占めている。
- ・ 次いで、「交通の利便性が高いから」が多くみられる。



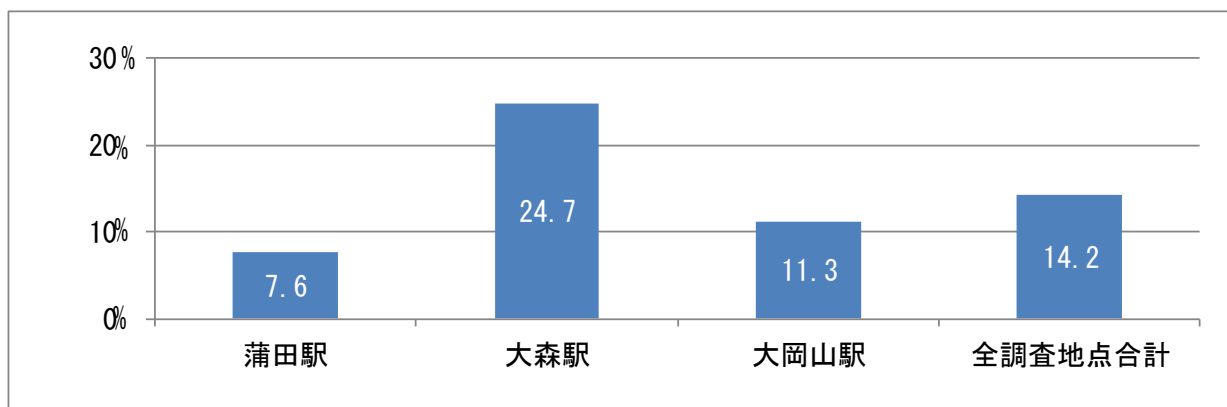
■よく買うお土産、よく行く店

○よく買うお土産

- よく買うお土産で最も多いのは、「菓子」で、合計 35 人と、全回答者 534 人中 6.6%が挙げている。次いで「海苔」(16 名、3.0%)、惣菜 (10 人、1.9%) となっている。

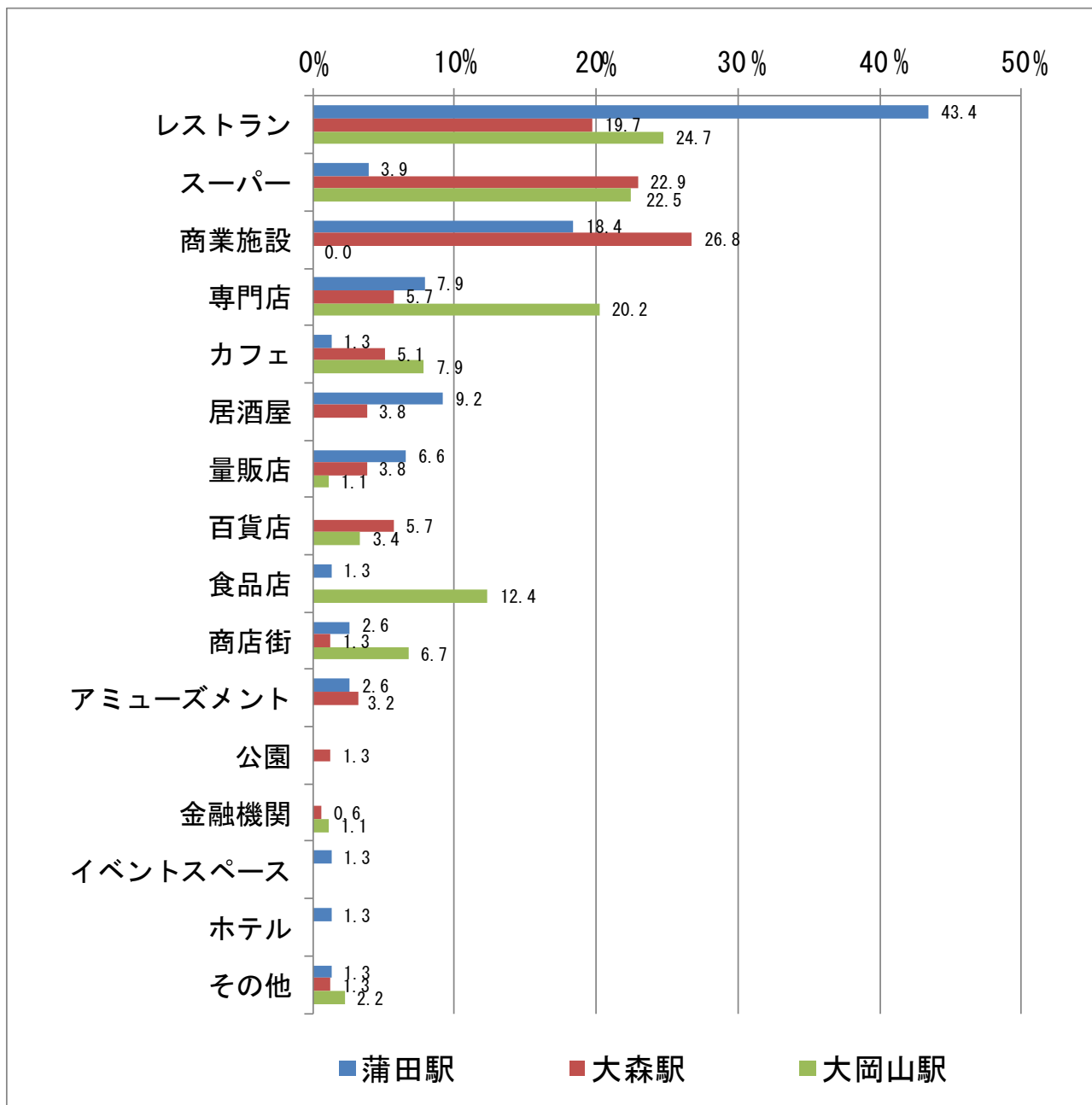


- 全回答者中、よく買うお土産を挙げた人の割合では、大森駅が最も多く全回答者の 4 分の 1 程度であるのに対して、蒲田駅では 7.6%に留まる。

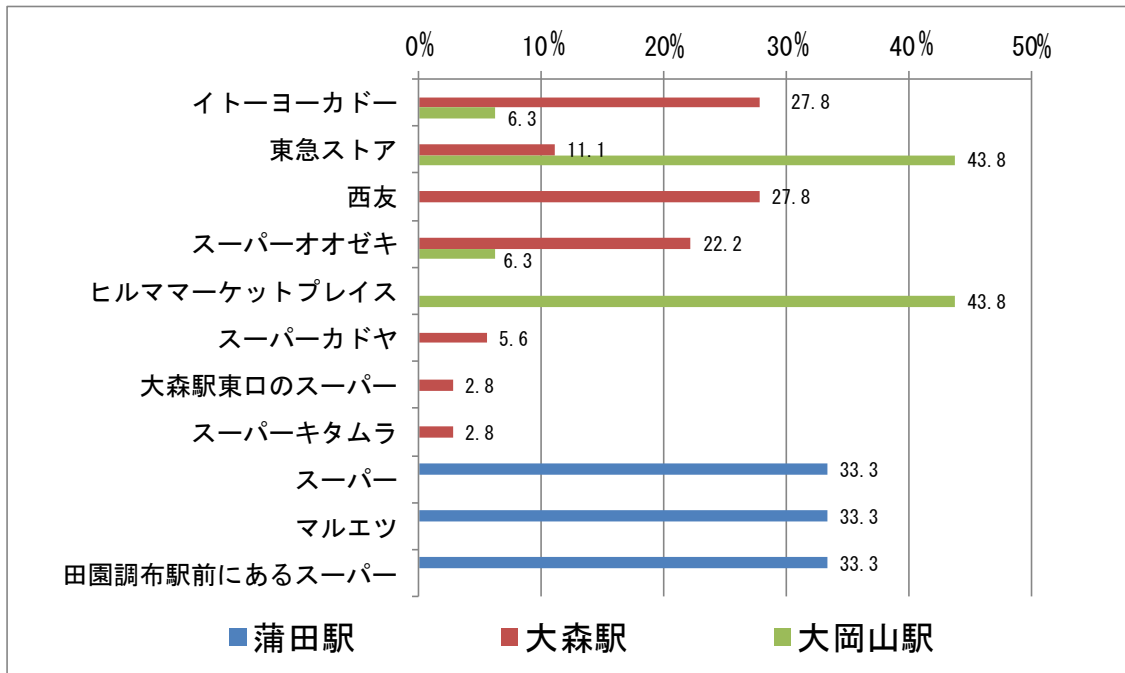


○よく行く店

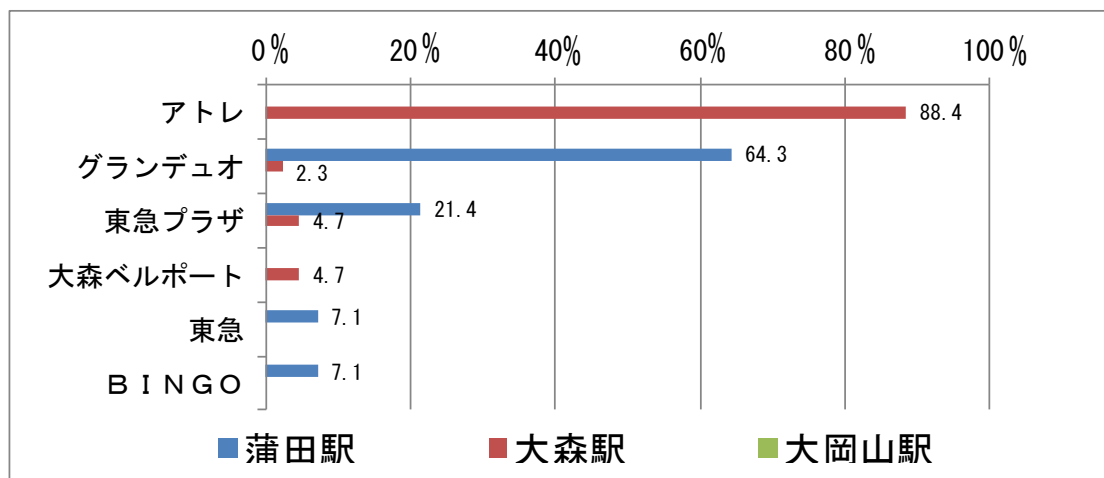
- よく行く店の業種では、「レストラン」が最も多く、86名（回答者の16.1%）が挙げている。次いでスーパー（59名・11.0%）、商業施設（56名・10.5%）などが、比較的多くの回答者に挙げられている。
- 調査地点別の違いとしては、「レストラン」は比較的、どの調査地点でもまんべんなく挙げられているのに対して、「スーパー」は蒲田駅では挙げた人がほとんどいない。また、「商業施設」は多くが大森駅に集中しており、大岡山駅では全く挙げられていない。



- ・ スーパーの具体的な店名としては、最も多くの人によって挙げられたのは、「イトーヨーカドー」および「東急ストア」で、11名（「スーパー」を挙げた人の20.0%）である。ただし、大森駅での調査では圧倒的に「イトーヨーカドー」が大半を占めており、他方「東急ストア」については大岡山駅では大森駅と大岡山駅の双方で挙げられている点が異なる。
- ・ また3位の「西友」と4位の「スーパーオオゼキ」は、大森駅で挙げた人が圧倒的に多い。5位の「ヒルママーケットプレイス」は大岡山駅では東急ストアと並んで多くの人から挙げられている。
- ・ 蒲田駅ではスーパーを挙げた人がほとんどいないことも、特徴的である。



- ・ 商業施設については、圧倒的に「アトレ」を挙げた人が多い。特に大森駅においてはほとんどの人が「アトレ」を挙げている。
- ・ また、大岡山駅での調査においては、「商業施設」を挙げた人は皆無であった。



■自由意見

○現在の太田区について

- ・ 現在の太田区について、魅力ある街だと思う・今の太田区が好きという意見がある一方で、廃れ感が気になる・もっと活気あるまちにして欲しいという意見があった。
- ・ 具体的な方策としては、「新たな店舗・業種・商業施設があるとよい」、「街をもっときれいにしたほうがよい」「もっと治安が良くなったほうがよい」「駐輪場や駐車場の整備、交通マナーの向上が必要」「道路や交通網を整備・整理して通りやすくしてほしい」「案内を分かりやすくしてほしい」「いまある観光資源や地元の良さを生かしてほしい」「もっと積極的に良さをPRしたほうが良い」等の意見があった。
- ・ また、「商店街に期待している」というエールもあった。

<魅力ある街だと思う・今の太田区が好き>

- ・ 商店がたくさんあってよい
- ・ 町のごちゃごちゃ感が味だと思う
- ・ 太田区の町おこしはがんばっている。中小企業の町というイメージ。関西でもよく聞く
- ・ 太田区の再開発には期待している
- ・ 昔よりは街がキレイになった。18歳の頃から知っているので変化が分かる
- ・ 飲食店が多くてよい。祭りがあって人がたくさんいて賑やかでよい
- ・ 住宅街が高級なイメージがある
- ・ 満足している
- ・ 街が思ったよりキレイでびっくりした。下町でもっとごちゃごちゃしているのかと思った
- ・ 買い物に便利だし、好き
- ・ そのまま続いてほしいと思う
- ・ 満足している
- ・ 親しみやすい
- ・ TVで話題になっていると嬉しい(花子とアン、アド街ック天国)
- ・ 満足している
- ・ 親切でよい
- ・ ゴミが少なく、居やすい場所
- ・ 歩道が広くてよい。歩きやすい
- ・ 安いお店が沢山あるので今のままでよい
- ・ 以前より歓楽街のイメージが減ってよい
- ・ グランデュオは少し買い物ができるようになりよくなった
- ・ いつも活気があって楽しい
- ・ 蒲田は下町っぽくて好き。大岡山は治安が良くてよい街だと思う
- ・ こじんまりとしていて街の雰囲気が好き
- ・ シャッターが下りているお店が少なく、活気があってよい。大きなショッピングセンターなどが無いことがプラスになっている
- ・ 大岡山は静か
- ・ 交通の便がよくて宣伝がしっかりしている。おいしいものが格安で食べられればまた来たい
- ・ バス停が整備されていてきれいだった
- ・ 治安がよい。交通機関が充実している。イベントや夜景やデートスポットなど若者が集まるようにした方がよい
- ・ 日用品の買い物が便利
- ・ 大岡山駅前には飲食店が色々あってよい
- ・ 買い物などに困らないので満足している
- ・ 地方から出てくると店も近いしよいと思う
- ・ ラーメン屋が多い

<寂れ感が気になる・もっと活気ある街にしてほしい>

- ・大森駅付近が寂れた。量販店に負けている。活気がない
- ・分からないがもっと発展した方がよい。仕事が少ない。人が少ない
- ・昔よく行っていたお店がなくなった。飲食店などの古いお店がどんどんなくなっているので寂しい
- ・活気がないので活気があるとよい。しんみりしている感じがする
- ・大森駅前をもっと充実させてほしい。全体的に物価が安くてよい。家賃も安くてよい。
- ・商店街と駅とのアクセスを良くしてほしい(運動性がない)。スタンプラリーを行うなど商店街振興に力を入れるべき。
- ・商店街に活気がないと思う
- ・お店を巡るツアーなどがあればいい
- ・一本道にお店が集中しているので、分散させてほしい
- ・寂れている
- ・人が多いとは感じられない
- ・大田区全体がぱっとせず地味
- ・雰囲気や建物が暗くて立ち寄りにくい
- ・商店街が昔より寂しい。普段使いできる店が減った
- ・街が整備されていない。大学があるわりに周りの環境が何もなくよくない

<新たな店舗・業種・商業施設があるとよい>

- ・定食屋などがあるとよい。店の種類が偏っている
- ・ショッピングモールみたいながあるとよい
- ・川崎駅みたいに、もう少し全体的にお店が沢山あったらよい
- ・商店街が寂しくなってきたのでイベントなどをやって盛り上げてほしい
- ・もっと店が増えるとよい
- ・アーケードの店を増やしてほしい
- ・昔のなごりを残しつつ新しいお店も入れて、利用するのが楽しい商店街にしてほしい
- ・喫煙できるカフェなど、店舗が増えてほしい
- ・おしゃれな飲食店がもう少しほしい
- ・個性的なお店が欲しい
- ・飲食店以外の店を増やしてほしい
- ・飲食店のレパトリーがもう少し増えるとよい
- ・本屋さんがあると尚よい
- ・大岡山駅周辺に本さんが少ない
- ・飲食店がもう少し多いと尚よい
- ・カフェが少ない
- ・もうちょっと安いお惣菜屋のデリミみたいな専門店ができるとうい
- ・ファーストフード店を増やしてほしい
- ・飲食のお店が少ない。オシャレなレストランとかがない。
- ・スーパー・チェーンの飲食店がほしい
- ・和菓子屋さんになくなってしまったのが残念
- ・オーガニック食品を扱う店があるとよい

<街をもっときれいにしたほうがよい>

- ・商店街の入口を華やかにした方がよい
- ・駅前にゴミが多いので綺麗にしてほしい
- ・アーケードの中の照明が少し暗いので、もっと明るくした方がよい
- ・朝方、ゴミをカラスがつついて汚らしい
- ・ゴミが路上に落ちている
- ・もう少し街並みを整備してほしい

- ・都会だから仕方ないと思うが、ごちゃごちゃしている街並みが良くもあり悪くもある
- ・大森駅東口の広場の公園が汚い。残念ながら働いていない人が多い
- ・景観がよくない。自転車の放置が多いしゴミも多い。街が汚い。治安がよくないように思う
- ・汚いので街を整備してほしい
- ・アトレの駐輪場が狭く怖いので明るく楽に止められるようにしてほしい
- ・駅前をもっと華やかにした方がよい
- ・掃除をもっと頑張してほしい(住民に対して)
- ・看板が乱雑で景観が悪いので整備してほしい
- ・ごみごみしたイメージなのでもっとスッキリと整然とした街にしてほしい
- ・商店街の人は気をつけていると思うが、商店街のゴミが目立つときがあるのが残念
- ・街並みをもっと綺麗にした方がよい
- ・公衆トイレが汚い
- ・商店街の通路にゴミがあったり、アジアっほいにおいがして清潔感がない
- ・町がもっときれいになれば嬉しい
- ・ゴミが少なくなるとよい
- ・ごちゃごちゃしている店並びを整理した方がよい
- ・公園がほしい
- ・蒲田はごみごみしている
- ・景観の美しさに力を入れていると思う。街がちゃんと掃除してあったりキレイだから
- ・公衆トイレがあつてよい
- ・街に工場が多いので清潔感がない。京浜工業地帯のイメージしかない
- ・ごみが落ちていないので大岡山駅前周辺はキレイでよい
- ・蒲田は街がゴチャゴチャしているイメージがある。そこが蒲田らしくもあるので、スッキリすぎるのもさびしい

<もっと治安が良くなってほしい>

- ・周りから聞く噂がよくない。1人で入ると危ない店がある
- ・治安をよくしてほしい
- ・ギャンブルの町なので引き続き治安を良くしてほしい
- ・歩いていてキャッチが多いのでどうにかしてほしい
- ・新宿ほどではないが、呼び込みが多いのが困る
- ・街が綺麗になるとよい。若い女の子が安心して来れる街になるとよい
- ・池上通りの道が狭い
- ・東口の公園に浮浪者が多く、酔って絡んでくるのでどうにかしてほしい。警察が取り締まってくれない
- ・イメージが悪い。夜になると商店街が怪しい雰囲気
- ・夜、キャッチが多すぎる
- ・治安が悪い
- ・23時過ぎに着いたとき、警察が巡回していて守られてる感じがした
- ・蒲田はごみごみしていて治安が悪いと言われていたが、古い雰囲気も残しつつ、安心して利用できる街に発展するとよい
- ・酔っ払いが多い。不便
- ・呑み屋街の整理、客引き
- ・蒲田近辺は治安が悪そう。風俗店が多いので。昔ながらのお店とかあるので、歴史を感じられてよいと思う
- ・ミルパ(大森)の商店街が少し暗い。照明をもっと明るくしてほしい。
- ・競艇場付近の治安が少し悪い
- ・南洗足は高齢者の方が多いので、夜の見回りなど強化してくれたら安心できる
- ・北口側はあまり街灯がなく、夜に孫を1人で歩かせることはできない

<駐輪場や駐車場の整備、交通マナーの向上が必要>

- ・商店街の自転車の止め方がよくない
- ・駐輪場を増やしてほしい
- ・放置自転車などのマナー違反が多い
- ・バイクと自転車の駐輪場をもっと各所に増やしてほしい
- ・蒲田や大森に放置自転車が多いイメージ。老人が多いから歩きにくい
- ・止まっている自転車が多いのがよくない
- ・自転車がなくて歩きづらい
- ・歩きタバコをしている人が多いのでやめてほしい
- ・駐輪場をもっと作ってほしい。自転車の整理を行ってほしい
- ・放置自転車の整理をより厳しく行ってほしい
- ・道路が狭く、車が止められないのが不便
- ・駐輪場の整備と放置自転車の整理を行うべき
- ・駐輪場が少ない
- ・自転車で来づらい。道路が狭く止めるところがない
- ・商店街の歩道を自転車に乗ったままで来て危ないので降りてほしい
- ・自転車が飛び出してきて危ない。無灯火も多い
- ・駐輪場や駐車場が少ない
- ・接客をしていてよくお客様に自転車置き場を聞かれる。大型の自転車置き場が必要ではないか
- ・自転車置き場を増やしてほしい
- ・自転車の路上駐車が減った
- ・店の前に自転車が多い
- ・駐輪場をもっと増やしてほしい。池上通りの歩道が狭い
- ・走行している自転車が危ないので取締りをしてほしい
- ・商店街が自転車が多く、通る際に危険なのでどうにかしてほしい
- ・商店街が便利。歩道が狭く、自転車がこわい。ぶつかりそうになった事が何度もある
- ・自転車がも多く、子供が危ない
- ・自転車放置が多すぎる。パチンコ屋ができてさらに多くなった
- ・駐車場・駐輪場がもう少しあるとよい
- ・大岡山駅前に駐輪場ができてよいと思う
- ・自転車が駅前の交番とパン屋さんの間を通るのが少し怖い。駐輪場か自転車を通れなくするなど工夫が必要
- ・商店街が歩きづらい。自転車が多いので危ない
- ・駐輪場や駐車場が駅前にあると便利
- ・駅前以外の電柱をなくしてほしい

<道路や交通網を整備・整理して通やすくしてほしい>

- ・大森駅東口駅前のターミナルのタクシー乗り場と横断歩道の位置が悪い
- ・道の横断がしづらい
- ・道を歩きにくい。自転車と歩行者が混ざっていてこわい
- ・平和島の温水プールがトラックばかりで暗く歩きにくい。周辺道路を充実させてほしい。
- ・道をもう少し整備してほしい
- ・道幅が狭くて歩きづらい。道を歩行者と自転車を区別してほしい
- ・歩きやすくしてほしい
- ・道が狭い
- ・道幅が狭い。自転車と歩行者が混ざっているのがこわい
- ・渋滞が多い
- ・道が狭い。ごちゃごちゃしたイメージ
- ・商店街の道幅が狭く、いつも自転車にぶつかりそうになるので改善してほしい
- ・商店街の道が狭く、見づらい

- ・道路整備をした方がよい
- ・歩道が狭い
- ・商店街の道幅が狭くて、車同士の接触が多々あって危ない
- ・道幅が広くて歩きやすい
- ・商店街含め、街全体に物がありすぎて歩きにくい
- ・細い道で車が通っているので危ない
- ・道路がキレイになった
- ・もっと歩きやすくなればよい。車も多く、人も多いので、歩道と車道が分かれていると尚よい
- ・商店街が歩きづらい。車が通っていて危ない
- ・呑川の緑道沿いが大田区に入った途端、傾斜が強く歩きにくい
- ・道幅が広くて歩きやすい
- ・大森駅前の歩道が狭くて不便
- ・古い街が残っていて道幅が狭い
- ・車と自転車がが多いので商店街が歩きにくい
- ・駅前自転車の通りが多く、買い物する時に少し危険なので、歩行者と道路を分けるなりしてほしい
- ・以前より住みやすい。ロータリーが整備されたりなど
- ・自転車が商店街に入り込むのがいや。アーケードがほしい
- ・京急と東急の連結（蒲蒲線）がどうなるのか
- ・京急蒲田と蒲田を繋げてほしい
- ・羽田に行く時にバスをよく使うが駅前の道路がもう少し整備されているとよい
- ・東急からJRをまわらなくても東口に出られるようにしてほしい
- ・西友周りの路地がわかりにくい
- ・西と東に街が分断されていて行きにくい
- ・道が悪いので整備してほしい。街並みに特色がない
- ・京急と東急の蒲田駅が直結していないのが不便
- ・商店街の側にバス通りがあり、高齢者に便利
- ・JRから京急への乗り換えが不便。改札を出ないで出来るようにしてほしい
- ・駅前のイベントが街と学校をつなげていてよい
- ・タクシーが夕方になると全然来ないので不便

<案内を分かりやすくしてほしい>

- ・街の案内図が少なく交番に聞くしかない。場所が分からないので観光地にも行けない。
- ・無料のWi-fiがほしい
- ・駅の前にある企業の案内をしっかりとしてほしい。病院に行けずに迷子になっている人をよく見る
- ・どこから商店街なのかわからず歩きづらい
- ・駅を降りたら観光所があると情報が入手できてよい
- ・商店街の看板がありすぎて見づらい。バス乗り場が分かりづらい
- ・マップを作って、どこになにがあるのかわかりやすくしてほしい
- ・サンライズ商店街の場所が分からず、反対方向のドン・キホーテの方へ行ってしまった
- ・スーパーと商店街を行ったり来たりで、買い物の導線が悪い

<いまある観光資源や地元の良さを生かしてほしい>

- ・自分はあまり知らないが観光は色々あると思う。久が原の商店街はお祭りもやっているのよい
- ・古さをそのまま生かしてほしい。町工場のよさを生かしてほしい
- ・歴史を生かした整然とした街づくりをしてほしい
- ・亀甲山古墳の展示を充実させてほしい。多摩川周辺の自然解説を増やしてほしい
- ・大島や穴子井や穴守稲荷など観光をもっと振興させてほしい
- ・雰囲気・情緒が大事。景観が大事。今のままでも十分

- ・洗足池がステキ
- ・蒲田はこみいつている。池上は古さを活かせるような街づくりを進めていけばもっとよい街になると思う
- ・目黒とくらべて季節行事は多いが、観光向けではない

<もっと積極的に良さをPRしたほうが良い>

- ・観光名所などのPRの方法がよくない。活発にするべき。
- ・B級グルメの観光マップを作ってほしい
- ・駅を出て、写真で見たような有名な大田区の観光地への行き方がわかるような、アイキャッチのある目立って尚且つわかりやすい案内板がほしい
- ・近隣の品川区の方までチラシを入れてほしい(コンサートのお知らせなど)。大田区民便りなど情報を得る機会を増やしてほしい
- ・大森、三軒茶屋のPRをもっとした方がよいと思う、海苔屋が少ない
- ・まちおこしTVやお散歩番組で特集し、もう少し街の宣伝をした方がよいと思う
- ・町工場をもっとアピールして、多くの人に知ってもらう機会を増やしてほしい
- ・観光地などPRをもっと積極的に行くと尚よい。もったいない。
- ・品川は戸越などがありTVに出るが、大田区は目玉がありそうでなくマイナー。
- ・今まで知らなかった観光する場所を知られたので、もっとよく街をみて歩きたい
- ・大田市場はバスだと大変行きづらい
- ・大岡山駅前がよく催しをしてくれるからよいが、希望はもっと増やしてほしい

<商店街に期待している>

- ・商店街が大型スーパーにおされていて印象が薄いので頑張してほしい
- ・大森駅西口の商店街が高齢者ばかりなので、このまま寂れてしまわず、ずっと続いてほしいと思う
- ・10~15年前も便利だったがもっと便利になった、商店街などが多くてよい
- ・商店街の店員さんが親切で感じがよい
- ・商店街などの古いお店と新しいお店がマッチしていないので、もう少し街の統一感を出してほしい
- ・商店街にあまり活気がない
- ・地元の商店街より活気があるのでよい
- ・大岡山の商店街がキレイでよい
- ・手作りや体によいものを作っているから地元の商店街が安心。食の安全がしっかりしている。チェーン店などを増やすより、そういう地元のお店で賑わう街になればよい
- ・商店街は歩いていて楽しい
- ・閉店している店をなくしてほしい
- ・商店街にやってない・空いている店がありもったいない。イベントとかあるとよい
- ・駅の南口側の商店街がシャッターがおりているお店が多く、少しさびしい。北口側は栄えていてお買い物がしやすい
- ・商店街がキレイ
- ・レストランがない。少しオシャレで気軽に食べに行けるところがないから、そういうお店ができるとうよい。商店街は色んなお店があって買い物にはよい
- ・商店街に古い建物があって気になる
- ・戸越銀座商店街のようにテレビとかでよく見かける商店街があれば行ってみたい
- ・蒲田の商店街は個人経営のお店がたくさんあって話などがしやすく親しみやすい
- ・水曜日がお店が全部休みなので利用しづらい
- ・商店街がこじんまりとしている。商店街の中にスーパーがない。商店街が活気があるとよい
- ・商店街はよい
- ・共通商品券やお得なクーポンなどがもっと手に入りやすいとよい。使い勝手が悪い
- ・前よりも商店街が歩きやすくなった。駅前も線路が地下になってだいぶキレイになった。病院の

- つたが緑でよいが、春先の香りが強めで少し苦手
- ・このまま商店街などがあると良い
- ・案外、商店街ががんばっていると思う
- ・商店街に活気があってよい

<その他>

- ・学生が多いので若い人が多いが、町の雰囲気合っていない
- ・アンケートをやっていること大田区が色々考えていると思いき感動した
- ・去年の夏の商店街のイベントの際に広場でプロレスをやっていたのがよかった
- ・商店街はよくわからない
- ・介護や保険に頼らず 75 才くらいまで働ける環境がほしい。役所の給料を 30%くらいカットすべき
- ・駅の周りの再開発
- ・金木犀の匂いで体調が悪くなってしまった。公害になるレベル
- ・大田区は田舎っぽく感じる。お店が少ないし道も狭い。高級住宅街と下町が混在している
- ・アーケードのお店の休日をそろえてほしい
- ・商店街や百貨店をのぞいてみたい。場所がわかりやすい
- ・お店が早く閉まる
- ・このまま高層ビルを建てないでほしい
- ・頑張ってくれようとしているのは伝わる
- ・大岡山商店街が催し物をよくやっているみたいで楽しそうだと思う
- ・大岡山商店街に飲食店がたくさんあってよいが、東京工業大学があるからか学生向きな感じで大人向きでない感じがする
- ・駅前が石畳だったのがアスファルトになってしまったので残念
- ・老若男女が住みやすい。蒲田によいイメージがない
- ・学生街の印象を受ける
- ・大田区のイメージが羽田空港しかないからよくわからない
- ・あえて来ようと思うような話題のものや施設がない

■まとめ

区分	主な特徴
居住地	<ul style="list-style-type: none"> ・大森駅、大岡山駅周辺では「東京 23 区」の居住者が多い。 ・蒲田駅周辺では「東京多摩地区・神奈川県」等の居住者も多い。
来街人数/同行者	<ul style="list-style-type: none"> ・人数は「1 人」が大半をおおむね 8 割以上を占める。 ・同行者は「家族」と「友人」がほぼ半々を占めるが、調査地点によって、傾向が大きく異なる。
交通手段	<ul style="list-style-type: none"> ・「電車」が大半を占める。
来街目的	<ul style="list-style-type: none"> ・「仕事」が 3 割を占める。次いで「買物(食料品)」「買物(食料品以外)」「飲食」。 ・男性は「仕事」が多く、女性は「買物(食料品)」が多い。
行きたい店、施設	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれの調査地点でも、「商業施設・小売店・専門店」が多く、次いで「飲食店」となっている。また、大岡山駅は「学校・教育機関」が「商業施設・小売店・専門店」と同程度を占める。
消費予定	<ul style="list-style-type: none"> ・消費予定の品目は「飲食」が 3～4 割を占める。男性は特に飲食が多いが、女性は「食料品」がそれ以上に多い。 ・平均消費金額はおおむね 4,000～5,000 円であるが、大森駅東口が 8,000 円を超える一方、大岡山駅周辺は 2,500 円である。
滞在中に買いたいと思っているもの	<ul style="list-style-type: none"> ・「洋服・服飾雑貨」が約 2 割を占め、「お菓子類」「食品類（お菓子以外）」が続く。 ・買いたい理由は「土産品・プレゼントとして」が多い。
商店街の施設・サービス評価	<ul style="list-style-type: none"> ・「よい」という評価が多いは、「魅力的な店舗がある」「公共施設が充実」「ごみが少なく清潔」「公共交通が充実」である。特に、蒲田駅周辺の「飲食店の多さ」が高く評価されていることが従目される。 ・他方、評価が低いのは「観光する場所がたくさんある」等。
アクティビティの認知度と体験意向	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティビティに対する認知度はほとんどの項目で「知らない」が 6 割を占める。 ・体験意向は、「神社・仏閣・旧跡めぐり」「東京湾のクルーズ・屋形船」に加え、「羽根つき餃子などの地元名物の体験」が 5 割を超える。
来街頻度と再来意向	<ul style="list-style-type: none"> ・来街頻度は大岡山周辺は「毎日」であるが、その他の地区は「1 カ月に 1 回程度」が多い。再来意向は 8 割を超える。
よく買う土産、よく行く店	<ul style="list-style-type: none"> ・土産で多いのは「菓子」、よく行く店は「レストラン」「スーパー」「商業施設」等である。
自由意見	<ul style="list-style-type: none"> ・「街をもっときれにしたほうがよい」「もっと治安が良くなってほしい」「駐車場や駐輪場を整備してほしい」「道路や交通網を整備してほしい」「案内を分かりやすくしてほしい」「いまある観光資源や地元の良さを生かしてほしい」「もっと積極的に良さを PR したほうがよい」等の意見があった。